

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書

令和8年3月

古賀市保健福祉部健康介護課

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の方法	2
3. 調査結果の表示方法	2
4. 標本の構成	3
II 調査結果	5
第1章 個別設問結果	6
1. 家族や生活状況について	6
(1) 家族構成	6
(2) 介護・介助の必要性	6
(3) 介護・介助の主な原因	8
(4) 主な介護者	9
(5) 現在の暮らしの経済状況	10
(6) 住まいの形態	11
2. からだを動かすことについて	12
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	12
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	13
(3) 15分位続けて歩いているか	14
(4) 過去1年間での転倒経験	15
(5) 転倒への不安	16
(6) 外出の頻度	17
(7) 昨年と比べ外出回数が減ったか	18
(8) 外出を控えているか	19
(9) 外出を控えている理由	20
(10) 外出する際の移動手段	22
3. 食べることについて	23
(1) BMI 評価	24
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	25
(3) お茶等でむせることがあるか	26
(4) 口の渇きが気になるか	26
(5) 歯磨きを毎日しているか	27
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況	27
(7) かみ合わせの良さ	28
(8) 毎日の入れ歯の手入れの有無	29
(9) 6か月間での体重減少	29
(10) 共食の機会	30
4. 毎日の生活について	31
(1) 物忘れが多いと感じるか	31
(2) 自分で番号を調べて電話をかけているか	32

(3) 今日が何月何日か分からない時があるか	32
(4) バスや電車を使って一人で外出しているか	33
(5) 日用品の買い物をしているか	34
(6) 食事の用意をしているか	35
(7) 自分で請求書の支払いをしているか	36
(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか	36
(9) 年金などの書類が書けるか	37
(10) 新聞を読んでいるか	38
(11) 本や雑誌を読んでいるか	38
(12) 健康についての記事や番組に関心があるか	39
(13) 友人の家を訪ねているか	40
(14) 家族や友人の相談にのっているか	40
(15) 病人を見舞うことができるか	41
(16) 若い人に自分から話しかけることがあるか	41
(17) 趣味はあるか	42
(18) 生きがいはあるか	43
5. 地域での活動について	44
(1) 会・グループ等への参加頻度	44
(2) 地域の有志による活動への参加者としての参加意向	49
6. 就労について	50
(1) 現在の就労状態	50
(2) 引退した時期	52
7. たすけあいについて	53
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	53
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	54
(3) 病気のとき、看病や世話をしてくれる人	55
(4) 看病や世話をしてあげる人	57
(5) 家族や友人・知人以外の相談相手	58
(6) 友人・知人と会う頻度	60
(7) この1か月間で会った友人・知人の人数	61
(8) よく会う友人・知人との関係	62
8. 健康について	63
(1) 現在の健康状態	63
(2) 幸福感	64
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった経験	65
(4) この1か月間、物事に興味がわからない、楽しめないと感じた経験	66
(5) お酒は飲むか	67
(6) タバコは吸うか	67
(7) 現在治療中、後遺症のある病気	68
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について	69

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人の有無	69
(2) 認知症に関する相談窓口の認知	69
10. 日々の暮らしについて	70
(1) 住んでいる地域の支えあいの実感	70
(2) 住民同士の支えあい、助け合いの必要性	72
(3) 将来も、いまの地域に暮らし続けたいか	73
11. 安心して暮らし続けることができるまちづくりについて	75
(1) 安心して暮らしていける地域づくりに必要なこと	75
12. 生活支援サービスについて	76
(1) 困った時に助けてほしいと思うこと	76
(2) 困っている人を助けられると思うこと	77
13. 在宅医療・介護について	78
(1) 介護が必要になったときの暮らし方	78
(2) 介護が必要になった場合に介護を頼みたい人	80
(3) 終末期に受けたい医療の話し合いの有無	81
(4) 最期を過ごしたい場所	83
第2章 各種評価項目の該当状況	85
1. 運動器機能評価	86
2. 閉じこもり評価	88
3. 栄養機能評価	90
4. 口腔機能評価	92
5. 認知機能評価	94
6. I A D L 評価	96
7. うつリスク評価	98
◎ 使用した調査票	100

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、令和8年度に「介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」を策定するにあたり、高齢者の心身の状態や生活状況、今後の生活に関するニーズを把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施した。

2. 調査の方法

- (1) 調査地域 古賀市全域
- (2) 調査対象者 要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者。
(令和7年9月末時点)
- (3) サンプル数 4,800人
- (4) 調査方法 郵送調査
- (5) 調査期間 令和7年12月8日～令和8年1月9日
- (6) 回収数(%) 3,430票(71.5%)

3. 調査結果の表示方法

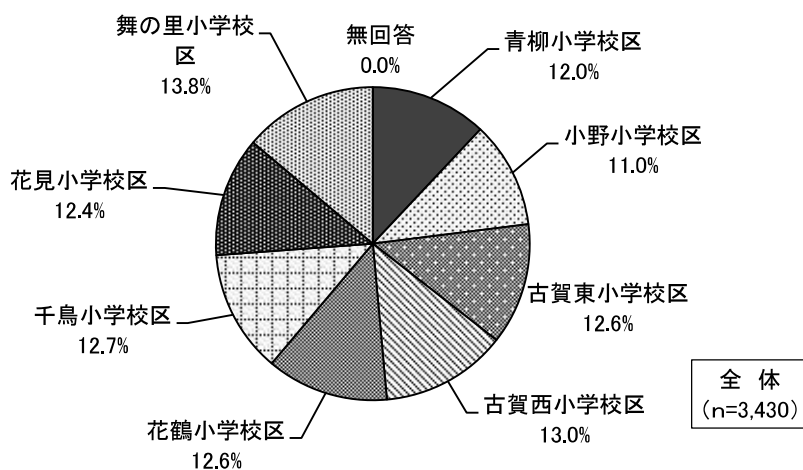
- ◇回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。
- ◇複数回答が可能な質問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100%を超える。
- ◇数表中の「-」は、該当する選択肢の回答がないことを示す。
- ◇文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち2つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。
- ◇今回の調査は、次の調査結果と比較分析を行っている。
古賀市「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」 令和4年12月実施

4. 標本の構成

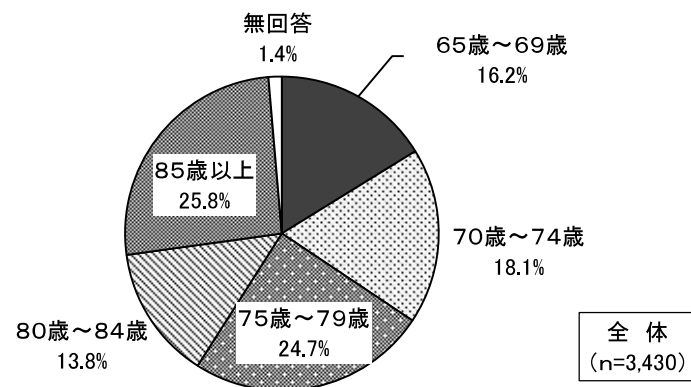
(%)

		標本数	調査対象者の年齢					調査対象者の性別			
			65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	無回答	男性	女性	回答しない
全 体		3,430 100.0	556 16.2	622 18.1	847 24.7	473 13.8	885 25.8	47 1.4	1,465 42.7	1,865 54.4	9 0.3
小学校区別	青柳小学校区	412	16.7	19.4	24.0	14.8	23.5	1.5	42.2	54.1	0.5
	小野小学校区	377	15.4	20.2	25.7	11.9	25.2	1.6	43.5	52.8	0.3
	古賀東小学校区	431	13.2	17.2	21.1	13.0	34.3	1.2	43.6	53.1	0.2
	古賀西小学校区	446	15.2	14.6	23.5	14.1	31.6	0.9	41.5	55.4	—
	花鶴小学校区	432	15.7	18.1	22.5	14.1	28.5	1.2	39.6	57.2	0.2
	千鳥小学校区	434	18.9	19.4	27.2	15.4	17.7	1.4	40.3	57.6	0.5
	花見小学校区	424	14.4	16.7	21.2	13.9	31.6	2.1	42.0	54.7	0.2
	舞の里小学校区	474	19.6	19.8	31.6	12.9	14.8	1.3	48.5	50.2	0.2
		標本数	家族構成					無回答			
			1人暮らし	(夫婦2人暮らし65歳以上)	(夫婦2人暮らし64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他				
全 体		3,430 100.0	686 20.0	1,464 42.7	124 3.6	534 15.6	571 16.6	51 1.5			
小学校区別	青柳小学校区	412	20.4	40.0	4.6	14.1	18.9	1.9			
	小野小学校区	377	14.9	37.1	5.6	21.2	19.6	1.6			
	古賀東小学校区	431	21.6	41.3	3.5	13.0	18.6	2.1			
	古賀西小学校区	446	26.0	39.9	1.8	15.0	16.6	0.7			
	花鶴小学校区	432	24.3	42.1	3.2	12.5	16.7	1.2			
	千鳥小学校区	434	21.0	43.8	3.0	15.2	15.4	1.6			
	花見小学校区	424	21.5	40.6	3.8	17.7	15.3	1.2			
	舞の里小学校区	474	10.5	54.6	3.8	16.5	12.9	1.7			

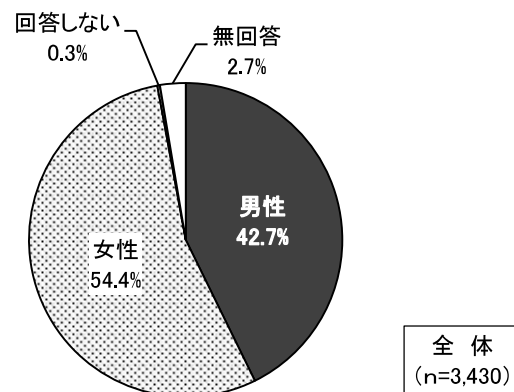
◎住まいの小学校区



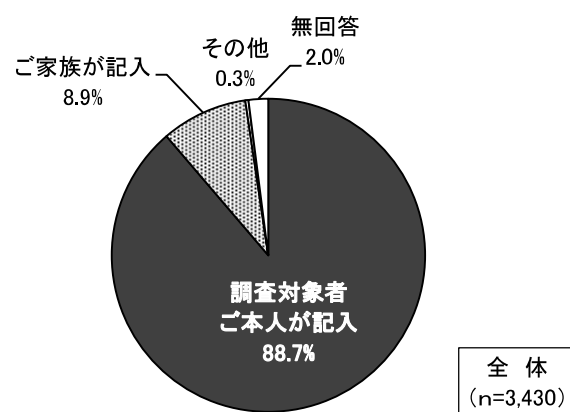
◎調査対象者の年齢



◎調査対象者の性別



◎調査回答者



Ⅱ 調査結果

Ⅱ 調査結果

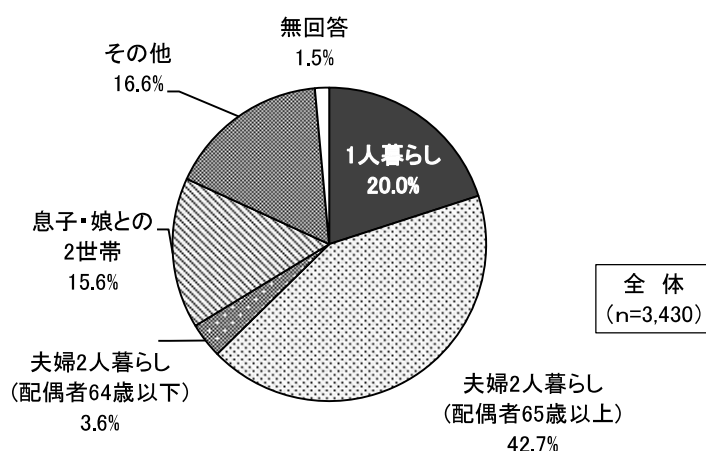
第1章 個別設問結果

1. 家族や生活状況について

(1) 家族構成

問 1. (1)家族構成をお教えてください

家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.7%と最も多く、次いで「1人暮らし」が20.0%、「息子・娘との2世帯」が15.6%である。

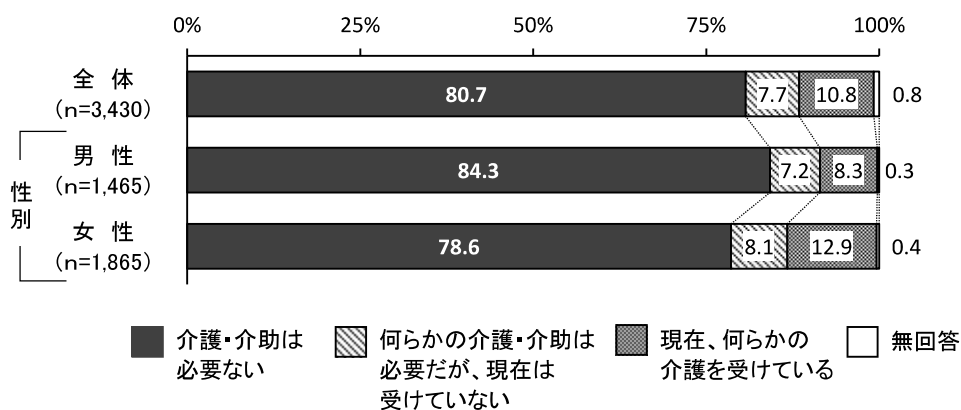


(2) 介護・介助の必要性

問 1. (2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

普段の生活での介護・介助の必要性については「介護・介助は必要ない」が80.7%で最も高い。「現在、何らかの介護を受けている」は10.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は7.7%である。

性別にみると、男性の「介護・介助は必要ない」は84.3%で女性(78.6%)より5.7ポイント高い。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高くなり、特に女性の「85歳以上」では31.9%と高い。

家族構成別にみると、「1人暮らし」で「現在、何らかの介護を受けている」が16.9%、「息子・娘との2世帯」で15.0%、「その他」で11.9%と1割を超えている。

		(%)				
		標本数	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在はい	現在、何らかの介護を受けている（家族など介護を受ける場合も含む）	無回答
全 体		3,430 100.0	2,767 80.7	264 7.7	372 10.8	27 0.8
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	94.0	4.0	2.0	—
	男性:70～74歳	296	90.9	4.7	4.1	0.3
	男性:75～79歳	374	88.2	6.4	5.3	—
	男性:80～84歳	217	84.3	7.4	8.3	—
	男性:85歳以上	326	66.6	12.3	20.2	0.9
	女性:65～69歳	302	96.7	1.0	2.0	0.3
	女性:70～74歳	322	90.1	5.0	4.3	0.6
	女性:75～79歳	457	89.7	5.5	4.6	0.2
	女性:80～84歳	250	76.0	11.6	12.0	0.4
	女性:85歳以上	526	53.2	14.4	31.9	0.4
	回答しない・無回答	111	64.9	9.9	10.8	14.4
	1人暮らし	686	73.3	9.6	16.9	0.1
家族構成別	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	86.4	6.4	6.8	0.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	87.1	7.3	4.0	1.6
	息子・娘との2世帯	534	75.5	9.0	15.0	0.6
	その他	571	80.7	7.4	11.9	—
	無回答	51	52.9	9.8	5.9	31.4

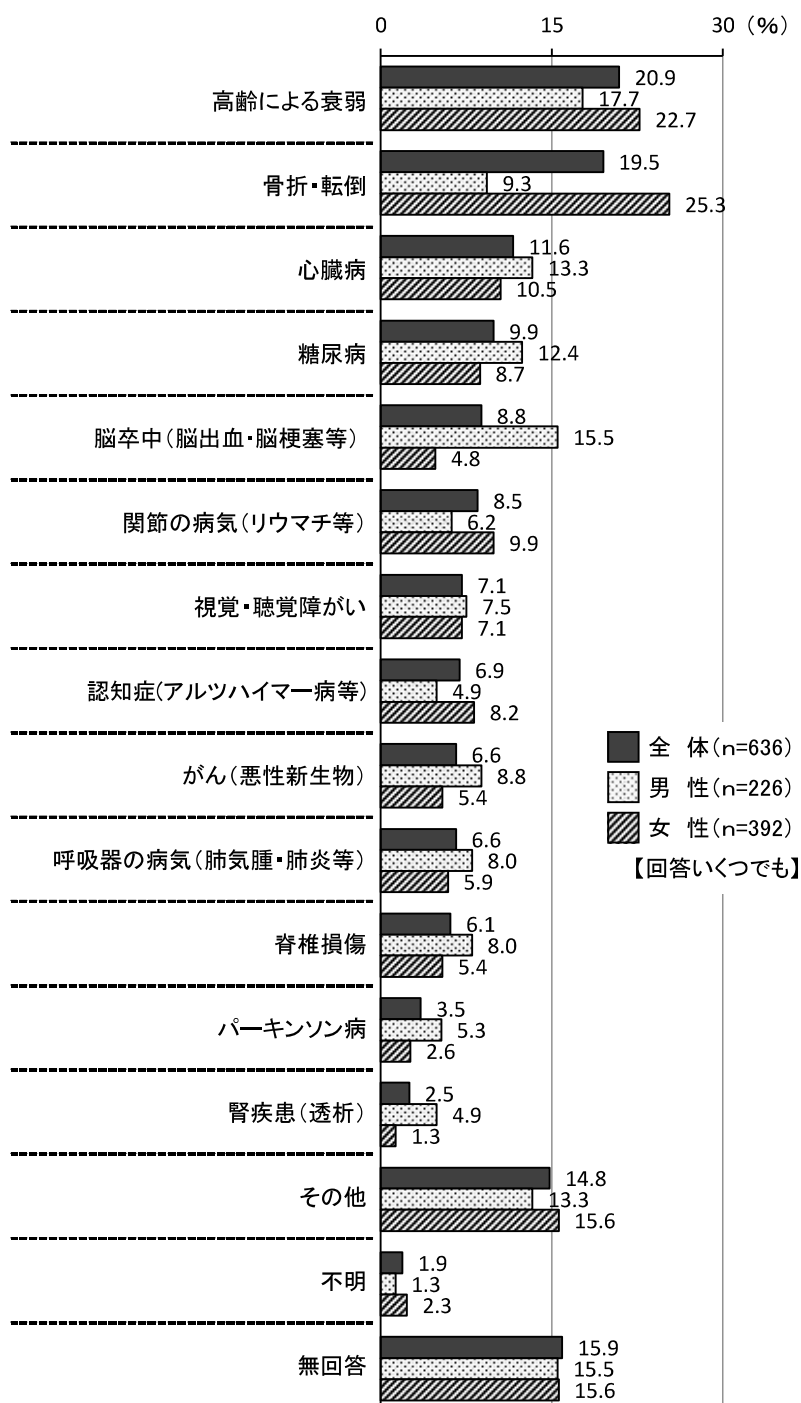
(3) 介護・介助の主な原因

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問 1. (2)①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか(いくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因は「高齢による衰弱」が 20.9%、「骨折・転倒」が 19.5%である。

性別にみると、男性は「高齢による衰弱」(17.7%)、女性は「骨折・転倒」(25.3%)が最も高い原因となっている。また、男性は「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(15.5%)、女性は「高齢による衰弱」(22.7%)が2番目に高い原因となっている。

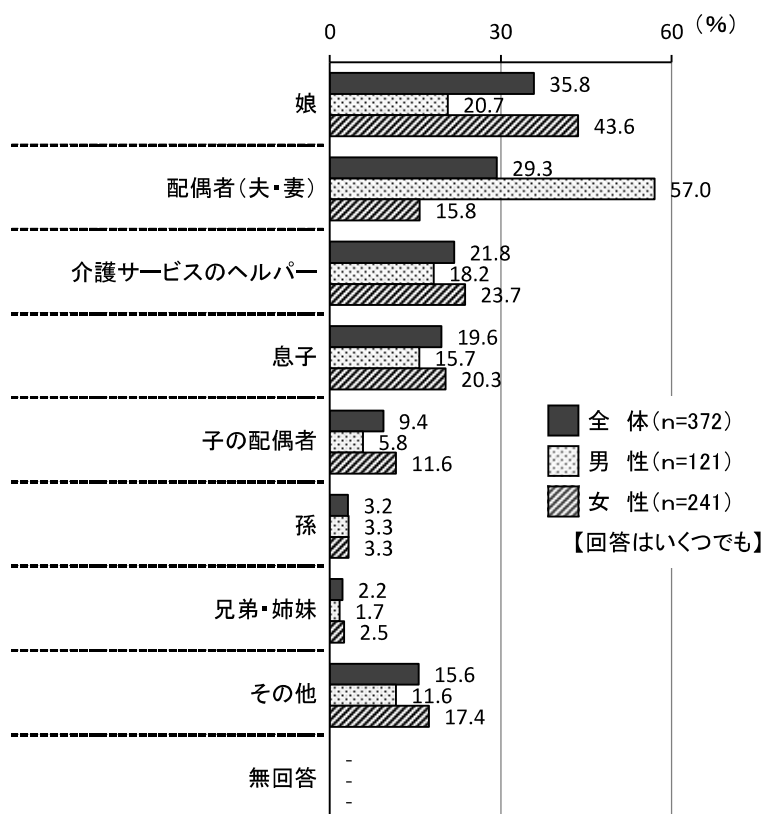


(4) 主な介護者

【(2)において「3.現在、何らかの介護を受けている」方のみ】
問1. ②主にどなたの介護・介助を受けていますか(いくつでも)

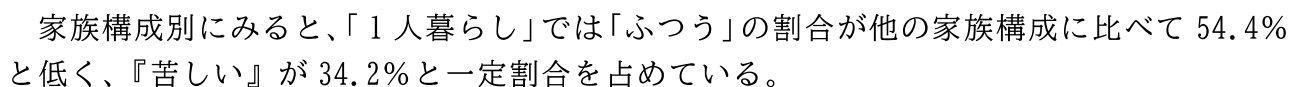
主な介護・介助者は「娘」が35.8%、「配偶者(夫・妻)」が29.3%、「介護サービスのヘルパー」が21.8%である。

性別にみると、男性は「配偶者(夫・妻)」が57.0%と最も高く、女性は「娘」が43.6%と最も高い。



問 1. (3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

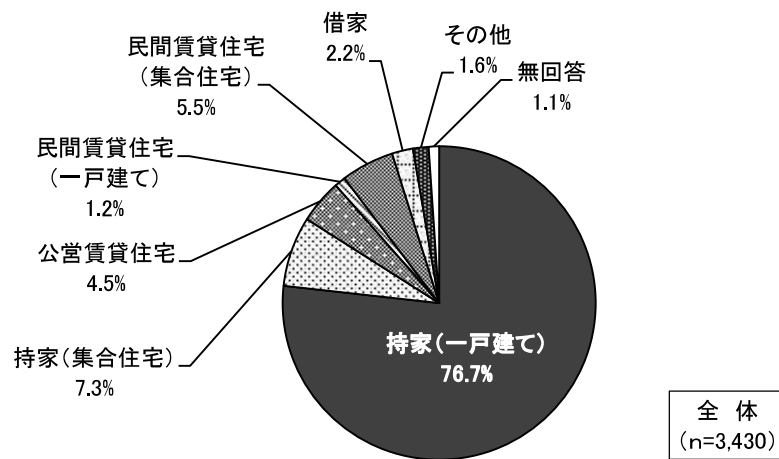
性別にみると、男女とも全体結果と同様の結果となっており、差はみられない。

10

(6) 住まいの形態

問 1. (4)お住まいは一人建て、または集合住宅のどちらですか

住まいの形態は、「持家（一人建て）」が76.7%で最も高い。



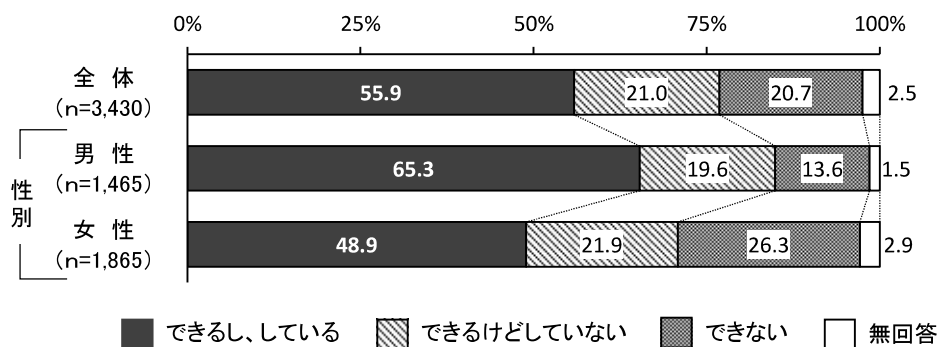
2. からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか

問2. (1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることについて、「できるし、している」が55.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が21.0%、「できない」が20.7%である。

性別にみると、男性は「できるし、している」が65.3%と女性（48.9%）よりも16.4ポイント高い。女性は「できない」が26.3%で男性（13.6%）より12.7ポイント高い。



年齢別にみると、「できない」は男女とも年齢が上がるにつれ割合が高くなり、女性の「85歳以上」では50.4%と最も高い。

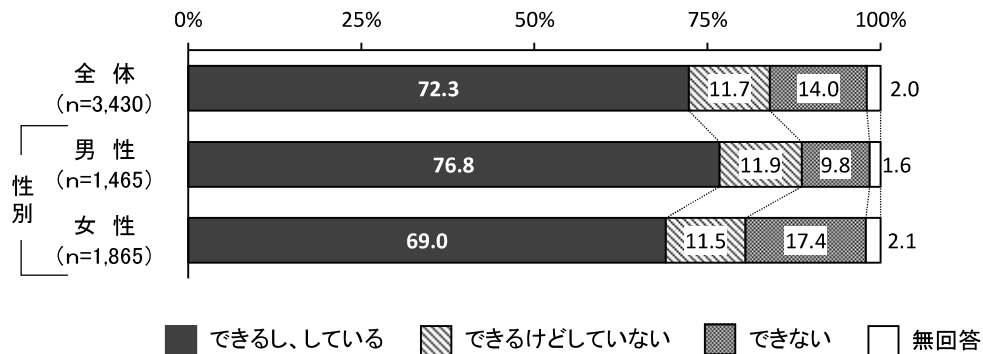
		標本数	できるし、している (%)	できるけどしていない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		3,430	55.9	21.0	20.7	2.5
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	88.4	8.4	3.2	-
	男性:70～74歳	296	72.3	19.9	7.4	0.3
	男性:75～79歳	374	66.0	24.6	8.3	1.1
	男性:80～84歳	217	62.2	21.2	14.7	1.8
	男性:85歳以上	326	42.3	21.2	32.5	4.0
	女性:65～69歳	302	75.2	16.9	7.9	-
	女性:70～74歳	322	64.3	20.5	13.4	1.9
	女性:75～79歳	457	51.4	26.7	18.6	3.3
	女性:80～84歳	250	40.4	27.6	28.0	4.0
	女性:85歳以上	526	26.8	18.6	50.4	4.2
回答しない・無回答		111	45.9	23.4	21.6	9.0

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

問2. (2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がるについて、「できるし、している」が72.3%と最も高く、次いで「できない」が14.0%、「できるけどしていない」が11.7%である。

性別にみると、男性は「できるし、している」が76.8%と女性(69.0%)よりも7.8ポイント高い。女性は「できない」が17.4%で男性(9.8%)より7.6ポイント高い。



年齢別にみると、「できない」は男女とも年齢が上がるにつれ割合が高くなり、女性の「85歳以上」で「できない」が35.4%と最も高い。

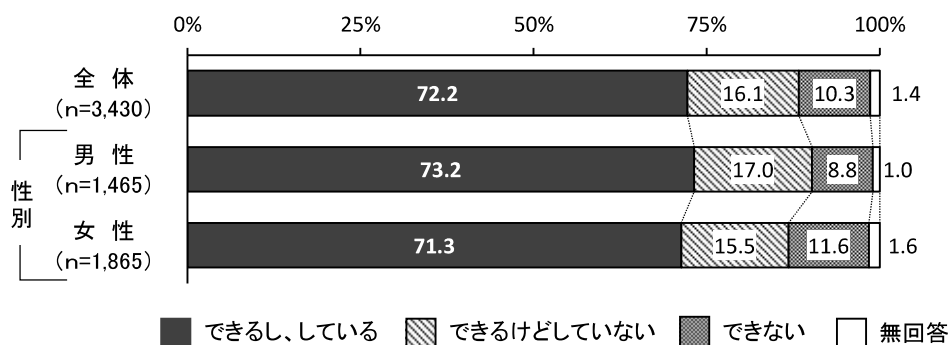
		標本数	しで て き る し、	しで て き い る け い ど	で き な い	無 回 答
全 体		3,430 100.0	2,480 72.3	400 11.7	481 14.0	69 2.0
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	90.8	7.2	1.2	0.8
	男性:70～74歳	296	82.8	11.5	5.4	0.3
	男性:75～79歳	374	78.6	14.4	5.9	1.1
	男性:80～84歳	217	71.0	15.2	10.6	3.2
	男性:85歳以上	326	62.3	10.7	24.2	2.8
	女性:65～69歳	302	87.7	7.6	4.3	0.3
	女性:70～74歳	322	78.9	12.4	7.5	1.2
	女性:75～79歳	457	71.3	13.3	13.1	2.2
	女性:80～84歳	250	70.8	9.6	15.6	4.0
	女性:85歳以上	526	49.2	12.5	35.4	2.9
回答しない・無回答		111	69.4	10.8	14.4	5.4

(3) 15 分位続けて歩いているか

問2. (3)15 分位続けて歩いていますか

15 分位続けて歩くことについて、「できるし、している」が 72.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 16.1%、「できない」が 10.3%である。

性別にみると、「できるし、している」は男性が 73.2%、女性が 71.3%と同程度となっている。「できない」は女性が 11.6%と男性（8.8%）よりやや高い。



年齢別にみると、「できない」は男女とも年齢が上がるにつれ割合が高くなり、男性の「85 歳以上」で 20.2%、女性で 24.9%とともに 2 割を超えている。

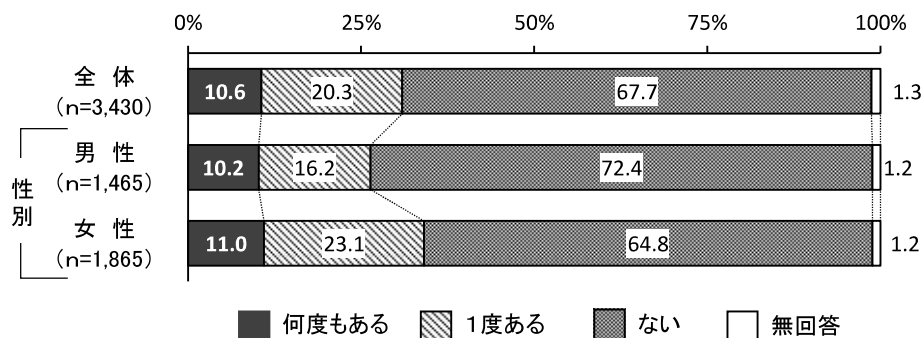
		(%)				
		標本数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		3,430 100.0	2,477 72.2	551 16.1	354 10.3	48 1.4
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	81.1	16.5	2.4	-
	男性:70～74歳	296	75.3	20.6	3.0	1.0
	男性:75～79歳	374	75.9	15.5	7.5	1.1
	男性:80～84歳	217	71.0	18.4	9.2	1.4
	男性:85歳以上	326	63.5	15.0	20.2	1.2
	女性:65～69歳	302	81.1	15.2	3.3	0.3
	女性:70～74歳	322	78.9	14.6	5.6	0.9
	女性:75～79歳	457	77.0	15.5	5.9	1.5
	女性:80～84歳	250	67.2	18.4	11.2	3.2
	女性:85歳以上	526	58.2	14.8	24.9	2.1
回答しない・無回答		111	73.9	12.6	9.9	3.6

(4) 過去1年間の転倒経験

問2. (4)過去1年間に転んだ経験がありますか

過去1年間に転んだ経験は「ない」が67.7%と最も高く、次いで「1度ある」が20.3%、「何度もある」が10.6%である。

性別にみると、男性は「ない」が72.4%と女性（64.8%）よりも7.6ポイント高い。女性は「1度ある」（23.1%）が男性（16.2%）より6.9ポイント高い。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、「何度もある」や「1度ある」の割合は男女とも年齢が上がるにつれ概ね高くなる傾向がみられる。

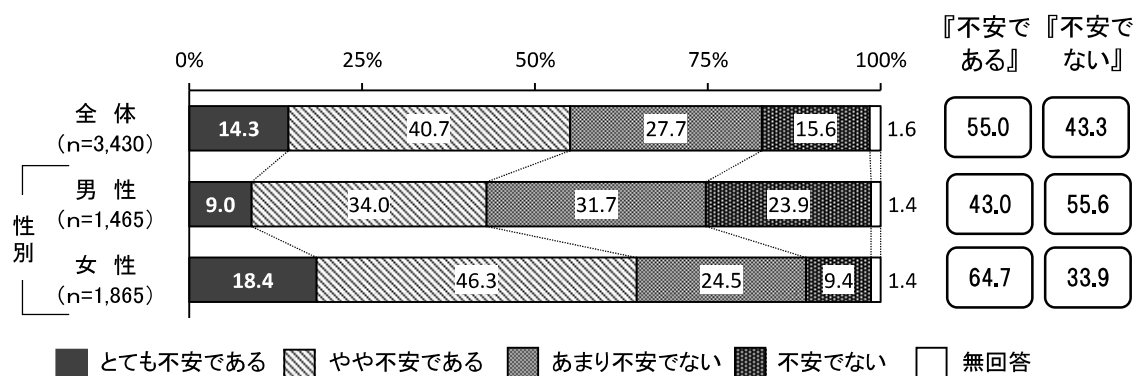
		(%)				
		標本数	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体		3,430 100.0	365 10.6	698 20.3	2,321 67.7	46 1.3
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	5.6	13.7	80.3	0.4
	男性:70～74歳	296	7.8	11.8	80.1	0.3
	男性:75～79歳	374	9.4	13.1	76.7	0.8
	男性:80～84歳	217	9.2	20.3	67.7	2.8
	男性:85歳以上	326	17.2	23.3	57.7	1.8
	女性:65～69歳	302	5.3	18.5	76.2	-
	女性:70～74歳	322	9.3	18.0	71.1	1.6
	女性:75～79歳	457	9.6	20.6	68.7	1.1
	女性:80～84歳	250	9.2	28.0	60.0	2.8
	女性:85歳以上	526	17.3	28.1	53.6	1.0
回答しない・無回答		111	11.7	30.6	51.4	6.3

(5) 転倒への不安

問2. (5)転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安について、「やや不安である」が40.7%で最も高く、これに「とても不安である」(14.3%)を合わせた『不安である』は55.0%となっている。「不安でない」(15.6%)と「あまり不安でない」(27.7%)を合わせた『不安でない』は43.3%で、『不安である』を11.7ポイント上回っている。

性別にみると、女性の『不安である』は64.7%で男性(43.0%)より21.7ポイント高い。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ『不安である』の割合が高くなっている。

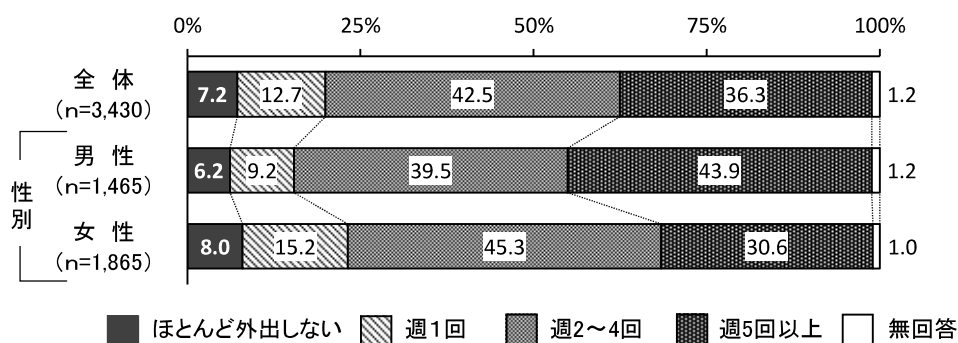
		標本数	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答	『不安である』		『不安でない』	
								割合	ポイント	割合	ポイント
全体		3,430	490	1,397	951	536	56	14.3	40.7	27.7	15.6
		100.0	14.3	40.7	27.7	15.6	1.6	55.0	43.3		
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	2.8	27.7	37.3	32.1	-	30.5	69.4		
	男性:70～74歳	296	6.4	28.7	36.5	27.7	0.7	35.1	64.2		
	男性:75～79歳	374	7.5	32.4	32.4	26.2	1.6	39.9	58.6		
	男性:80～84歳	217	10.1	36.9	28.6	22.1	2.3	47.0	50.7		
	男性:85歳以上	326	17.2	43.6	24.5	12.6	2.1	60.8	37.1		
	女性:65～69歳	302	5.6	40.7	37.1	16.2	0.3	46.3	53.3		
	女性:70～74歳	322	12.4	47.8	27.0	11.8	0.9	60.2	38.8		
	女性:75～79歳	457	14.2	47.9	26.5	9.8	1.5	62.1	36.3		
	女性:80～84歳	250	20.8	47.2	23.6	5.6	2.8	68.0	29.2		
	女性:85歳以上	526	31.7	47.0	14.1	5.7	1.5	78.7	19.8		
回答しない・無回答		111	15.3	35.1	30.6	9.9	9.0	50.4	40.5		

(6) 外出の頻度

問2. (6)週に1回以上は外出していますか

外出することについて、「週2～4回」が42.5%と最も高く、次いで「週5回以上」が36.3%である。「ほとんど外出しない」は7.2%である。

性別にみると、男性は「週5回以上」が43.9%と最も高く、女性は「週2～4回」が45.3%で最も高い。「ほとんど外出しない」は男性が6.2%、女性が8.0%である。



年齢別にみると、「ほとんど外出しない」は男女とも「85歳以上」で1割を超え、「週1回」は男性では「85歳以上」で、女性では「70歳以上」で1割を超えるようになる。

小学校区別にみると、「青柳小学校区」、「花見小学校区」、「小野小学校区」で「ほとんど外出しない」が約1割と他の小学校区よりもやや高い。

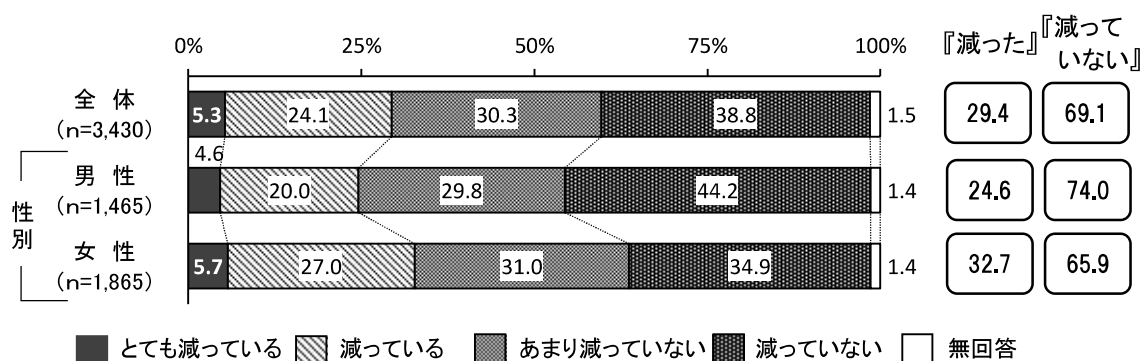
		標本数	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体		3,430	248	436	1,458	1,246	42
		100.0	7.2	12.7	42.5	36.3	1.2
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	2.4	4.8	25.7	66.7	0.4
	男性:70～74歳	296	3.0	8.1	39.5	49.0	0.3
	男性:75～79歳	374	4.0	9.6	44.4	40.9	1.1
	男性:80～84歳	217	7.8	9.7	42.4	38.2	1.8
	男性:85歳以上	326	13.5	12.9	42.3	29.1	2.1
	女性:65～69歳	302	1.7	6.0	35.1	57.0	0.3
	女性:70～74歳	322	3.7	10.2	44.4	41.3	0.3
	女性:75～79歳	457	4.6	12.3	51.2	31.1	0.9
	女性:80～84歳	250	6.4	17.6	50.0	24.4	1.6
	女性:85歳以上	526	17.7	24.9	44.5	11.4	1.5
回答しない・無回答		111	9.0	17.1	35.1	32.4	6.3
小学校区別	青柳小学校区	412	9.5	15.0	42.0	31.3	2.2
	小野小学校区	377	8.5	15.4	40.8	34.0	1.3
	古賀東小学校区	431	7.9	13.2	43.2	34.3	1.4
	古賀西小学校区	446	6.7	14.8	40.8	36.3	1.3
	花鶴小学校区	432	6.3	11.3	43.1	38.7	0.7
	千鳥小学校区	434	4.8	12.4	42.9	38.7	1.2
	花見小学校区	424	9.2	9.4	45.3	34.9	1.2
	舞の里小学校区	474	5.5	10.5	42.0	41.4	0.6

(7) 昨年と比べ外出回数が減ったか

問2. (7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、「減っていない」が38.8%、「あまり減っていない」が30.3%でこれらを合わせた『減っていない』は69.1%である。「とても減っている」(5.3%)と「減っている」(24.1%)を合わせた『減った』は29.4%である。

性別にみると、女性の『減った』は32.7%で男性(24.6%)より8.1ポイント高い。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ『減った』の割合が高くなり、女性の「85歳以上」では51.3%と5割を超えて最も高い。

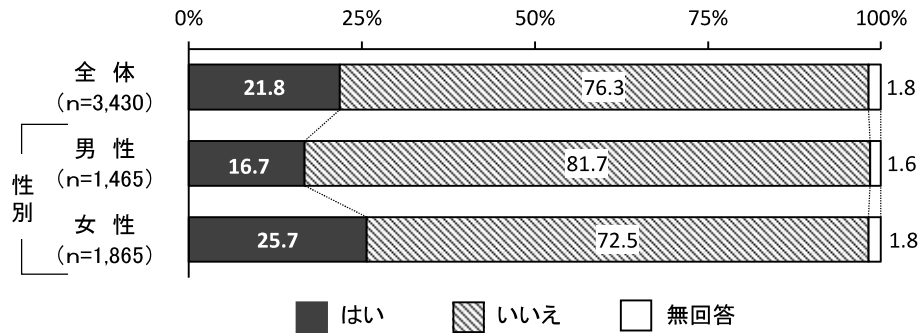
		標本数	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	『減った』	
			いる					『減った』	『減っていない』
全体		3,430	181	825	1,041	1,330	53	1,006	2,371
		100.0	5.3	24.1	30.3	38.8	1.5	29.4	69.1
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	2.4	10.4	24.9	61.8	0.4	12.8	86.7
	男性:70～74歳	296	4.1	14.2	29.1	52.4	0.3	18.3	81.5
	男性:75～79歳	374	4.0	19.5	30.7	44.4	1.3	23.5	75.1
	男性:80～84歳	217	3.7	24.0	32.7	37.3	2.3	27.7	70.0
	男性:85歳以上	326	8.3	30.7	31.3	27.3	2.5	39.0	58.6
	女性:65～69歳	302	3.0	11.3	28.5	57.0	0.3	14.3	85.5
	女性:70～74歳	322	2.8	22.7	32.3	41.6	0.6	25.5	73.9
	女性:75～79歳	457	3.3	23.6	38.1	33.5	1.5	26.9	71.6
	女性:80～84歳	250	5.6	29.6	30.8	32.4	1.6	35.2	63.2
	女性:85歳以上	526	11.4	39.9	26.0	20.7	1.9	51.3	46.7
	回答しない・無回答	111	5.4	29.7	24.3	32.4	8.1	35.1	56.7

(8) 外出を控えているか

問2. (8)外出を控えていますか

外出を控えているかについて、「いいえ」が76.3%、「はい」が21.8%である。

性別にみると、男性は「いいえ」が81.7%で女性（72.5%）より9.2ポイント高い。女性は「はい」が25.7%と男性（16.7%）より9.0ポイント高い。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなり、女性の「85歳以上」では46.4%と最も高い。

		(%)			
		標本数	はい	いいえ	無回答
全 体		3,430 100.0	749 21.8	2,618 76.3	63 1.8
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	7.6	92.0	0.4
	男性:70～74歳	296	10.1	89.5	0.3
	男性:75～79歳	374	16.3	81.8	1.9
	男性:80～84歳	217	16.6	82.0	1.4
	男性:85歳以上	326	30.4	66.3	3.4
	女性:65～69歳	302	8.9	90.4	0.7
	女性:70～74歳	322	14.9	84.5	0.6
	女性:75～79歳	457	18.8	79.9	1.3
	女性:80～84歳	250	28.0	69.2	2.8
	女性:85歳以上	526	46.4	50.6	3.0
	回答しない・無回答	111	26.1	67.6	6.3

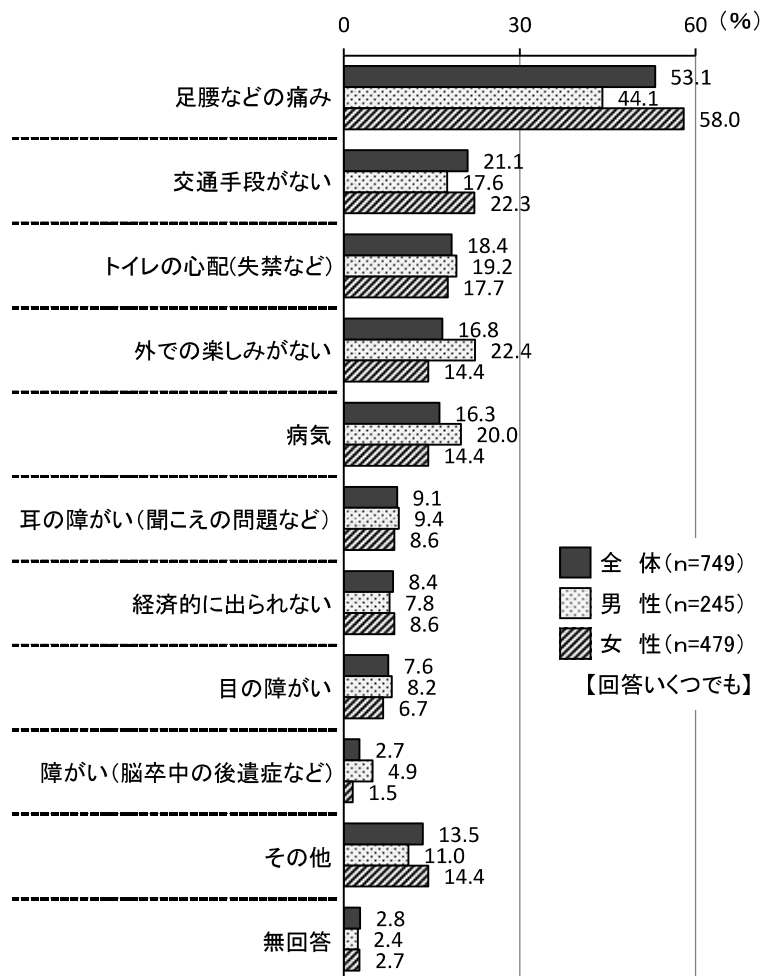
(9) 外出を控えている理由

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

問2. ①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」が53.1%で最も高く、次いで「交通手段がない」が21.1%、「トイレの心配(失禁など)」が18.4%である。

性別にみると、男女とも「足腰などの痛み」が第1位であるが、女性は58.0%と男性(44.1%)より13.9ポイント高い。



◎校区别 外出を控えている理由の状況

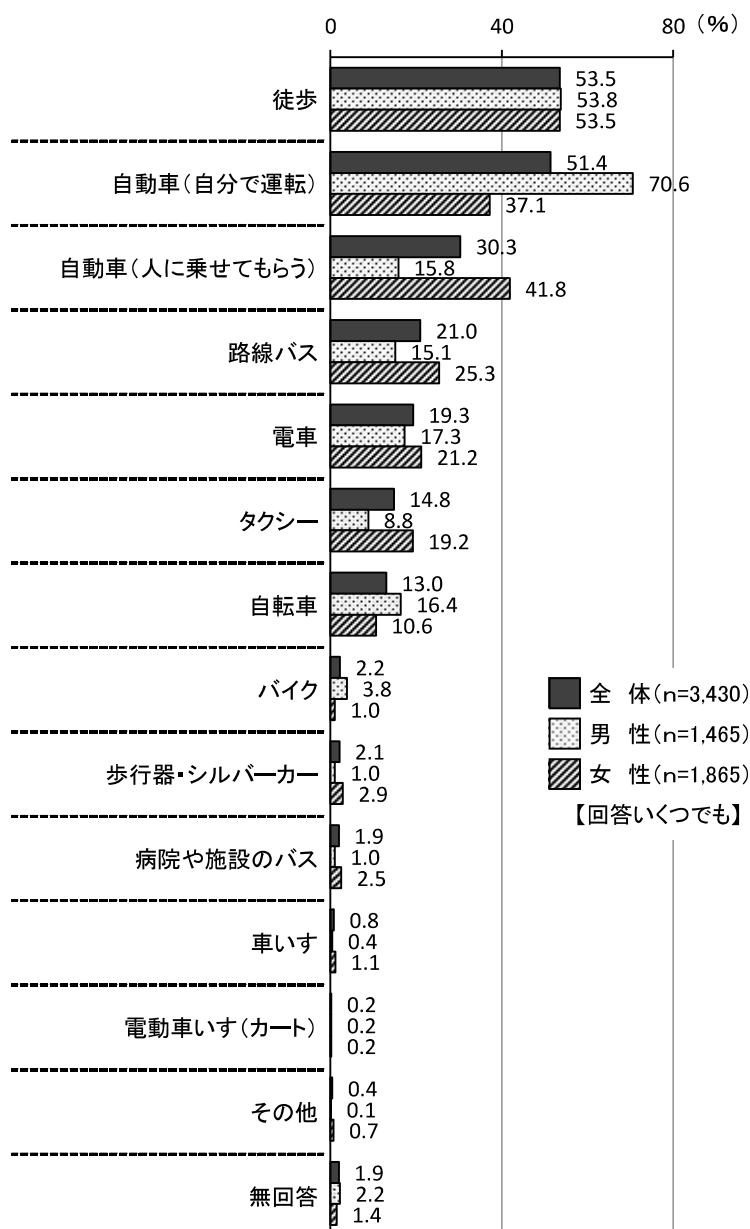
		合 計 （下段は表側構成比）	問2(8)①外出を控えている理由は、次のどれですか【いくつでも】										
			病 気	障 がい （脳卒中の後遺症など）	足 腰 などの痛み	ト イレ の心配（失禁など）	ど 耳 の障がい（聞こえの問題など）	目 の障がい	外 での楽しみがない	経 済 的 に 出 ら れ ない	交 通 手 段 が ない	そ の 他	無 回 答
全 体		749 100.0	122 16.3	20 2.7	398 53.1	138 18.4	68 9.1	57 7.6	126 16.8	63 8.4	158 21.1	101 13.5	21 2.8
小 学 校 区 別	青柳小学校区	106 14.2	15 14.2	2 1.9	51 48.1	17 16.0	11 10.4	9 8.5	24 22.6	14 13.2	24 22.6	13 12.3	3 2.8
	小野小学校区	80 10.7	10 12.5	2 2.5	39 48.8	17 21.3	11 13.8	8 10.0	14 17.5	5 6.3	23 28.8	6 7.5	2 2.5
	古賀東小学校区	106 14.2	19 17.9	3 2.8	62 58.5	21 19.8	9 8.5	12 11.3	12 11.3	8 7.5	21 19.8	12 11.3	5 4.7
	古賀西小学校区	106 14.2	20 18.9	2 1.9	62 58.5	21 19.8	13 12.3	7 6.6	20 18.9	8 7.5	20 18.9	13 12.3	2 1.9
	花鶴小学校区	91 12.1	15 16.5	5 5.5	53 58.2	22 24.2	8 8.8	6 6.6	14 15.4	6 6.6	20 22.0	11 12.1	2 2.2
	千鳥小学校区	80 10.7	12 15.0	3 3.8	36 45.0	11 13.8	4 5.0	3 3.8	18 22.5	6 7.5	12 15.0	15 18.8	5 6.3
	花見小学校区	103 13.8	19 18.4	1 1.0	59 57.3	15 14.6	9 8.7	9 8.7	12 11.7	9 8.7	22 21.4	11 10.7	2 1.9
	舞の里小学校区	77 10.3	12 15.6	2 2.6	36 46.8	14 18.2	3 3.9	3 3.9	12 15.6	7 9.1	16 20.8	20 26.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(10) 外出する際の移動手段

問2. (9)外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

外出する際の移動手段は「徒歩」が53.5%と最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」が51.4%、「自動車（人に乗せてもらう）」が30.3%、「路線バス」が21.0%、「電車」が19.3%、「タクシー」が14.8%、「自転車」が13.0%である。

性別にみると、男性は「自動車（自分で運転）」が70.6%で最も高い。「徒歩」は男女とも5割台と同程度で、女性は「自動車（人に乗せてもらう）」(41.8%)や「路線バス」(25.3%)や「タクシー」(19.2%)などの利用が男性よりも高い。



◎校区别 移動手段の状況

		合 計 （下段は表側構成比）	問2(9) 外出する際の移動手段は何ですか【いくつでも】														
			徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答	
全 体		3,430 100.0	1,836 53.5	447 13.0	77 2.2	1,762 51.4	1,038 30.3	661 19.3	719 21.0	64 1.9	27 0.8	7 0.2	71 2.1	507 14.8	15 0.4	64 1.9	
小 学 校 区 別	青柳小学校区	412 12.0	132 32.0	28 6.8	11 2.7	237 57.5	117 28.4	25 6.1	78 18.9	11 2.7	7 1.7	1 0.2	4 1.0	42 10.2	3 0.7	21 5.1	
	小野小学校区	377 11.0	107 28.4	8 2.1	10 2.7	231 61.3	120 31.8	26 6.9	84 22.3	9 2.4	1 0.3	3 0.8	5 1.3	34 9.0	3 0.8	9 2.4	
	古賀東小学校区	431 12.6	232 53.8	64 14.8	8 1.9	212 49.2	137 31.8	64 14.8	64 14.8	8 1.9	3 0.7	－	14 3.2	84 19.5	1 0.2	7 1.6	
	古賀西小学校区	446 13.0	287 64.3	64 14.3	8 1.8	179 40.1	136 30.5	116 26.0	110 24.7	9 2.0	2 0.4	1 0.2	18 4.0	79 17.7	4 0.9	7 1.6	
	花鶴小学校区	432 12.6	268 62.0	68 15.7	6 1.4	195 45.1	127 29.4	102 23.6	112 25.9	8 1.9	9 2.1	－	12 2.8	78 18.1	－	6 1.4	
	千鳥小学校区	434 12.7	265 61.1	73 16.8	9 2.1	218 50.2	129 29.7	108 24.9	79 18.2	6 1.4	1 0.2	1 0.2	5 1.2	62 14.3	1 0.2	4 0.9	
	花見小学校区	424 12.4	253 59.7	66 15.6	10 2.4	186 43.9	140 33.0	90 21.2	83 19.6	7 1.7	1 0.2	1 0.2	13 3.1	80 18.9	2 0.5	5 1.2	
	舞の里小学校区	474 13.8	292 61.6	76 16.0	15 3.2	304 64.1	132 27.8	130 27.4	109 23.0	6 1.3	3 0.6	－	－	48 10.1	1 0.2	5 1.1	
	無回答	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

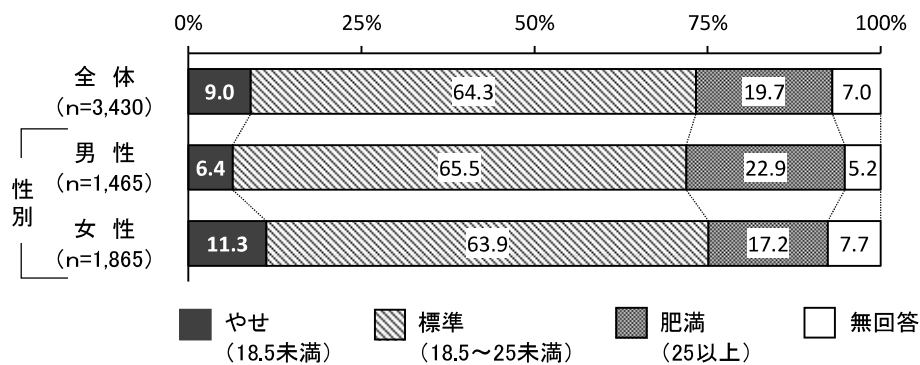
3. 食べることについて

(1) BMI 評価

問3. (1)身長・体重

身長と体重からBMI値（肥満度：BMI＝体重/（身長×身長））を算出したところ、「標準（18.5～25未満）」が64.3%で最も高い。次いで「肥満（25以上）」が19.7%、「やせ（18.5未満）」が9.0%である。

性別にみると、男性は「肥満（25以上）」が22.9%で、が女性（17.2%）より5.7ポイント高く、女性は「やせ（18.5未満）」が11.3%で男性（6.4%）より4.9ポイント高い。



年齢別にみると、「やせ（18.5未満）」では、男性は「85歳以上」で1割程度にとどまる一方、女性では、「75～79歳」を除く年代で1割を超えている。「肥満（25以上）」は男女とも年齢が低いほど割合が概ね高くなる傾向がみられ、特に男性は顕著で、「65～69歳」では33.3%と最も高い。

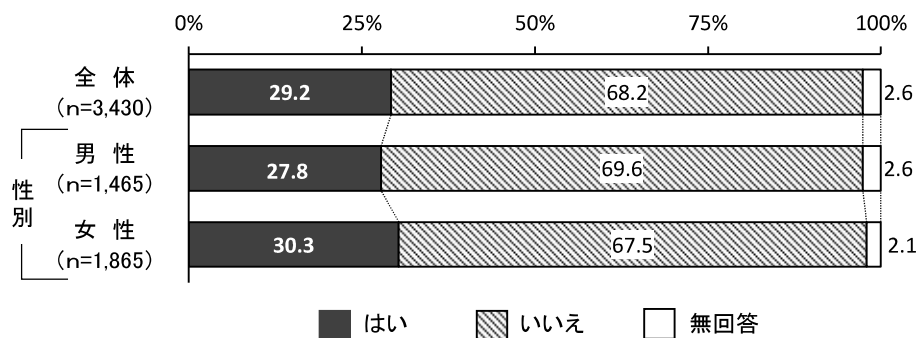
						(%)
		標 本 数	や せ (1 8 ・ 5 未 満)	標 準 (1 8 ・ 5 未 満)	肥 満 (2 5 以 上)	無 回 答
全 体		3,430 100.0	309 9.0	2,207 64.3	674 19.7	240 7.0
性別・ 年齢別	男性:65～69歳	249	6.8	58.6	33.3	1.2
	男性:70～74歳	296	5.7	65.9	27.0	1.4
	男性:75～79歳	374	4.0	68.4	21.4	6.1
	男性:80～84歳	217	5.5	68.2	19.8	6.5
	男性:85歳以上	326	10.1	65.3	14.7	9.8
	女性:65～69歳	302	13.2	63.9	18.2	4.6
	女性:70～74歳	322	11.2	64.9	20.2	3.7
	女性:75～79歳	457	9.4	68.1	18.2	4.4
	女性:80～84歳	250	11.6	63.2	16.0	9.2
	女性:85歳以上	526	11.4	60.3	14.4	13.9
	回答しない・無回答	111	6.3	55.0	18.9	19.8

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

問3. (2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「いいえ」が 68.2%、「はい」が 29.2%である。

性別にみると、「はい」は女性が 30.3%で男性（27.8%）よりやや高い。



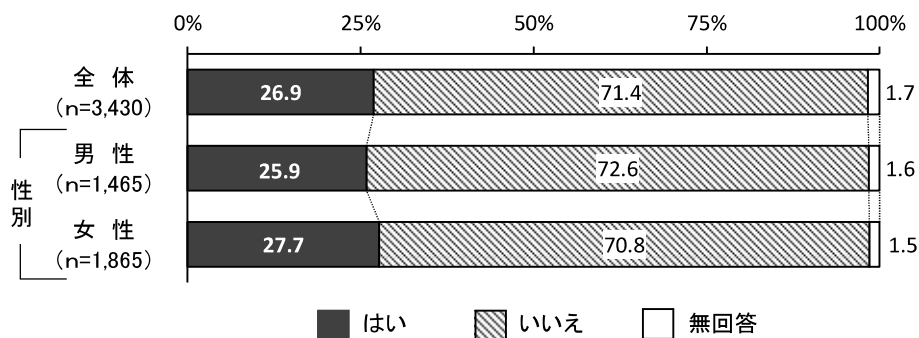
年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の「85歳以上」では 41.8%と最も高い。

		標本数	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全 体		3,430	29.2	68.2	2.6
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	15.3	84.3	0.4
	男性:70～74歳	296	27.7	70.6	1.7
	男性:75～79歳	374	27.5	70.3	2.1
	男性:80～84歳	217	31.8	64.5	3.7
	男性:85歳以上	326	35.0	60.1	4.9
	女性:65～69歳	302	14.9	84.1	1.0
	女性:70～74歳	322	23.6	74.8	1.6
	女性:75～79歳	457	29.1	68.9	2.0
	女性:80～84歳	250	35.2	62.0	2.8
	女性:85歳以上	526	41.8	55.1	3.0
	回答しない・無回答	111	28.8	60.4	10.8

(3) お茶等でむせることがあるか

問3. (3)お茶や汁物等でむせることがありますか

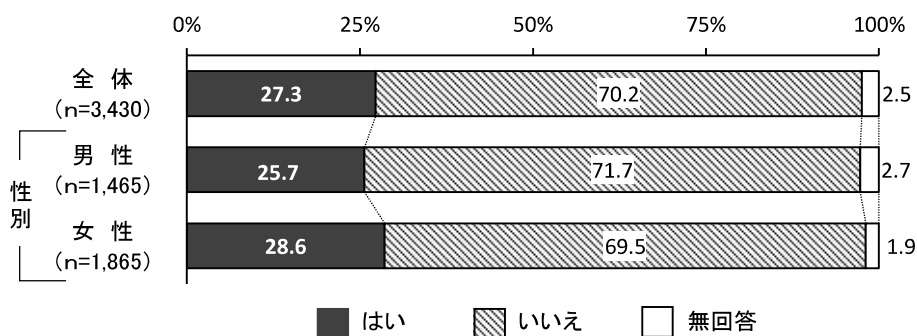
お茶等でむせることがあるかについて、「いいえ」が71.4%、「はい」が26.9%である。性別にみると、「はい」は女性が27.7%で男性（25.9%）よりやや高い。



(4) 口の渇きが気になるか

問3. (4)口の渇きが気になりますか

口の渇きが気になるかについて、「いいえ」が70.2%、「はい」が27.3%である。性別にみると、「はい」は女性が28.6%と男性（25.7%）よりやや高い。

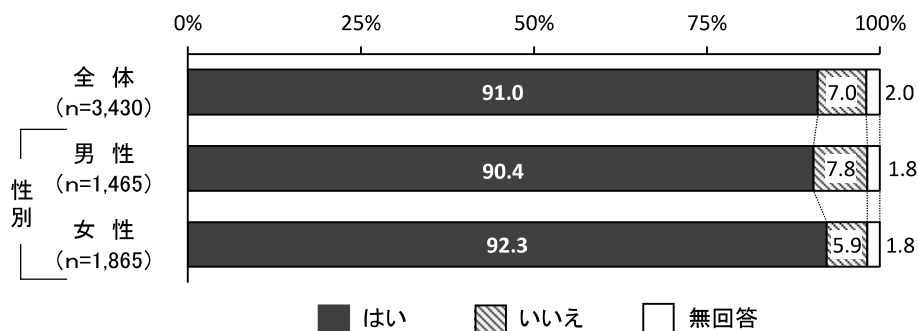


(5) 歯磨きを毎日しているか

問3. (5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか

歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているかについて、「はい」が91.0%、「いいえ」が7.0%である。

性別にみると、「いいえ」は男性が7.8%で女性（5.9%）よりやや高い。



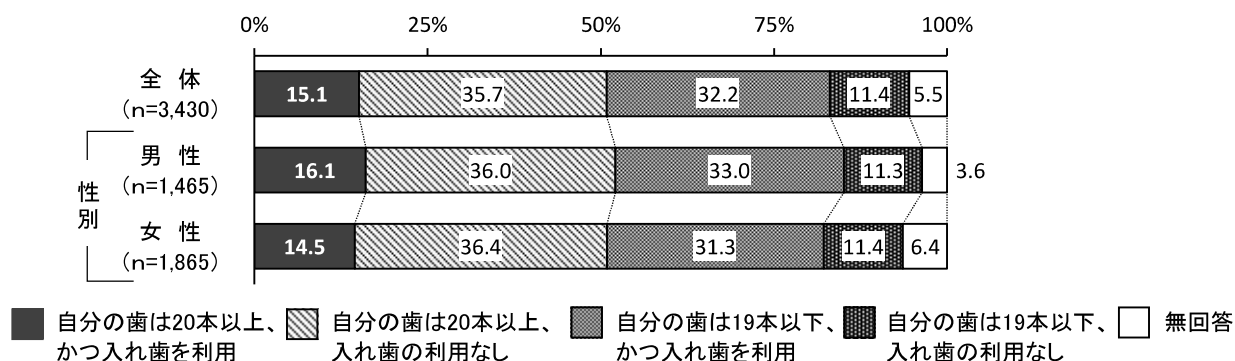
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

問3. (6)歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。インプラントは、自分の歯・入れ歯の本数に含めません。

歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 35.7%、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 32.2%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 15.1%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 11.4%となっている。『入れ歯を利用』している人は 47.3%である。

性別にみると、男性で『入れ歯を利用』している人は 49.1%、女性は 45.8%である。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低くなる傾向がみられる。

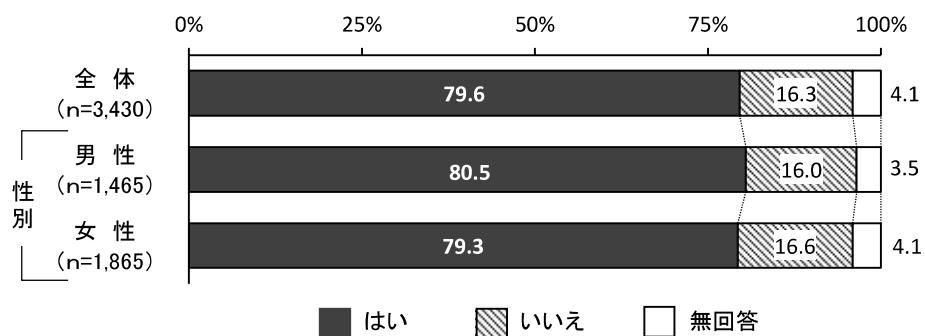
(%)

		標 本 数	を以自 利上、 用か 歯 つは 入 2 れ 0 歯 本	用以自 なし上、 の 入 歯 れは 歯 2 の 0 利 本	を以自 利下、 用か 歯 つは 入 1 れ 9 歯 本	用以自 なし下、 の 入 歯 れは 歯 1 の 9 利 本	無 回 答
全 体		3,430 100.0	519 15.1	1,226 35.7	1,105 32.2	391 11.4	189 5.5
性 別 ・ 年 齢 別	男性:65～69歳	249	12.9	56.2	20.1	10.0	0.8
	男性:70～74歳	296	13.9	37.8	30.4	15.2	2.7
	男性:75～79歳	374	16.0	32.1	35.0	12.8	4.0
	男性:80～84歳	217	15.2	34.6	40.6	6.9	2.8
	男性:85歳以上	326	21.5	24.2	37.7	9.8	6.7
	女性:65～69歳	302	11.9	58.6	15.9	11.6	2.0
	女性:70～74歳	322	14.9	47.5	18.3	14.6	4.7
	女性:75～79歳	457	14.7	39.2	28.4	11.4	6.3
	女性:80～84歳	250	18.4	27.2	39.2	10.0	5.2
	女性:85歳以上	526	13.7	18.8	46.8	10.3	10.5
	回答しない・無回答	111	12.6	21.6	37.8	11.7	16.2

(7) かみ合わせの良さ

問3. (6)①噛み合わせは良いですか

かみ合わせの良さについては、「はい」が 79.6%、「いいえ」が 16.3%である。
性別にみると、「はい」は男性が 80.5%、女性が 79.3%と約 8 割で同程度となっている。



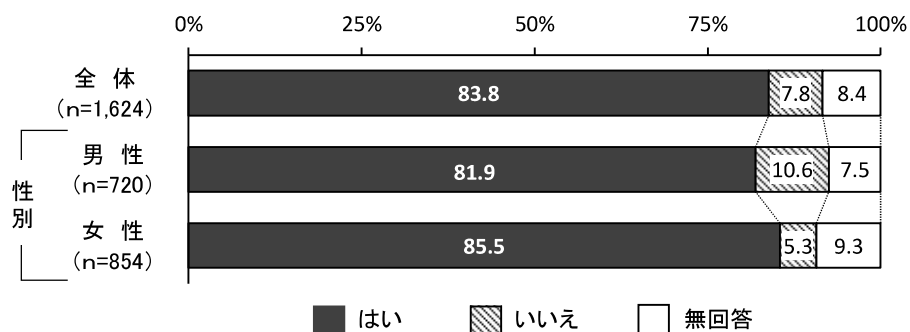
(8) 毎日の入れ歯の手入れの有無

【(6)で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問3. (6)②毎日入れ歯の手入れをしていますか

入れ歯を利用している人に、毎日の入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が 83.8%、「いいえ」が 7.8%である。

性別にみると、「いいえ」は男性が 10.6%と女性（5.3%）より 5.3 ポイント高い。

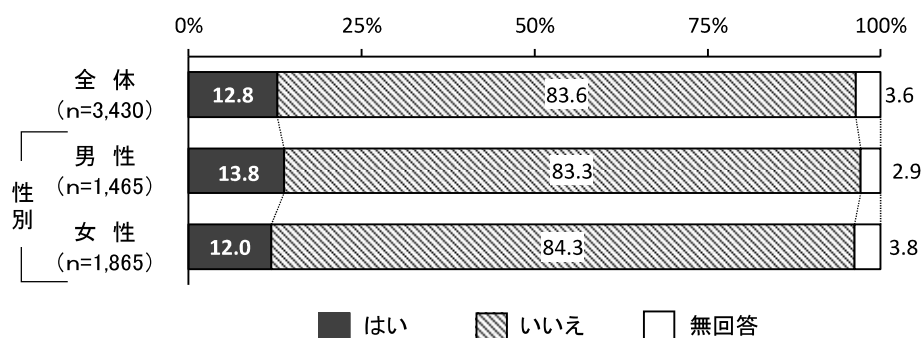


(9) 6 か月間での体重減少

問3. (7)6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか

6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重の減少があったかについて、「いいえ」が 83.6%、「はい」が 12.8%である。

性別にみると、「はい」は男性が 13.8%と女性（12.0%）よりやや高い。

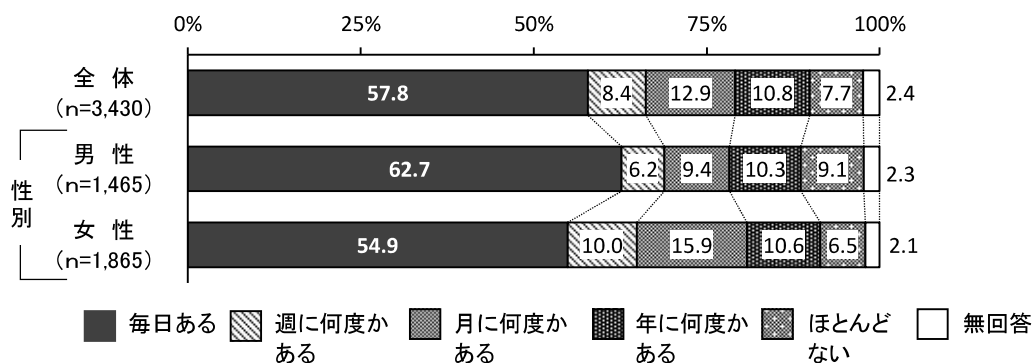


(10) 共食の機会

問3. (8)どなたかと食事をとにもする機会がありますか

だれかと食事をとにもする機会があるかについて、「毎日ある」が57.8%、「月に何度かある」が12.9%、「年に何度かある」が10.8%、「週に何度かある」が8.4%である。「ほとんどない」は7.7%である。

性別にみると、「毎日ある」は男性が62.7%で女性（54.9%）より7.8ポイント高い。



家族構成別にみると、「1人暮らし」を除く世帯では「毎日ある」が約7割から7割台半ばで最も高く、「1人暮らし」では「月に何度かある」が33.4%、「年に何度かある」が23.0%、「週に何度かある」が17.8%、「ほとんどない」が17.5%と他の家族構成に比べて高い。

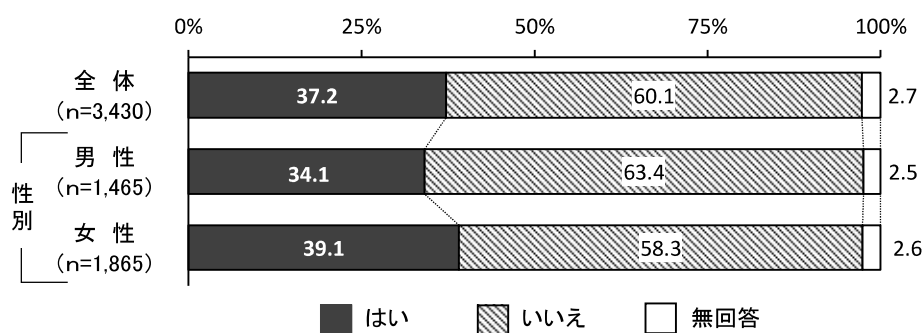
		(%)						
		標本数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		3,430 100.0	1,982 57.8	287 8.4	444 12.9	369 10.8	265 7.7	83 2.4
家族構成別	1人暮らし	686	6.0	17.8	33.4	23.0	17.5	2.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	71.2	4.3	8.3	9.1	5.0	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	75.8	4.8	5.6	5.6	4.0	4.0
	息子・娘との2世帯	534	69.7	8.6	8.8	6.2	5.2	1.5
	その他	571	71.5	7.7	6.0	5.4	6.3	3.2
	無回答	51	47.1	11.8	9.8	13.7	5.9	11.8

4. 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか

問4. (1)物忘れが多いと感じますか

物忘れが多いと感じるかについて、「いいえ」が60.1%、「はい」が37.2%である。
性別にみると、女性は「はい」が39.1%と男性（34.1%）より5.0ポイント高い。



年齢別にみると、女性の「85歳以上」では「はい」が51.7%と「いいえ」(44.9%)の割合を上回っている。

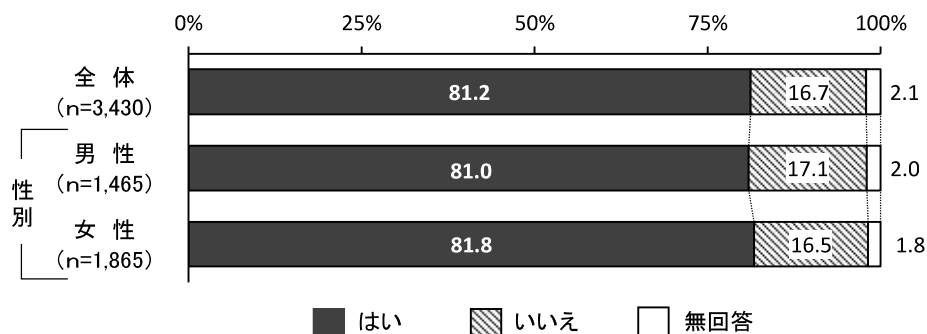
		標本数	はい	いいえ	無回答
全 体		3,430 100.0	1,277 37.2	2,060 60.1	93 2.7
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	27.3	72.3	0.4
	男性:70～74歳	296	28.7	69.3	2.0
	男性:75～79歳	374	32.4	64.4	3.2
	男性:80～84歳	217	35.9	60.4	3.7
	男性:85歳以上	326	45.1	52.1	2.8
	女性:65～69歳	302	24.8	74.5	0.7
	女性:70～74歳	322	32.6	64.3	3.1
	女性:75～79歳	457	35.4	61.5	3.1
	女性:80～84歳	250	44.0	54.8	1.2
	女性:85歳以上	526	51.7	44.9	3.4
	回答しない・無回答	111	48.6	42.3	9.0

(2) 自分で番号を調べて電話をかけているか

問4. (2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

自分で番号を調べて電話をかけているかについて、「はい」が81.2%、「いいえ」が16.7%である。

性別にみると、男女とも「はい」が約8割、「いいえ」が約17%と同程度となっている。

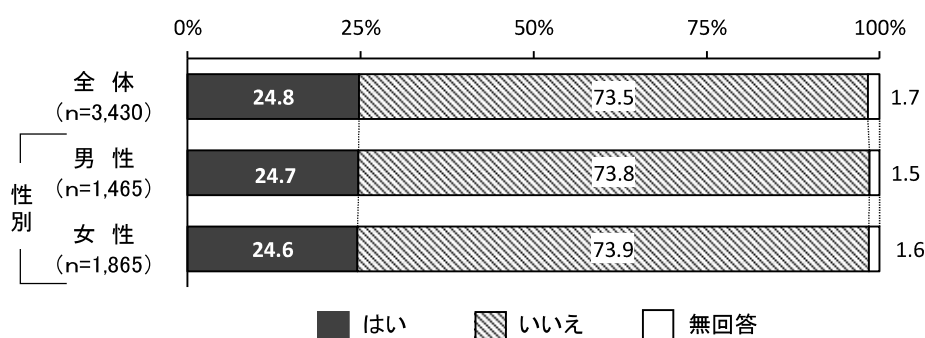


(3) 今日が何月何日か分からない時があるか

問4. (3)今日が何月何日かわからない時がありますか

今日が何月何日か分からない時があるかについて、「いいえ」が73.5%、「はい」が24.8%である。

性別にみると、男女とも「はい」が2割台半ば、「いいえ」が約73%と同程度となっている。

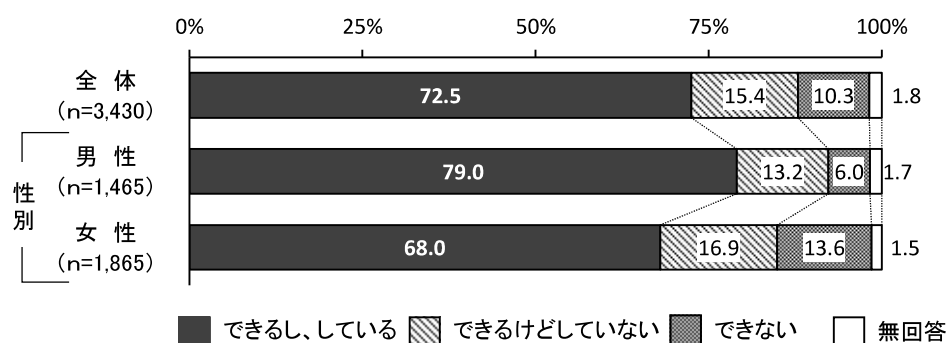


(4) バスや電車を使って一人で外出しているか

問4. (4)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

バスや電車を使って一人で外出しているかについて、「できるし、している」が72.5%、「できるけどしていない」が15.4%、「できない」は10.3%である。

性別にみると、男性は「できるし、している」が79.0%と女性(68.0%)より11.0ポイント高い。女性は「できるけどしていない」(男性13.2%、女性16.9%)や「できない」(同6.0%、13.6%)が男性より3.7~7.6ポイント高い。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が上がるにつれ「できるし、している」の割合が低くなり、「できるけどしていない」や「できない」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

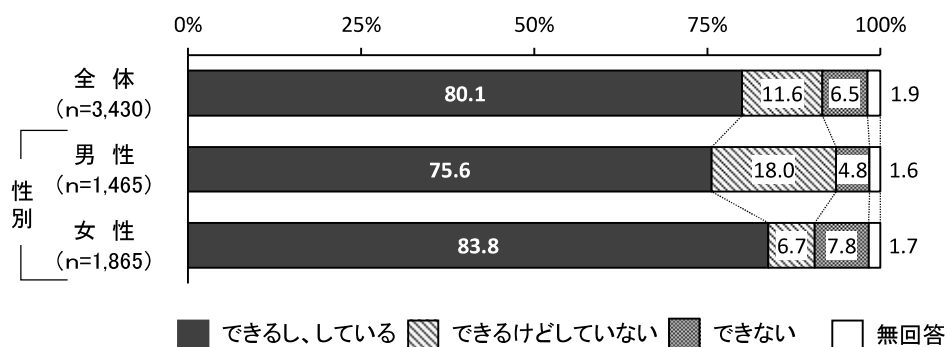
		標本数	できるし、している (%)	できるけどしていない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		3,430	72.5	15.4	10.3	1.8
性別・年齢別	男性:65~69歳	249	90.0	8.4	1.2	0.4
	男性:70~74歳	296	87.5	9.8	1.7	1.0
	男性:75~79歳	374	81.8	12.3	3.7	2.1
	男性:80~84歳	217	75.1	17.5	5.5	1.8
	男性:85歳以上	326	62.6	18.1	16.6	2.8
	女性:65~69歳	302	88.1	9.3	2.0	0.7
	女性:70~74歳	322	79.5	14.0	5.6	0.9
	女性:75~79歳	457	77.2	17.1	4.4	1.3
	女性:80~84歳	250	66.0	21.2	11.2	1.6
	女性:85歳以上	526	42.8	20.7	34.0	2.5
	回答しない・無回答	111	59.5	20.7	12.6	7.2

(5) 日用品の買い物をしているか

問4. (5)自分で食品・日用品の買物をしていますか

日用品の買い物をしているかについて、「できるし、している」が80.1%、「できるけどしていない」が11.6%、「できない」は6.5%である。

性別にみると、女性は「できるし、している」が83.8%と男性（75.6%）より8.2ポイント高い。男性は「できるけどしていない」が18.0%で女性（6.7%）より11.3ポイント高い。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が上がるにつれ「できるし、している」の割合が低くなり、「できるけどしていない」や「できない」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

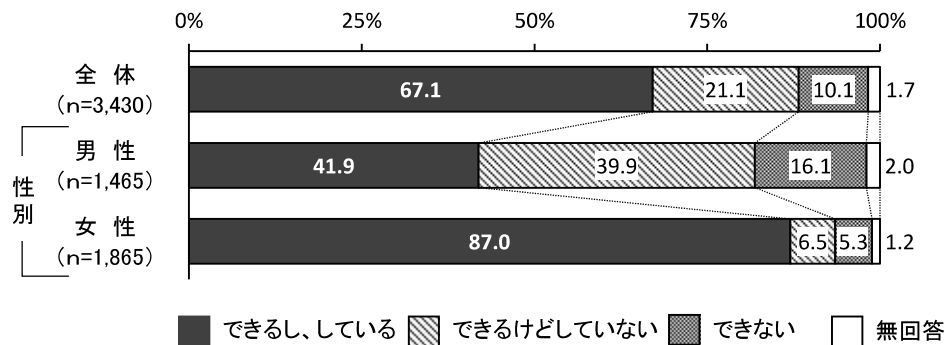
		標本数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)
全体		3,430	2,746	397	223	64
		100.0	80.1	11.6	6.5	1.9
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	86.3	12.4	0.8	0.4
	男性:70～74歳	296	80.4	16.6	2.0	1.0
	男性:75～79歳	374	79.1	15.5	2.9	2.4
	男性:80～84歳	217	68.2	25.8	5.1	0.9
	男性:85歳以上	326	63.8	21.2	12.6	2.5
	女性:65～69歳	302	97.7	0.7	0.7	1.0
	女性:70～74歳	322	93.5	3.1	2.5	0.9
	女性:75～79歳	457	93.0	4.4	1.5	1.1
	女性:80～84歳	250	84.8	7.2	6.8	1.2
	女性:85歳以上	526	61.4	14.3	21.1	3.2
	回答しない・無回答	111	76.6	8.1	6.3	9.0

(6) 食事の用意をしているか

問4. (6)自分で食事の用意をしていますか

食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が67.1%、「できるけどしていない」が21.1%、「できない」は10.1%である。

性別にみると、女性は「できるし、している」が87.0%と最も高い。男性は「できるし、している」(41.9%)と「できるけどしていない」(39.9%)が約4割と同程度で、「できない」は16.1%である。



年齢別にみると、男性は『70歳以上』、女性は「85歳以上」になると「できない」が1割を超えるようになる。

家族構成別にみると、「1人暮らし」で「できるし、している」が89.4%と他の家族構成に比べて非常に高い。

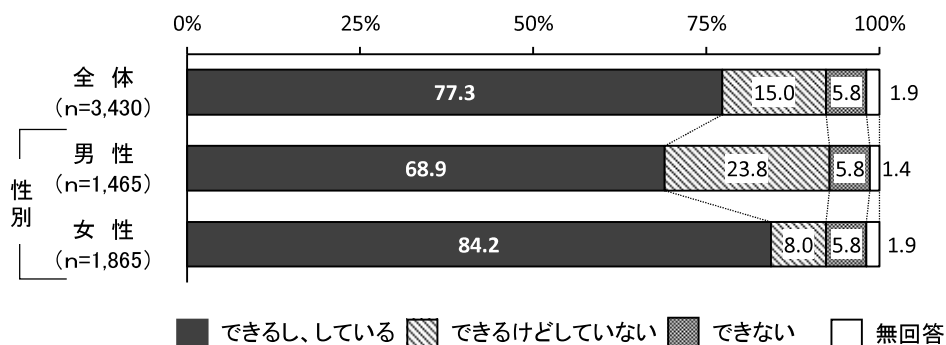
		(%)				
		標本数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		3,430	2,302	724	345	59
		100.0	67.1	21.1	10.1	1.7
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	57.4	36.5	5.2	0.8
	男性:70～74歳	296	40.5	45.3	13.5	0.7
	男性:75～79歳	374	40.4	39.8	17.1	2.7
	男性:80～84歳	217	33.6	40.1	24.0	2.3
	男性:85歳以上	326	38.7	37.7	20.2	3.4
	女性:65～69歳	302	97.4	1.3	0.7	0.7
	女性:70～74歳	322	94.4	3.1	1.9	0.6
	女性:75～79歳	457	94.1	4.2	0.9	0.9
	女性:80～84歳	250	90.8	5.2	4.0	-
	女性:85歳以上	526	68.8	14.3	14.3	2.7
	回答しない・無回答	111	64.9	17.1	11.7	6.3
	1人暮らし	686	89.4	5.8	3.2	1.6
家族構成別	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	61.2	26.4	10.9	1.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	53.2	39.5	6.5	0.8
	息子・娘との2世帯	534	63.3	21.3	14.2	1.1
	その他	571	63.0	21.9	12.8	2.3
	無回答	51	56.9	19.6	11.8	11.8

(7) 自分で請求書の支払いをしているか

問4. (7)自分で請求書の支払いをしていますか

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が77.3%、「できるけどしていない」が15.0%、「できない」は5.8%である。

性別にみると、女性は「できるし、している」が84.2%と男性（68.9%）より15.3ポイント高い。男性は「できるけどしていない」が23.8%で女性（8.0%）より15.8ポイント高い。

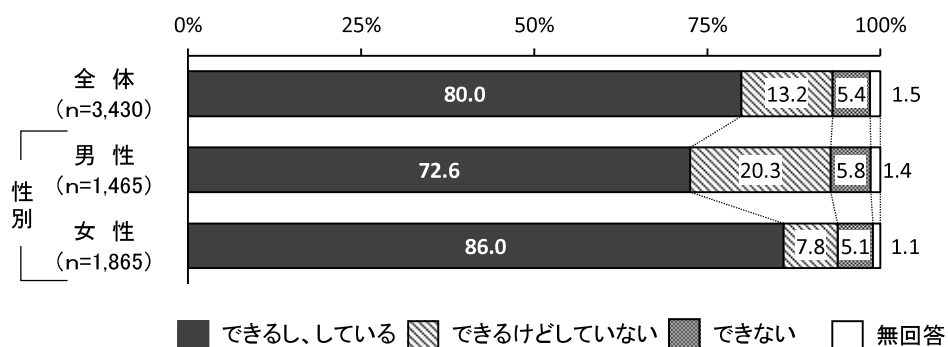


(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか

問4. (8)自分で預貯金の出し入れをしていますか

自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が80.0%、「できるけどしていない」が13.2%、「できない」は5.4%である。

性別にみると、女性は「できるし、している」が86.0%と男性（72.6%）より13.4ポイント高い。男性は「できるけどしていない」が20.3%で女性（7.8%）より12.5ポイント高い。

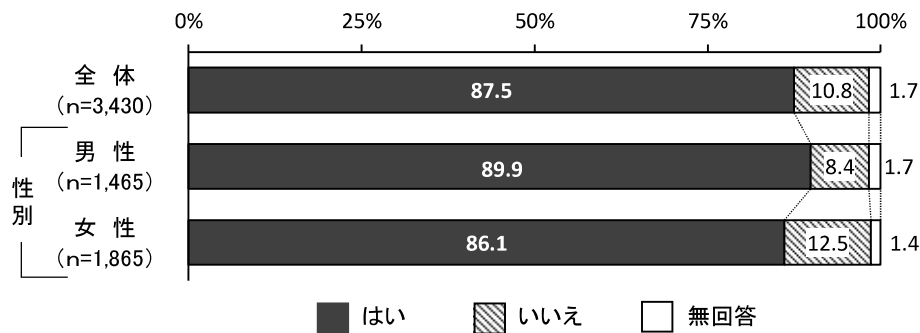


(9) 年金などの書類が書けるか

問4. (9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか

年金などの書類が書けるかについて、「はい」が87.5%、「いいえ」が10.8%である。

性別にみると、男性は「はい」が89.9%と女性(86.1%)より3.8ポイント高い。女性は「いいえ」が12.5%で男性(8.4%)より4.1ポイント高い。



年齢別にみると、男性は「85歳以上」で、女性は『80歳以上』になると「いいえ」が1割を超えるようになる。

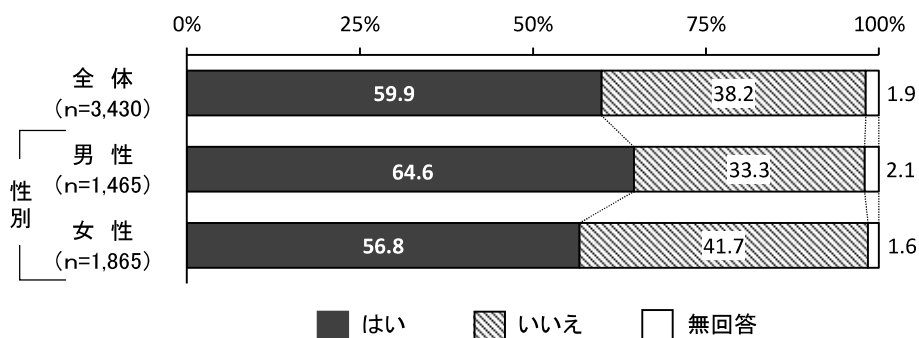
家族構成別にみると、配偶者が64歳以下、65歳以上の「夫婦2人暮らし」で「はい」が約9割と他の家族構成に比べて高くなっている。「息子・娘との2世帯」、「その他」では「いいえ」が1割台半ばと他の家族構成に比べてやや高い。

		標本数	はい	いいえ	無回答
全体		3,430 100.0	3,001 87.5	370 10.8	59 1.7
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	96.4	2.8	0.8
	男性:70～74歳	296	95.3	4.1	0.7
	男性:75～79歳	374	88.0	9.4	2.7
	男性:80～84歳	217	92.2	6.5	1.4
	男性:85歳以上	326	81.0	16.6	2.5
	女性:65～69歳	302	97.0	2.0	1.0
	女性:70～74歳	322	93.5	5.9	0.6
	女性:75～79歳	457	93.4	5.5	1.1
	女性:80～84歳	250	87.6	11.2	1.2
	女性:85歳以上	526	68.3	29.3	2.5
回答しない・無回答		111	78.4	14.4	7.2
家族構成別	1人暮らし	686	87.0	10.6	2.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	90.9	7.6	1.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	90.3	8.9	0.8
	息子・娘との2世帯	534	83.0	15.9	1.1
	その他	571	83.7	14.7	1.6
	無回答	51	78.4	11.8	9.8

(10) 新聞を読んでいるか

問4. (10)新聞を読んでいますか

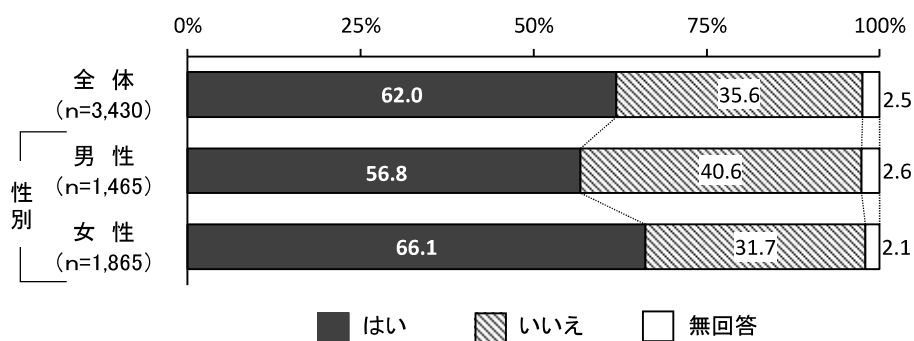
新聞を読んでいるかについて、「はい」が59.9%、「いいえ」が38.2%である。
性別にみると、「はい」は男性が64.6%と女性（56.8%）より7.8ポイント高い。



(11) 本や雑誌を読んでいるか

問4. (11)本や雑誌を読んでいますか

本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が62.0%、「いいえ」が35.6%である。
性別にみると、「はい」は女性が66.1%と男性（56.8%）より9.3ポイント高い。

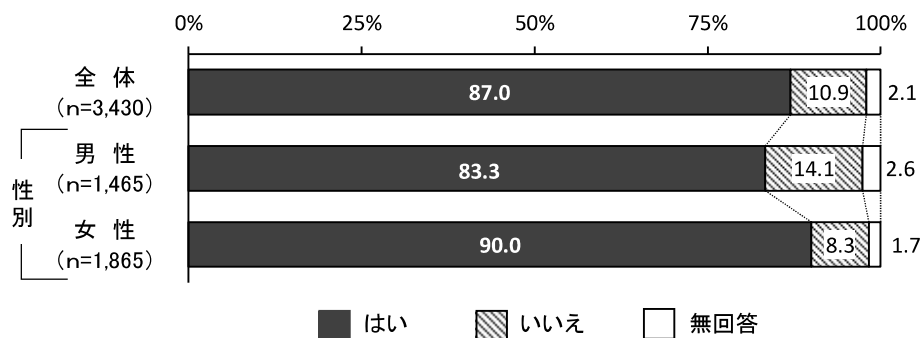


(12) 健康についての記事や番組に関心があるか

問4. (12)健康についての記事や番組に関心がありますか

健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が 87.0%、「いいえ」が 10.9%である。

性別にみると、「はい」は女性が 90.0%と男性（83.3%）より 6.7 ポイント高い。



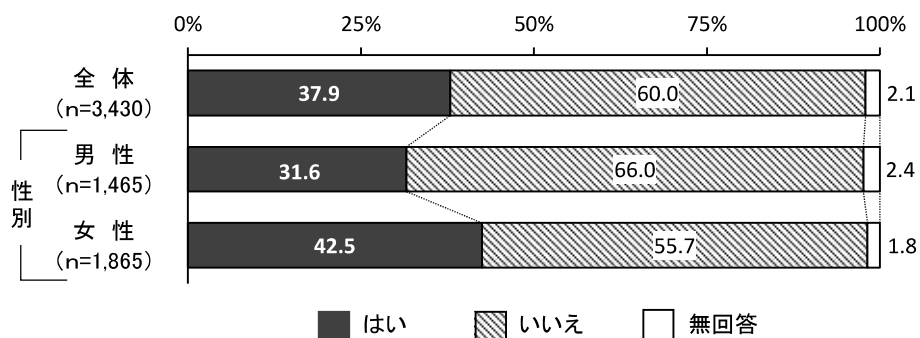
年齢別にみると、男性の「70～74歳」で「いいえ」が 18.9%と他の年代に比べて高くなっている。

		(%)			
		標本数	はい	いいえ	無回答
全体		3,430 100.0	2,984 87.0	374 10.9	72 2.1
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	86.3	12.4	1.2
	男性:70～74歳	296	78.0	18.9	3.0
	男性:75～79歳	374	83.4	13.6	2.9
	男性:80～84歳	217	84.8	11.5	3.7
	男性:85歳以上	326	85.0	12.9	2.1
	女性:65～69歳	302	88.1	8.9	3.0
	女性:70～74歳	322	93.8	5.3	0.9
	女性:75～79歳	457	92.1	6.3	1.5
	女性:80～84歳	250	89.6	8.4	2.0
	女性:85歳以上	526	87.1	11.4	1.5
回答しない・無回答		111	84.7	13.5	1.8

(13) 友人の家を訪ねているか

問4. (13)友人の家を訪ねていますか

友人の家を訪ねているかについて、「いいえ」が60.0%、「はい」が37.9%である。
性別にみると、「いいえ」は男性が66.0%と女性（55.7%）より10.3ポイント高い。

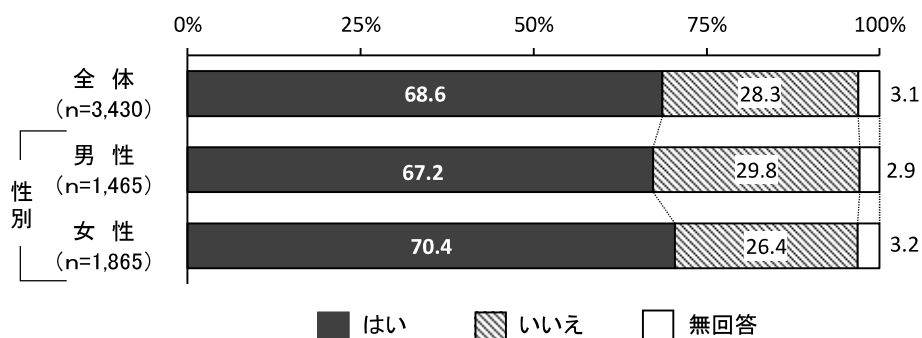


(14) 家族や友人の相談にのっているか

問4. (14)家族や友人の相談にのっていますか

家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が68.6%、「いいえ」が28.3%である。

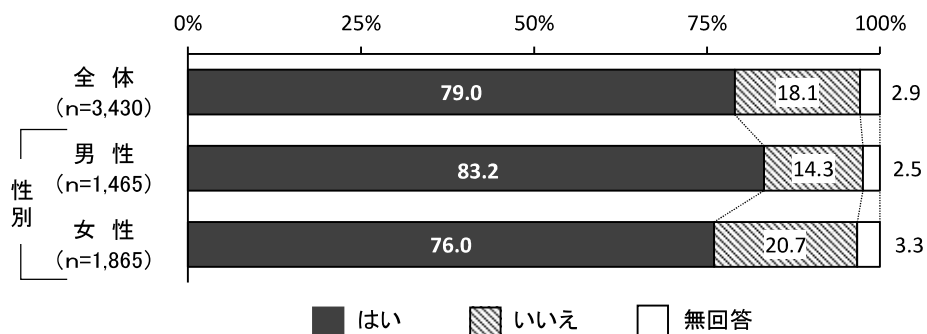
性別にみると、「はい」は男性が67.2%、女性が70.4%と女性の方がやや高い。



(15) 病人を見舞うことができるか

問4. (15)病人を見舞うことができますか

病人を見舞うことができるかについて、「はい」が 79.0%、「いいえ」が 18.1%である。
性別にみると、「はい」は男性が 83.2%と女性（76.0%）より 7.2 ポイント高い。

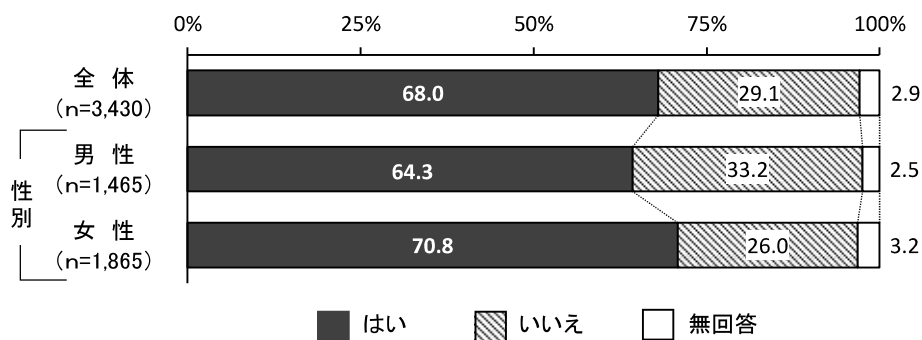


(16) 若い人に自分から話しかけることがあるか

問4. (16)若い人に自分から話しかけることがありますか

若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい」が 68.0%、「いいえ」が 29.1%である。

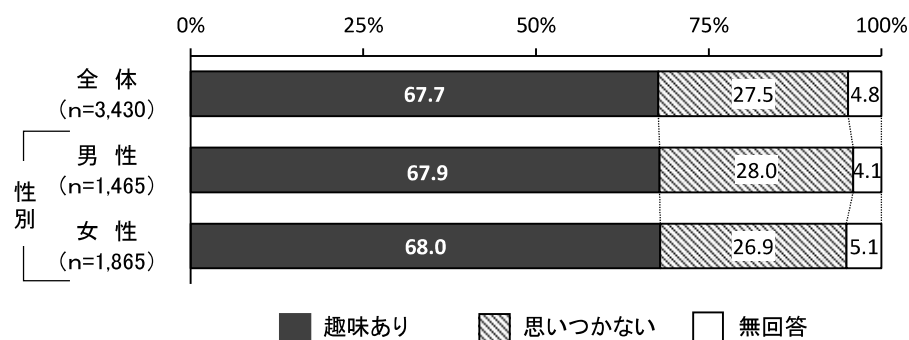
性別にみると、「はい」は女性が 70.8%と男性（64.3%）より 6.5 ポイント高い。



(17) 趣味はあるか

問4. (17)趣味はありますか

趣味はあるかについて、「趣味あり」が67.7%、「思いつかない」が27.5%である。性別にみると、男女とも「趣味あり」が約7割と同程度となっている。



年齢別にみると、男性は「70～74歳」で「趣味あり」が63.5%と他の年代に比べて低く、「80～84歳」では73.3%と最も高くなっている。女性は年齢が上がるにつれ「趣味あり」の割合が低くなっている。

現在の幸せの程度を10点満点でみた幸福度別（61ページ、問8（2）参照）にみると、「趣味あり」の割合は「低得点群（0～3点）」で39.2%、「中得点群（4～6点）」で55.4%、「高得点群（7～10点）」で75.5%と幸福度が高くなるにつれ割合が高くなっている。

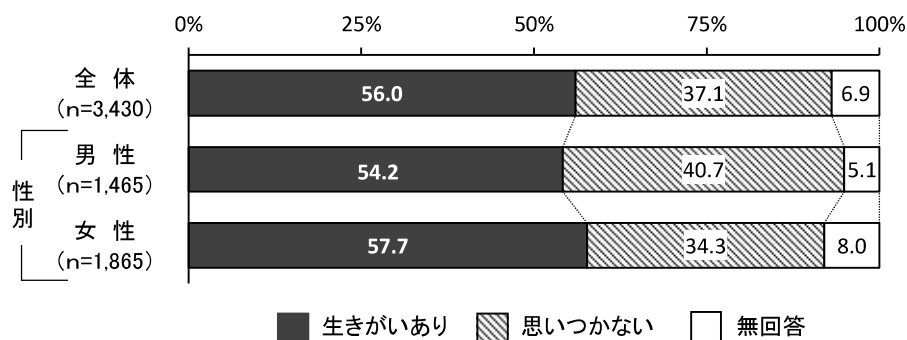
		標本数	趣味あり (%)	思いつかない (%)	無回答 (%)
全 体		3,430 100.0	2,323 67.7	944 27.5	163 4.8
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	69.5	28.9	1.6
	男性:70～74歳	296	63.5	32.4	4.1
	男性:75～79歳	374	69.5	25.7	4.8
	男性:80～84歳	217	73.3	22.1	4.6
	男性:85歳以上	326	65.3	29.8	4.9
	女性:65～69歳	302	72.8	24.2	3.0
	女性:70～74歳	322	71.7	24.8	3.4
	女性:75～79歳	457	69.6	24.5	5.9
	女性:80～84歳	250	69.6	23.6	6.8
	女性:85歳以上	526	60.8	33.7	5.5
	回答しない・無回答	111	60.4	30.6	9.0
幸福度別	低得点群(0～3点)	130	39.2	56.2	4.6
	中得点群(4～6点)	936	55.4	40.7	3.8
	高得点群(7～10点)	2,220	75.5	20.1	4.5
	無回答	144	54.2	30.6	15.3

(18) 生きがいはあるか

問4. (18)生きがいがありますか

生きがいはあるかについて、「生きがいあり」が 56.0%、「思いつかない」が 37.1%である。

性別にみると、女性は「生きがいあり」が 57.7%と男性（54.2%）より 3.5 ポイント高い。



年齢別にみると、男性の「65～69 歳」で「生きがいあり」が 63.5%と最も高いが、『70～79 歳』になると約 5 割と低くなる。女性は年齢が上がるにつれ「生きがいあり」の割合が低くなり、「85 歳以上」で 51.9%となっている。

幸福度別にみると、「生きがいあり」の割合は「低得点群（0～3 点）」で 22.3%、「中得点群（4～6 点）」で 37.1%、「高得点群（7～10 点）」で 67.1%と幸福度が高くなるにつれ割合が高くなっている。

		標本数	生きがいあり (%)	思いつかない (%)	無回答 (%)
全 体		3,430 100.0	1,922 56.0	1,273 37.1	235 6.9
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	63.5	34.5	2.0
	男性:70～74歳	296	50.3	45.6	4.1
	男性:75～79歳	374	51.1	43.9	5.1
	男性:80～84歳	217	55.8	36.4	7.8
	男性:85歳以上	326	53.4	39.9	6.7
	女性:65～69歳	302	64.2	31.8	4.0
	女性:70～74歳	322	61.5	33.2	5.3
	女性:75～79歳	457	58.4	31.9	9.6
	女性:80～84歳	250	56.0	33.2	10.8
	女性:85歳以上	526	51.9	39.0	9.1
	回答しない・無回答	111	51.4	37.8	10.8
幸福度別	低得点群(0～3点)	130	22.3	71.5	6.2
	中得点群(4～6点)	936	37.1	57.2	5.8
	高得点群(7～10点)	2,220	67.1	26.6	6.4
	無回答	144	39.6	38.2	22.2

5. 地域での活動について

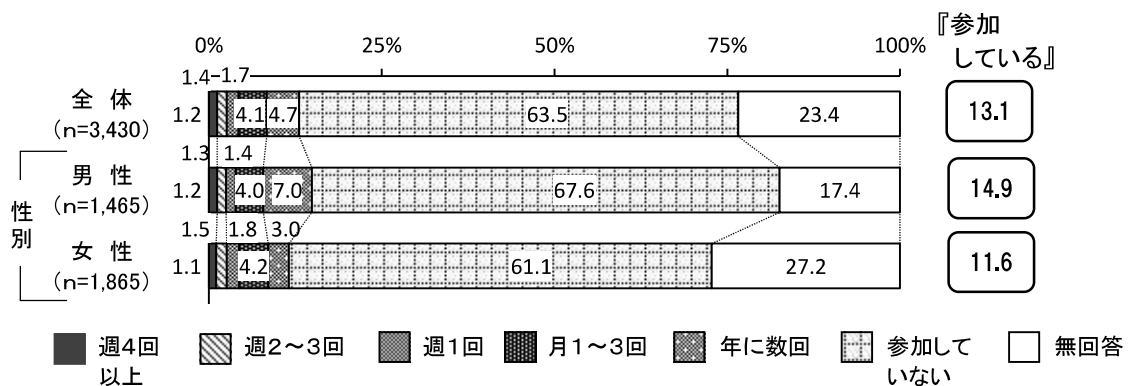
(1) 会・グループ等への参加頻度

問5. (1)以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

①ボランティアのグループ

ボランティアのグループ活動への参加頻度について、「参加していない」は 63.5%である。「年に数回」(4.7%)と「月1～3回」(4.1%)が約9%で、「週1回」が1.7%、「週2～3回」が1.4%、「週4回以上」が1.2%とこれらを合わせた『参加している』は13.1%である。

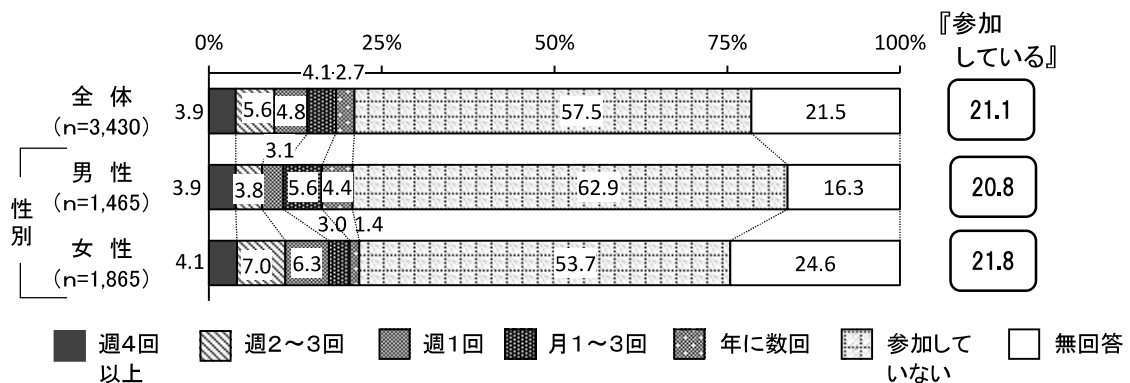
性別にみると、男性の『参加している』は14.9%で女性(11.6%)より3.3ポイント高い。



②スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブ活動への参加頻度について、「参加していない」は 57.5%である。参加している人は「週に2～3回」(5.6%)や「週1回」(4.8%)が多く、『参加している』は21.1%である。

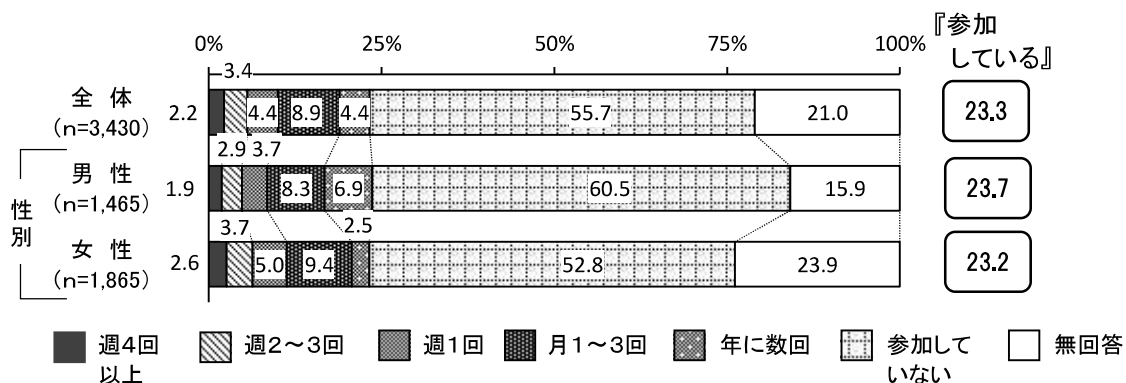
性別にみると、男性の『参加している』は20.8%、女性は21.8%と同程度である。



③趣味関係のグループ

趣味関係のグループ活動への参加頻度について、「参加していない」は 55.7%である。『参加している』は 23.3%である。内訳をみると、「月に1～3回」が 8.9%と最も高く、「週1回」と「年に数回」が同率の 4.4%となっている。

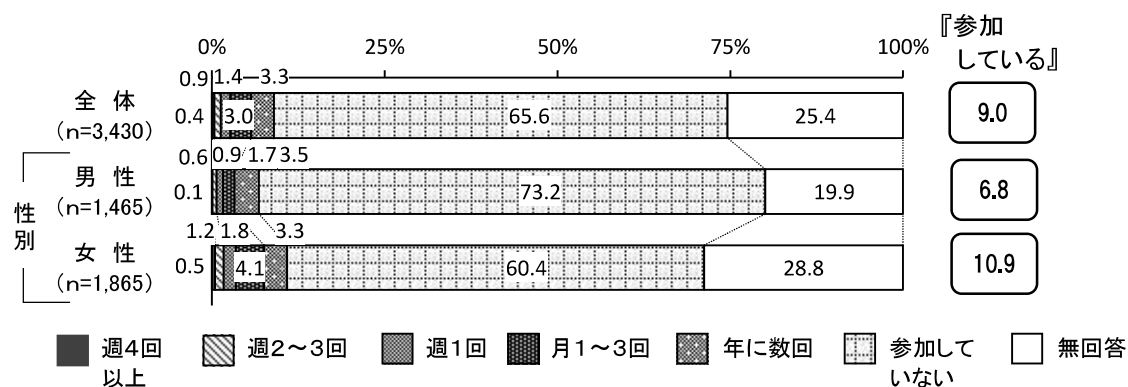
性別にみると、『参加している』は男性が 23.7%、女性が 23.2%と同程度となっている。



④学習・教養サークル

学習・教養サークル活動への参加頻度について、「参加していない」は 65.6%である。『参加している』は 9.0%である。内訳をみると、「年に数回」が 3.3%、「月に1～3回」が 3.0%となっている。

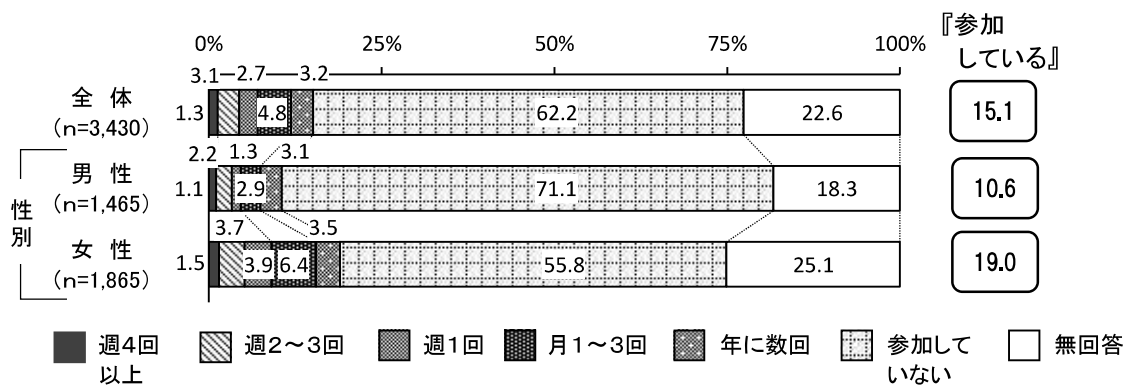
性別にみると、女性は『参加している』が 10.9%と男性 (6.8%) より 4.1 ポイント高い。



⑤介護予防のための通いの場

介護予防のための通いの場への参加頻度について、「参加していない」は62.2%である。『参加している』は15.1%である。内訳をみると、「月に1～3回」が4.8%、「年に数回」が3.2%、「週に2～3回」が3.1%となっている。

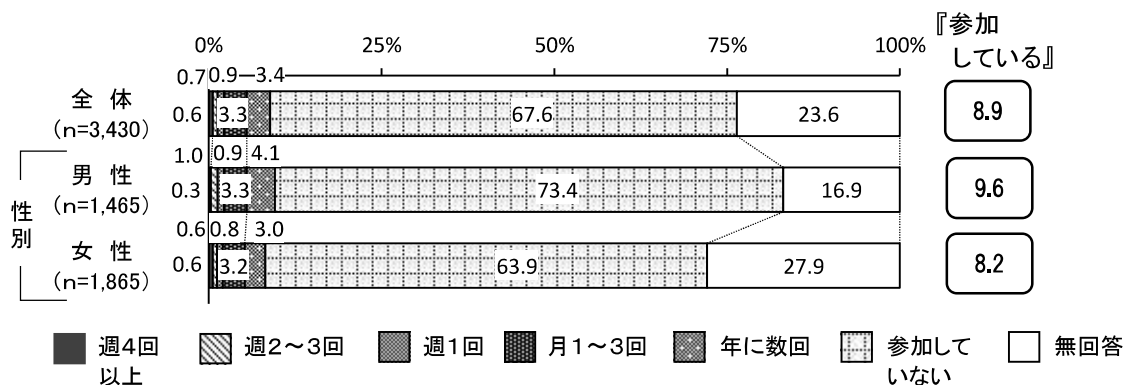
性別にみると、女性は『参加している』が19.0%と男性（10.6%）より8.4ポイント高い。



⑥シニアクラブ

シニアクラブへの参加頻度について、「参加していない」は67.6%である。『参加している』は8.9%である。内訳をみると、「年に数回」が3.4%、「月に1～3回」が3.3%となっている。

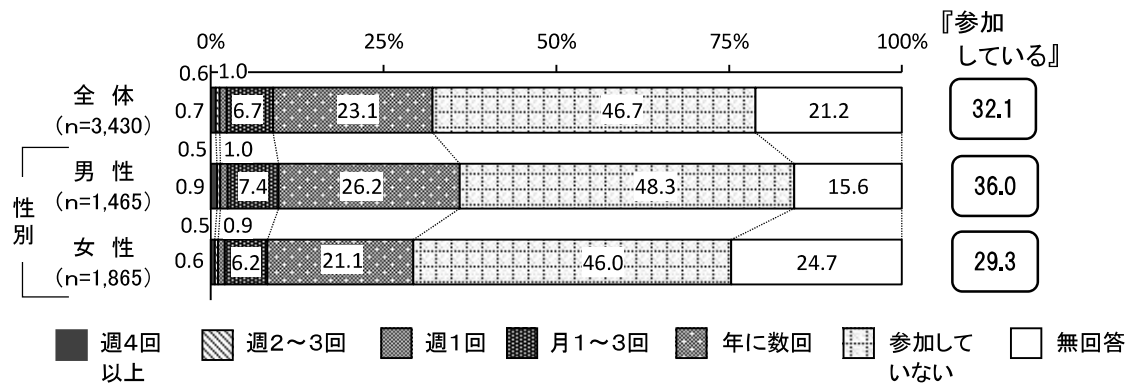
性別にみると、『参加している』は男性が9.6%、女性が8.2%とやや男性の方が高い。



⑦町内会・自治会

町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」は46.7%である。「年に数回」が23.1%と最も高く、次いで「月1～3回」が6.7%と『参加している』は32.1%である。

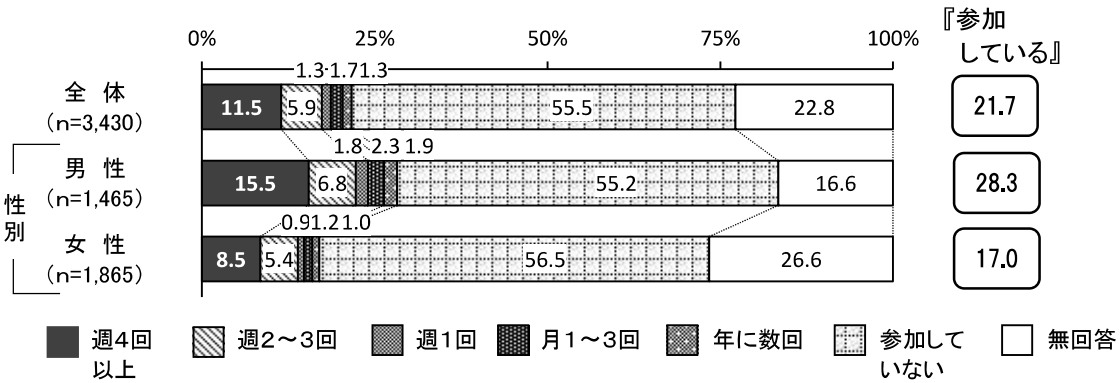
性別にみると、男性は『参加している』が36.0%と女性（29.3%）より6.7ポイント高い。



⑧収入のある仕事

収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」は55.5%である。「週4回以上」が11.5%と最も高く、次いで「週2～3回」が5.9%と『参加している』は21.7%である。

性別にみると、男性は『参加している』が28.3%と女性（17.0%）より11.3ポイント高い。



年齢別にみると、男性の「65～69歳」で『参加している』が59.8%と最も高く、また女性も46.0%と高い。男女とも年齢が上がるにつれ『参加している』の割合は減少している。

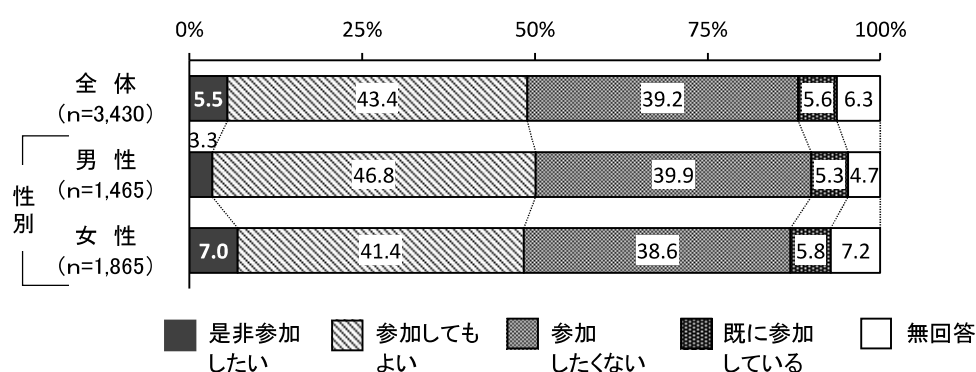
		標本数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	参加している (%)
全体		3,430	393	202	43	59	46	1,905	782	743
		100.0	11.5	5.9	1.3	1.7	1.3	55.5	22.8	21.7
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	42.6	8.8	3.6	2.0	2.8	33.7	6.4	59.8
	男性:70～74歳	296	24.7	12.5	1.7	2.0	0.7	49.7	8.8	41.6
	男性:75～79歳	374	10.4	8.3	1.9	2.9	2.9	59.1	14.4	26.4
	男性:80～84歳	217	2.8	2.8	1.4	4.1	1.8	61.8	25.3	12.9
	男性:85歳以上	326	0.9	0.9	0.6	0.9	1.2	67.5	27.9	4.5
	女性:65～69歳	302	26.5	15.6	2.3	1.3	0.3	47.0	7.0	46.0
	女性:70～74歳	322	14.0	8.4	1.9	1.6	1.9	59.6	12.7	27.8
	女性:75～79歳	457	5.0	4.6	0.2	2.0	1.8	61.5	24.9	13.6
	女性:80～84歳	250	2.8	1.6	0.4	0.8	0.4	53.6	40.4	6.0
	女性:85歳以上	526	0.6	0.2	0.4	0.6	0.4	57.2	40.7	2.2
	回答しない・無回答	111	7.2	2.7	-	1.8	-	44.1	44.1	11.7

(2) 地域の有志による活動への参加者としての参加意向

問5. (2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

地域住民の有志による活動への参加者としての参画意向について、「参加してもよい」が43.4%と最も高く、次いで「参加したくない」が39.2%となっている。「ぜひ参加したい」は5.5%、「既に参加している」は5.6%である。

性別にみると、女性は「是非参加したい」が7.0%で男性（3.3%）より3.7ポイント高く、男性は「参加してもよい」が46.8%で女性（41.4%）より5.4ポイント高い。

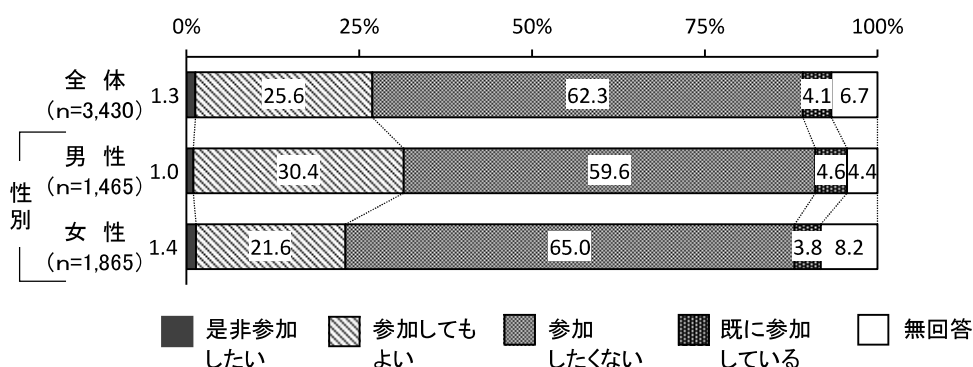


(3) 地域の有志による活動へのお世話役としての参加意向

問5. (3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

地域住民の有志による活動へのお世話役としての参画意向について、「参加したくない」が62.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」が25.6%である。「ぜひ参加したい」は1.3%、「既に参加している」は4.1%である。

性別にみると、男性は「参加してもよい」が30.4%で女性（21.6%）より8.8ポイント高い。女性は「参加したくない」が65.0%で男性（59.6%）より5.4ポイント高い。



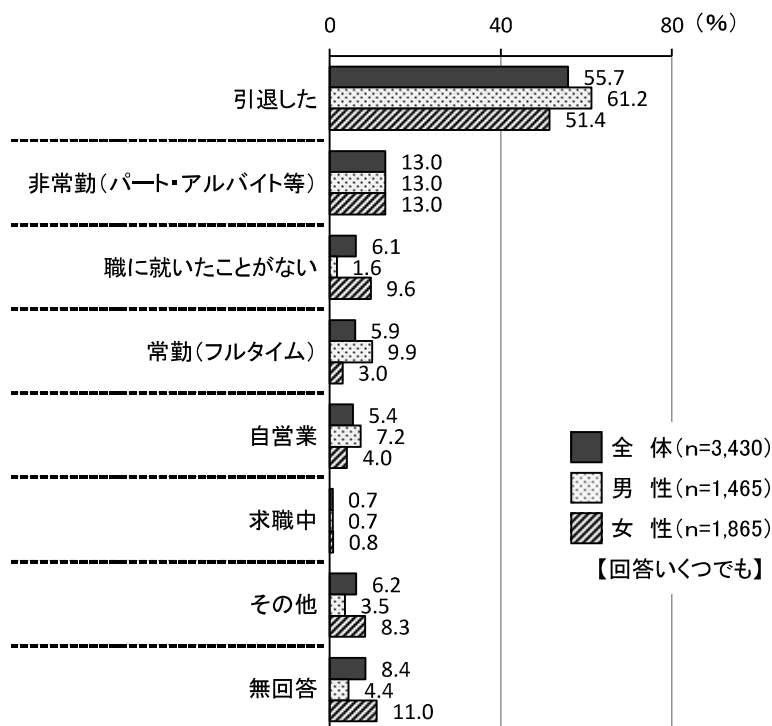
6. 就労について

(1) 現在の就労状態

問6. (1)現在のあなたの就労状態はどれですか(いくつでも)

現在の就労状態は「引退した」が55.7%で最も高い。「非常勤（パート・アルバイト等）」は13.0%、「常勤（フルタイム）」は5.9%、「自営業」は5.4%とこれらをあわせた現在『働いている』人は24.3%である。

性別にみると、「非常勤（パート・アルバイト等）」は男女とも同率の13.0%で、「引退した」や「常勤（フルタイム）」「自営業」は男性、「職に就いたことがない」は女性の割合が高くなっている。男性で現在『働いている』人は30.1%、女性は20.0%である。



年齢別にみると、男性の「65～69歳」で現在『働いている』人は66.6%と最も高く、「常勤（フルタイム）」での働き方が32.5%と高い。女性も「65～69歳」で『働いている』人は49.0%と高く、「非常勤（パート・アルバイト等）」（34.8%）での働き方が高い。

			職に就いたことがない	引退した	常勤（フルタイム）	非常勤（パート・アルバイト等）	自営業	求職中	その他	無回答	(%) 働いている
全 体		標本数									
		3,430	208	1,912	202	447	185	24	212	288	834
		100.0	6.1	55.7	5.9	13.0	5.4	0.7	6.2	8.4	24.3
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	－	30.9	32.5	24.1	10.0	0.8	2.8	1.2	66.6
	男性:70～74歳	296	0.3	50.3	14.5	21.3	8.4	0.7	3.4	2.7	44.2
	男性:75～79歳	374	1.6	64.7	4.8	13.6	8.6	1.1	4.0	4.0	27.0
	男性:80～84歳	217	2.3	78.8	1.4	4.6	4.6	0.5	4.6	4.1	10.6
	男性:85歳以上	326	3.7	77.9	－	2.1	4.3	0.3	3.1	8.9	6.4
	女性:65～69歳	302	4.0	37.4	8.6	34.8	5.6	1.3	8.6	2.6	49.0
	女性:70～74歳	322	5.6	49.7	5.3	22.4	4.0	0.3	6.8	5.9	31.7
	女性:75～79歳	457	9.8	54.3	1.5	9.4	4.4	1.8	9.2	10.5	15.3
	女性:80～84歳	250	11.2	58.0	1.6	4.4	5.2	0.4	7.6	13.6	11.2
	女性:85歳以上	526	14.3	55.3	0.4	2.3	1.9	－	8.2	18.1	4.6
	回答しない・無回答	111	5.4	55.9	0.9	11.7	5.4	－	7.2	18.0	18.0

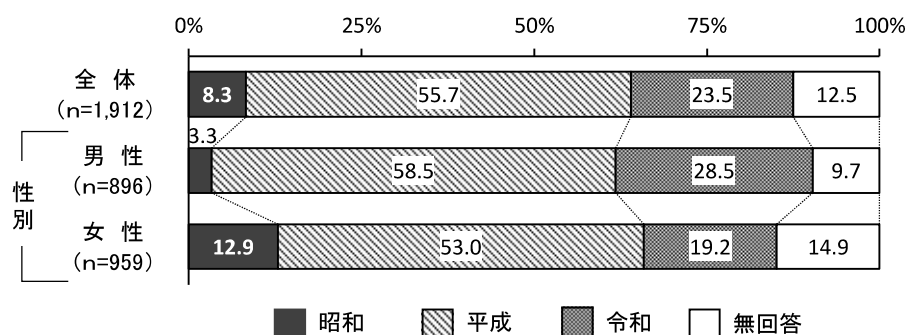
(2) 引退した時期

【(1)において「2. 引退した」の方のみ】

問6. (1)①あなたはいつ引退しましたか

「引退した」人の時期は「平成」が 55.7%と最も高く、次いで「令和」が 23.5%、「昭和」は 8.3%である。

性別にみると、「昭和」は女性が 12.9%と男性（3.3%）より 9.6 ポイント高く、男性は「平成」「令和」が女性より 5.5～9.3 ポイント高い。



年齢別にみると、「昭和」と「平成」は男女とも年齢が高くなるにつれ割合が高くなる傾向がみられ、「昭和」は特に女性、「平成」は特に男性で顕著である。「令和」は男女とも年齢が低くなるほど割合が高くなっている。

		(%)				
		標本数	昭和	平成	令和	無回答
全 体		1,912 100.0	158 8.3	1,065 55.7	450 23.5	239 12.5
性別・年齢別	男性:65～69歳	77	1.3	19.5	72.7	6.5
	男性:70～74歳	149	1.3	45.6	47.0	6.0
	男性:75～79歳	242	2.1	57.9	32.2	7.9
	男性:80～84歳	171	4.1	72.5	13.5	9.9
	男性:85歳以上	254	5.9	68.9	11.0	14.2
	女性:65～69歳	113	5.3	38.9	49.6	6.2
	女性:70～74歳	160	7.5	51.9	31.9	8.8
	女性:75～79歳	248	8.5	55.6	20.2	15.7
	女性:80～84歳	145	15.2	55.2	10.3	19.3
	女性:85歳以上	291	21.6	55.3	4.1	18.9
回答しない・無回答		62	6.5	59.7	17.7	16.1

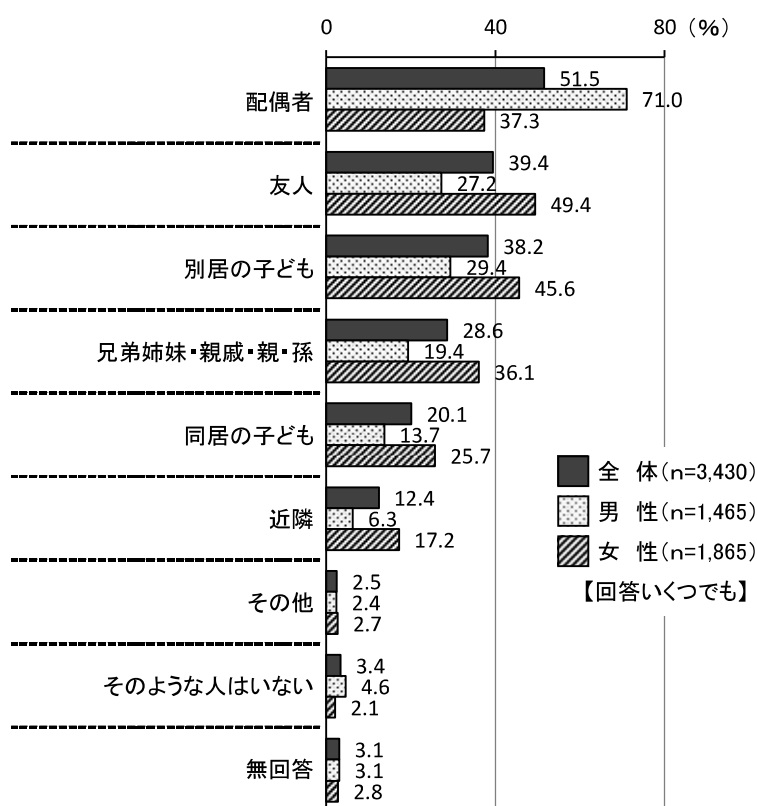
7. たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問7. (1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてくれる人は「配偶者」が51.5%で最も高く、次いで「友人」が39.4%、「別居の子ども」が38.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が28.6%、「同居の子ども」が20.1%である。「そのような人はいない」は3.4%である。

性別にみると、男性は「配偶者」が71.0%と最も高く、女性(37.3%)を33.7ポイント上回っている。女性は「友人」が49.4%と最も高く、男性(27.2%)を22.2ポイント上回っている。また、女性は「別居の子ども」(45.6%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(36.1%)、「同居の子ども」(25.7%)、「近隣」(17.2%)などの割合が男性より10.9~16.7ポイント高い。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「別居の子ども」や「友人」が約5割、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.5%と他の家族構成に比べて高い。

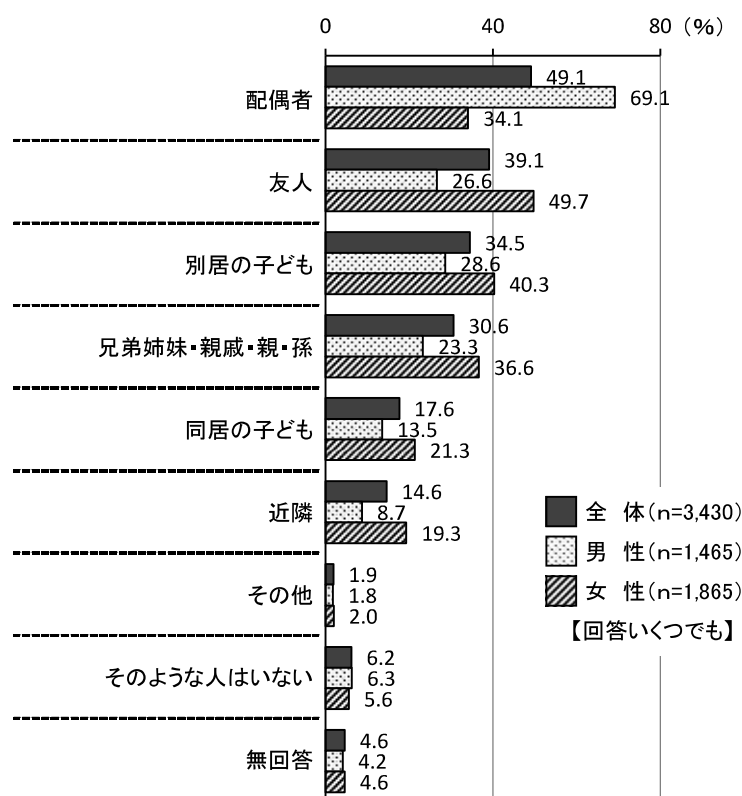
		標本数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	はそのような人	無回答
全体		3,430	1,768	690	1,309	982	425	1,352	86	118	107
		100.0	51.5	20.1	38.2	28.6	12.4	39.4	2.5	3.4	3.1
家族構成別	1人暮らし	686	0.6	0.6	51.7	34.5	17.6	49.3	3.2	7.6	3.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	81.7	3.0	42.9	25.1	11.6	37.6	1.8	2.0	2.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	84.7	9.7	25.0	26.6	4.8	32.3	0.8	-	4.8
	息子・娘との2世帯	534	39.7	63.1	25.5	29.2	10.1	35.4	3.4	1.7	2.6
	その他	571	40.3	49.7	25.2	30.5	11.7	38.5	3.3	4.0	3.3
	無回答	51	41.2	17.6	29.4	29.4	13.7	27.5	-	9.8	7.8

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問7. (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてあげる人は「配偶者」が49.1%で最も高く、次いで「友人」が39.1%、「別居の子ども」が34.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が30.6%である。

性別にみると、男性は「配偶者」が69.1%と最も高く、女性(34.1%)を35.0ポイント上回っている。女性は「友人」が49.7%と最も高く、男性(26.6%)を23.1ポイント上回っている。また、女性は「別居の子ども」(40.3%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(36.6%)、「同居の子ども」(21.3%)、「近隣」(19.3%)などの割合が男性より7.8~13.3ポイント高い。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「友人」が47.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.0%、配偶者が64歳以下、65歳以上の「夫婦2人暮らし」は「配偶者」が約8割、「息子・娘との2世帯」は「同居の子ども」が51.3%と他の家族構成に比べて割合が高い。

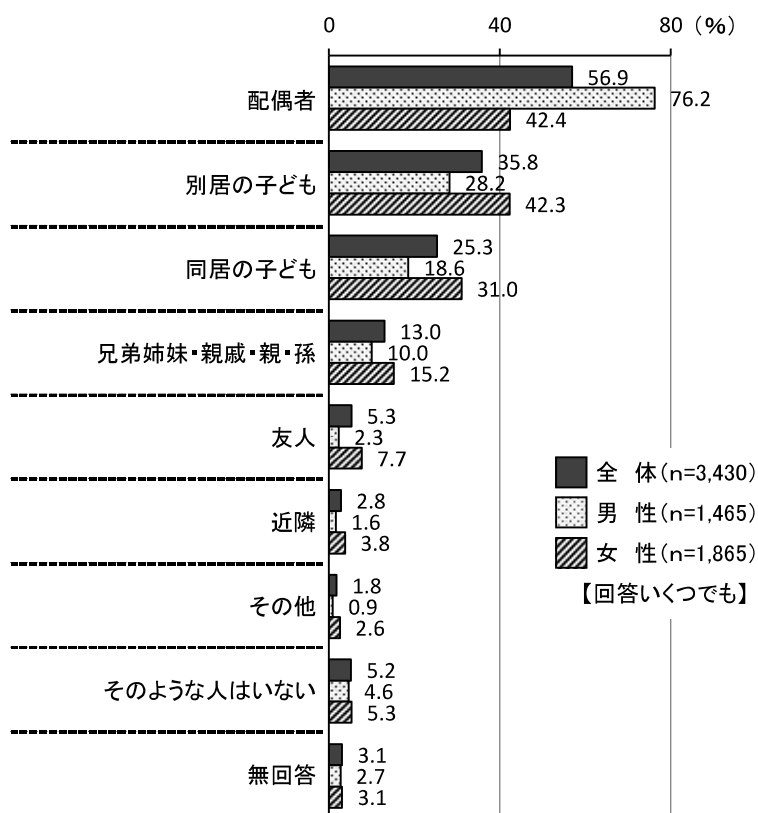
(%)											
		標 本 数	配 偶 者	同 居 の 子 ど も	別 居 の 子 ど も	兄 弟 ・ 姉 妹 ・ 親 戚 ・ 孫	近 隣	友 人	そ の 他	は そ の よ う な 人	無 回 答
全 体		3,430 100.0	1,683 49.1	605 17.6	1,184 34.5	1,049 30.6	500 14.6	1,342 39.1	65 1.9	213 6.2	159 4.6
家 族 構 成 別	1人暮らし	686	0.6	0.9	38.9	34.0	18.4	47.8	2.0	12.5	5.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	77.8	2.9	41.8	29.6	13.4	36.7	1.6	2.6	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	81.5	9.7	28.2	27.4	6.5	29.0	1.6	0.8	4.0
	息子・娘との2世帯	534	35.6	51.3	22.7	30.9	14.2	36.9	2.4	6.9	3.7
	その他	571	40.3	45.5	24.3	30.5	15.4	39.9	2.1	8.1	5.3
	無回答	51	37.3	19.6	19.6	19.6	11.8	29.4	2.0	9.8	15.7

(3) 病気の時、看病や世話をしてくれる人

問7. (3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

病気の時、看病や世話をしてくれる人は「配偶者」が56.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」が35.8%、「同居の子ども」が25.3%である。「そのような人はいない」は5.2%である。

性別にみると、男性は「配偶者」が76.2%と最も高く、女性(42.4%)を33.8ポイント上回っている。女性は「配偶者」(42.4%)と「別居の子ども」(42.3%)が約4割と同程度で、「同居の子ども」が31.0%となっており、「別居の子ども」「同居の子ども」は男性よりも12.4~14.1ポイント高い。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「別居の子ども」が55.1%、配偶者が64歳以下、65歳以上の「夫婦2人暮らし」は「配偶者」が約9割、「息子・娘との2世帯」は「同居の子ども」が79.0%と他の家族構成に比べて割合が高い。また、「1人暮らし」では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(23.2%)や「友人」(12.0%)も高いが、「そのような人はいない」は18.4%と他の家族構成に比べて高い。

(%)

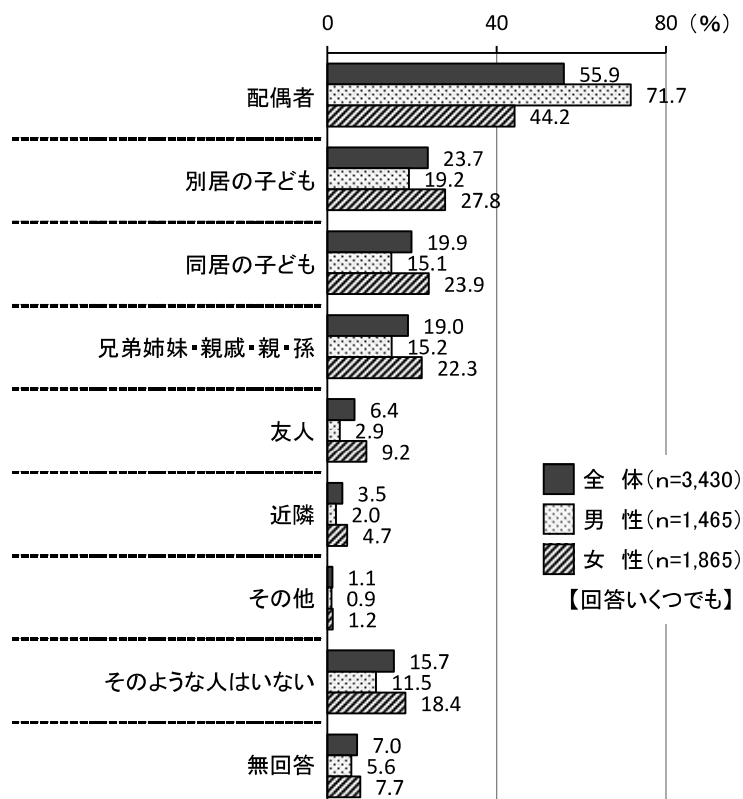
		標 本 数	配 偶 者	同 居 の 子 ど も	別 居 の 子 ど も	親兄弟・ 親戚・姉妹・ 親・孫	近 隣	友 人	そ の 他	はそ い な い よ う な 人	無 回 答
全 体		3,430 100.0	1,951 56.9	868 25.3	1,227 35.8	446 13.0	97 2.8	182 5.3	62 1.8	179 5.2	106 3.1
家 族 構 成 別	1人暮らし	686	0.6	1.5	55.1	23.2	6.1	12.0	3.2	18.4	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	90.6	4.0	39.1	8.9	2.5	3.3	0.5	1.7	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	89.5	8.1	21.8	4.8	-	-	0.8	-	4.8
	息子・娘との2世帯	534	41.6	79.0	23.0	10.9	1.3	4.7	2.2	0.7	2.4
	その他	571	45.5	62.0	20.3	15.1	1.6	4.0	3.5	3.2	3.3
	無回答	51	52.9	27.5	19.6	13.7	5.9	7.8	-	11.8	9.8

(4) 看病や世話をしてあげる人

問7. (4)反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)

看病や世話をしてあげる人は「配偶者」が 55.9%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 23.7%、「同居の子ども」が 19.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 19.0%である。

性別にみると、男女とも「配偶者」が最も高いが、男性は 71.7%と女性の 44.2%を 27.5 ポイント上回っている。女性は「別居の子ども」(27.8%)や「同居の子ども」(23.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(22.3%)などが男性の割合を 7.1~8.8 ポイント上回っている。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「そのような人はいない」が 42.1%、配偶者が 64 歳以下、65 歳以上の「夫婦 2 人暮らし」は「配偶者」が約 8 割から 9 割、「息子・娘との 2 世帯」は「同居の子ども」が 56.4%と他の家族構成に比べて割合が高くなっている。

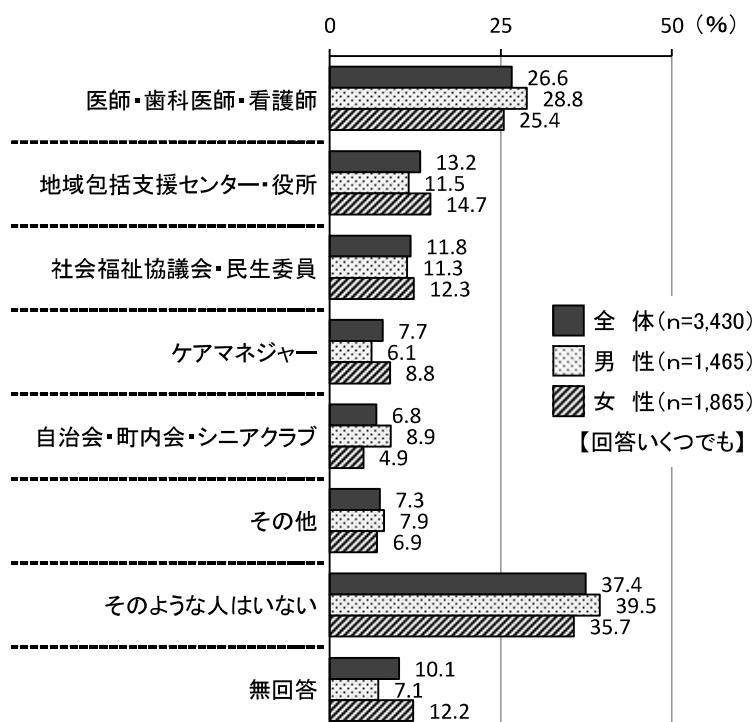
		標本数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	はそいような人	無回答
全 体		3,430	1,916	682	812	652	119	219	37	538	241
		100.0	55.9	19.9	23.7	19.0	3.5	6.4	1.1	15.7	7.0
家族構成別	1人暮らし	686	1.6	0.6	26.8	21.9	4.5	10.3	1.5	42.1	10.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	89.3	3.1	30.1	17.8	3.6	5.2	0.8	4.2	4.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	81.5	12.9	17.7	14.5	0.8	1.6	1.6	4.0	8.9
	息子・娘との2世帯	534	40.1	56.4	15.2	17.4	2.2	4.3	1.3	17.0	7.9
	その他	571	45.9	53.1	13.8	21.4	3.5	7.5	0.9	14.9	7.2
	無回答	51	39.2	23.5	11.8	15.7	3.9	7.8	2.0	13.7	23.5

（５）家族や友人・知人以外の相談相手

問 7.（５）家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
（いくつでも）

家族や友人・知人以外の相談相手については「そのような人はいない」が 37.4%と最も高い。相談相手としては「医師・歯科医師・看護師」が 26.6%と最も高く、「地域包括支援センター・役所」が 13.2%、「社会福祉協議会・民生委員」が 11.8%となっている。

性別にみると、「そのような人はいない」は男性が 39.5%と女性（35.7%）より 3.8 ポイント高い。相談相手としては「医師・歯科医師・看護師」が男性 28.8%、女性 25.4%と最も高い。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が上がるにつれ「社会福祉協議会・民生委員」や「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・役所」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

家族構成別にみると、「1人暮らし」では「社会福祉協議会・民生委員」(15.0%)や「ケアマネジャー」(12.7%)、「地域包括支援センター・役所」(16.6%)の割合が他の家族構成に比べてやや高くなっている。

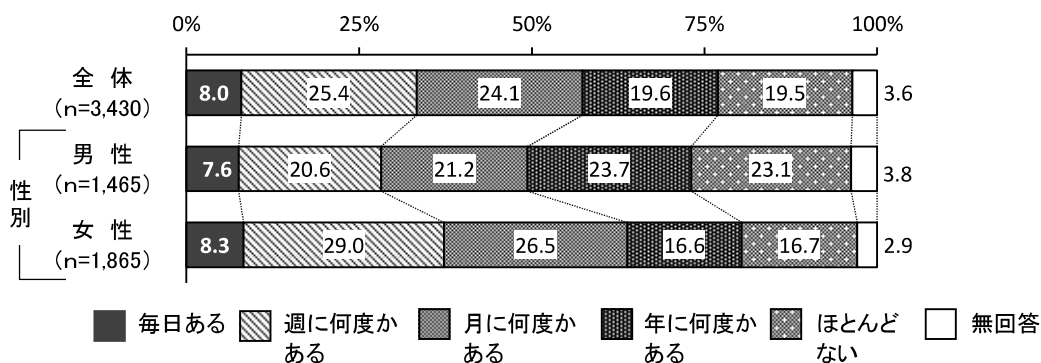
(%)

		標 本 数	シ 自 治 会 ・ 町 内 会 ・ ク ラ ブ	民 生 委 員 ・ 社 会 福 祉 協 議 会	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	医 生 ・ 歯 科 医 師 ・ 看 護 師	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー ・ 役 所	そ の 他	な い そ の よ う な 人 は い	無 回 答
全 体		3,430 100.0	233 6.8	406 11.8	264 7.7	913 26.6	452 13.2	250 7.3	1,282 37.4	345 10.1
性 別 ・ 年 齢 別	男性:65～69歳	249	7.2	4.0	2.8	29.3	9.2	10.0	43.8	5.2
	男性:70～74歳	296	7.1	7.1	4.1	27.7	10.5	9.8	44.9	5.7
	男性:75～79歳	374	8.0	7.2	4.3	29.9	12.0	9.4	42.2	5.9
	男性:80～84歳	217	13.8	16.1	7.8	29.0	12.4	3.2	35.0	10.1
	男性:85歳以上	326	9.8	22.1	11.7	27.9	12.9	6.1	30.7	9.2
	女性:65～69歳	302	2.0	6.6	4.6	27.5	11.9	10.9	43.7	7.0
	女性:70～74歳	322	4.0	6.8	2.5	26.7	14.6	6.5	43.5	10.6
	女性:75～79歳	457	5.3	9.6	5.7	23.4	15.8	6.8	39.4	15.1
	女性:80～84歳	250	5.6	16.4	8.8	26.0	12.4	5.2	30.4	14.0
	女性:85歳以上	526	6.5	19.4	17.7	25.1	16.5	5.5	26.2	12.4
	回答しない・無回答	111	9.9	10.8	9.9	17.1	9.9	6.3	36.0	15.3
家 族 構 成 別	一人暮らし	686	5.7	15.0	12.7	24.3	16.6	6.4	35.7	8.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	8.1	12.4	6.5	27.5	12.4	7.0	38.1	9.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	6.5	8.1	3.2	25.8	10.5	8.1	39.5	9.7
	息子・娘との2世帯	534	6.2	10.1	6.4	29.6	11.6	7.5	37.5	9.9
	その他	571	5.3	9.3	7.2	25.6	12.8	8.8	38.0	11.0
	無回答	51	9.8	7.8	5.9	15.7	17.6	5.9	25.5	23.5

(6) 友人・知人と会う頻度

問7. (6)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

友人・知人と会う頻度は「週に何度かある」が 25.4%、「月に何度かある」が 24.1%、「年に何度かある」が 19.6%、「毎日ある」が 8.0%で、「ほとんどない」は 19.5%である。
性別にみると、男性は「ほとんどない」が 23.1%で女性（16.7%）より 6.4 ポイント高い。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が上がるにつれ「ほとんどない」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

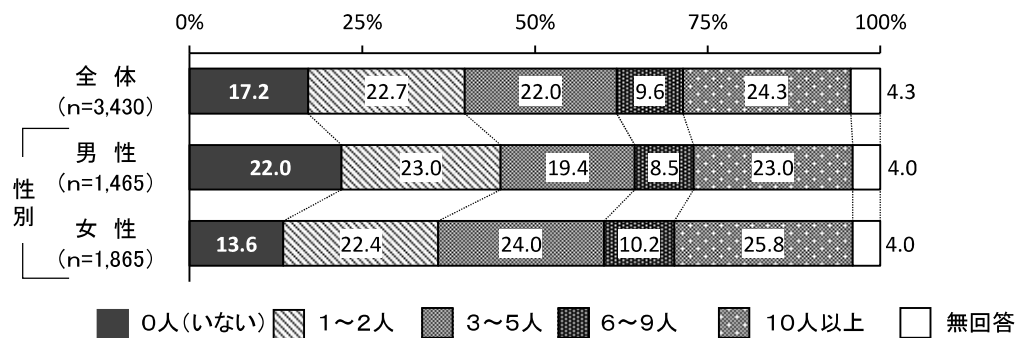
		標本数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		3,430 100.0	273 8.0	870 25.4	826 24.1	671 19.6	668 19.5	122 3.6
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	7.6	19.7	19.7	30.1	20.9	2.0
	男性:70～74歳	296	9.1	14.5	19.9	30.7	22.6	3.0
	男性:75～79歳	374	5.3	24.9	20.3	25.4	19.8	4.3
	男性:80～84歳	217	7.8	23.0	24.9	17.1	24.0	3.2
	男性:85歳以上	326	8.6	20.6	22.1	15.0	28.2	5.5
	女性:65～69歳	302	11.3	28.5	28.8	20.5	9.9	1.0
	女性:70～74歳	322	8.7	31.7	25.8	17.4	14.6	1.9
	女性:75～79歳	457	9.0	29.8	25.8	19.9	12.7	2.8
	女性:80～84歳	250	7.2	31.2	28.0	13.2	16.8	3.6
	女性:85歳以上	526	6.1	26.0	25.9	12.4	25.3	4.4
回答しない・無回答		111	8.1	26.1	19.8	15.3	18.9	11.7

(7) この1か月間で会った友人・知人の人数

問7. (7)この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

この1か月間で何人の友人・知人と会ったかについて、「10人以上」が24.3%、「1～2人」が22.7%、「3～5人」が22.0%、「6～9人」が9.6%で、「0人(いない)」は17.2%である。

性別にみると、男性は「0人(いない)」が22.0%で女性(13.6%)より8.4ポイント高い。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「0人(いない)」が14.1%と他の家族構成に比べて比較的低い。

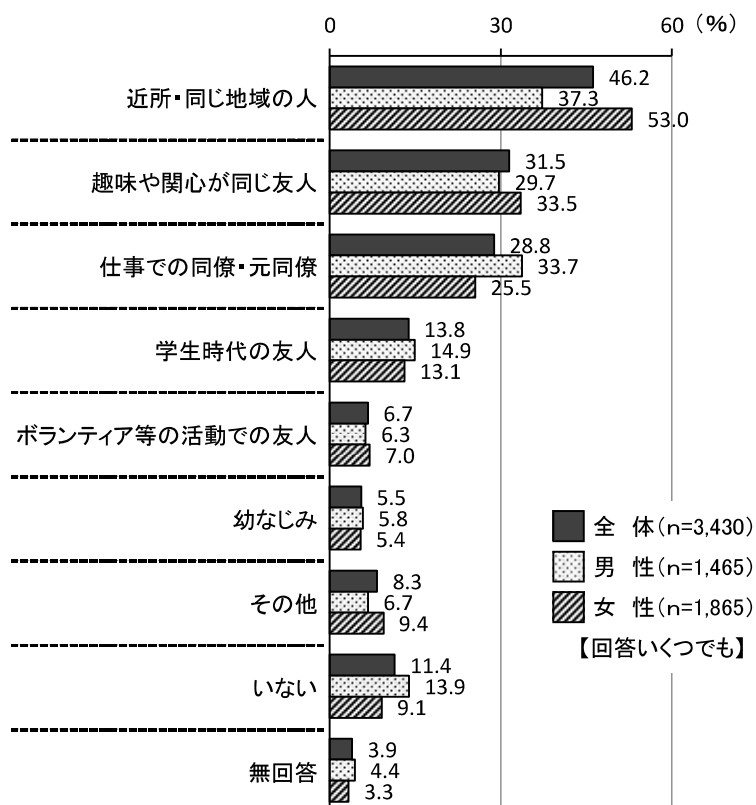
		(%)						
		標本数	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
全体		3,430 100.0	590 17.2	777 22.7	754 22.0	328 9.6	833 24.3	148 4.3
家族構成別	1人暮らし	686	14.1	24.9	26.1	9.0	21.7	4.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	16.5	22.5	20.9	10.2	25.5	4.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	23.4	26.6	16.9	6.5	22.6	4.0
	息子・娘との2世帯	534	21.7	20.6	20.4	8.1	25.8	3.4
	その他	571	17.5	22.2	21.9	10.3	23.1	4.9
	無回答	51	11.8	11.8	27.5	11.8	25.5	11.8

(8) よく会う友人・知人との関係

問7. (8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

よく会う友人・知人は「近所・同じ地域の人」が46.2%と最も高く、次いで「趣味や関心と同じ友人」が31.5%、「仕事での同僚・元同僚」が28.8%である。

性別にみると、男女とも「近所・同じ地域の人」が最も高いが、女性は53.0%と男性の37.3%を15.7ポイント上回っている。男性は「仕事での同僚・元同僚」が33.7%と2番目に高く、女性の25.5%を8.2ポイント上回っている。



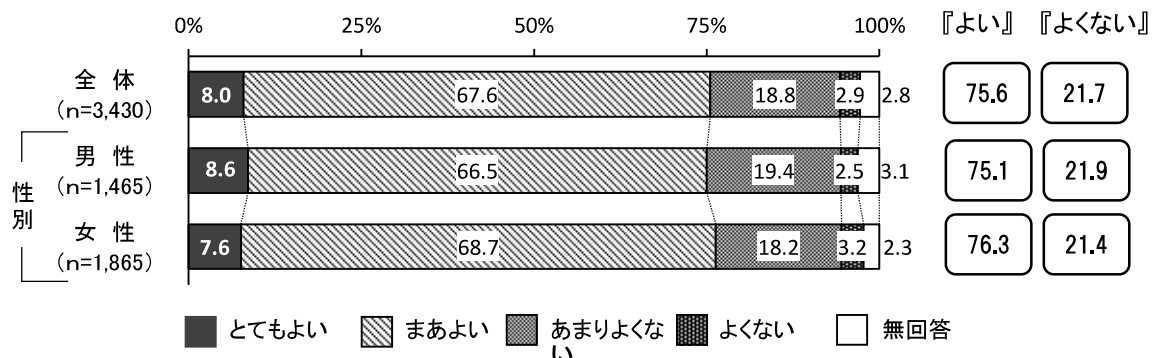
8. 健康について

(1) 現在の健康状態

問8. (1)現在のあなたの健康状態はいかがですか

現在の健康状態について、「まあよい」が67.6%で最も高く、これに「とてもよい」(8.0%)を合わせた『よい』は75.6%である。「あまりよくない」は18.8%で「よくない」(2.9%)を合わせた『よくない』は21.7%である。

性別にみると、男女とも全体結果と同様の結果となっており、差はみられない。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ『よい』の割合が低くなっている。

現在の幸せの程度を10点満点でみた幸福度別（61 ページ、問8(2)参照）にみると、『よい』の割合は「低得点群（0～3点）」で36.2%、「中得点群（4～6点）」で62.6%、「高得点群（7～10点）」で85.6%と幸福度が高くなるにつれ、『よい』の割合が高くなっている。

		標本数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	よい	よくない
全 体		3,430	273	2,318	644	98	97	2,591	742
		100.0	8.0	67.6	18.8	2.9	2.8	75.6	21.7
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	14.1	71.1	12.4	1.2	1.2	85.2	13.6
	男性:70～74歳	296	10.1	69.6	18.2	1.0	1.0	79.7	19.2
	男性:75～79歳	374	7.8	69.0	16.6	2.7	4.0	76.8	19.3
	男性:80～84歳	217	8.3	59.9	24.9	3.2	3.7	68.2	28.1
	男性:85歳以上	326	4.3	62.0	25.5	4.0	4.3	66.3	29.5
	女性:65～69歳	302	9.9	77.5	10.6	1.0	1.0	87.4	11.6
	女性:70～74歳	322	9.9	70.8	14.3	2.5	2.5	80.7	16.8
	女性:75～79歳	457	6.6	72.0	16.0	3.1	2.4	78.6	19.1
	女性:80～84歳	250	6.4	66.4	20.8	4.0	2.4	72.8	24.8
	女性:85歳以上	526	6.3	60.8	25.3	4.8	2.9	67.1	30.1
	回答しない・無回答	111	5.4	61.3	21.6	1.8	9.9	66.7	23.4
幸福度別	低得点群(0～3点)	130	3.1	33.1	42.3	17.7	3.8	36.2	60.0
	中得点群(4～6点)	936	2.1	60.5	32.6	4.0	0.9	62.6	36.6
	高得点群(7～10点)	2,220	11.1	74.5	11.9	1.4	1.0	85.6	13.3
	無回答	144	1.4	37.5	13.9	4.2	43.1	38.9	18.1

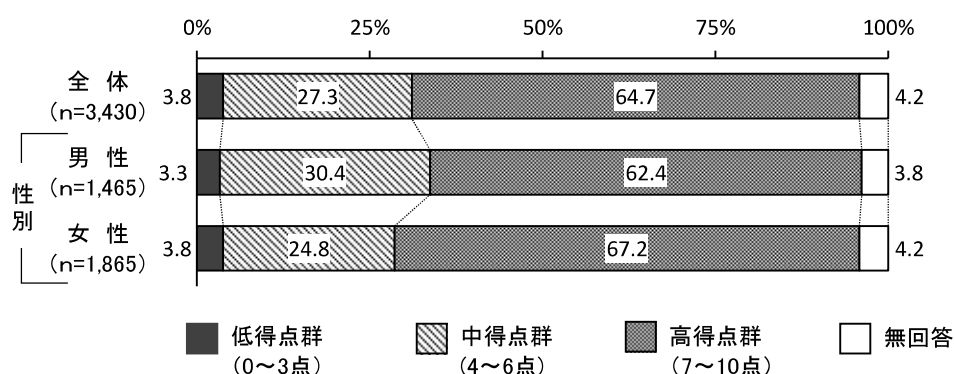
(2) 幸福感

問8. (2)あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

現在の幸せの程度を10点満点でみると、7～10点の「高得点群」が64.7%と最も高い。次いで4～6点の「中得点群」が27.3%、0～3点の「低得点群」が3.8%である。

性別にみると、女性は「高得点群（7～10点）」が67.2%で男性（62.4%）より4.8ポイント高い。男性は「中得点群（4～6点）」が30.4%で女性（24.8%）より5.6ポイント高い。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ、「高得点群（7～10点）」の割合は低くなる傾向がみられる。

家族構成別にみると、「1人暮らし」で「高得点群（7～10点）」の割合が57.3%と他の家族構成に比べて低い。

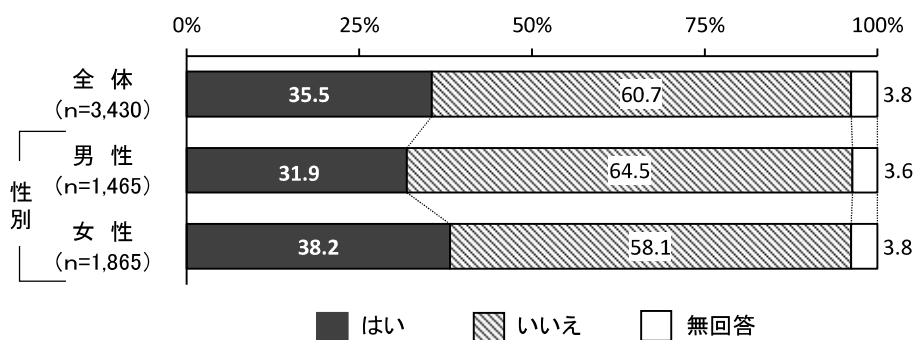
		標本数	(低得点群 0～3点)	(中得点群 4～6点)	(高得点群 7～10点)	(%) 無回答
全体		3,430	130	936	2,220	144
		100.0	3.8	27.3	64.7	4.2
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	2.0	24.1	71.5	2.4
	男性:70～74歳	296	3.7	32.1	62.5	1.7
	男性:75～79歳	374	3.5	29.7	62.3	4.5
	男性:80～84歳	217	3.7	34.6	56.2	5.5
	男性:85歳以上	326	3.4	32.2	59.5	4.9
	女性:65～69歳	302	2.6	24.2	71.2	2.0
	女性:70～74歳	322	5.0	22.0	69.9	3.1
	女性:75～79歳	457	3.5	23.2	69.4	3.9
	女性:80～84歳	250	4.4	27.6	62.4	5.6
	女性:85歳以上	526	3.4	26.6	64.3	5.7
	回答しない・無回答	111	11.7	27.9	51.4	9.0
家族構成別	1人暮らし	686	5.4	33.4	57.3	3.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	3.2	25.1	68.2	3.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	2.4	23.4	71.0	3.2
	息子・娘との2世帯	534	3.4	22.5	69.5	4.7
	その他	571	3.7	31.3	59.4	5.6
	無回答	51	7.8	21.6	58.8	11.8

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった経験

問8. (3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになることについて、「いいえ」が60.7%、「はい」が35.5%である。

性別にみると、女性の「はい」は38.2%と男性(31.9%)より6.3ポイント高い。



年齢別にみると、男性は年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、女性は「70～74歳」で「はい」が40.4%と最も高い。

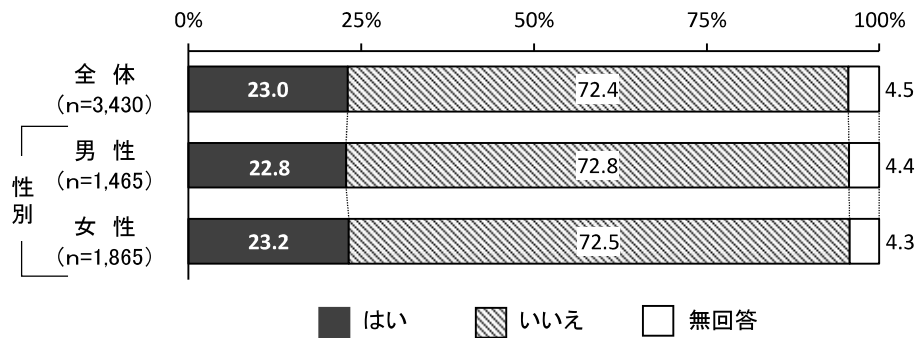
家族構成別にみると、「その他」や「1人暮らし」で「はい」が同率の38.2%と他の家族構成に比べて高い。

		(%)			
		標本数	はい	いいえ	無回答
全体		3,430	1,219	2,081	130
		100.0	35.5	60.7	3.8
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	28.9	69.5	1.6
	男性:70～74歳	296	30.1	69.3	0.7
	男性:75～79歳	374	32.4	62.8	4.8
	男性:80～84歳	217	34.6	62.2	3.2
	男性:85歳以上	326	33.7	59.5	6.7
	女性:65～69歳	302	34.4	63.6	2.0
	女性:70～74歳	322	40.4	57.1	2.5
	女性:75～79歳	457	38.5	57.8	3.7
	女性:80～84歳	250	39.2	56.4	4.4
	女性:85歳以上	526	37.8	56.8	5.3
	回答しない・無回答	111	40.5	53.2	6.3
家族構成別	1人暮らし	686	38.2	58.3	3.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	34.4	62.0	3.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	27.4	66.1	6.5
	息子・娘との2世帯	534	34.3	62.7	3.0
	その他	571	38.2	57.6	4.2
	無回答	51	35.3	52.9	11.8

(4) この1か月間、物事に興味がわかない、楽しめないと感じた経験

問8. (4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめないと感じることについて、「いいえ」が72.4%、「はい」が23.0%である。
性別にみると、男女とも全体結果と同様の結果となっており、差はみられない。



年齢別にみると、男女とも年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられる。

家族構成別にみると、「1人暮らし」や「その他」で「はい」が2割半ばを超え、他の家族構成に比べて高くなっている。

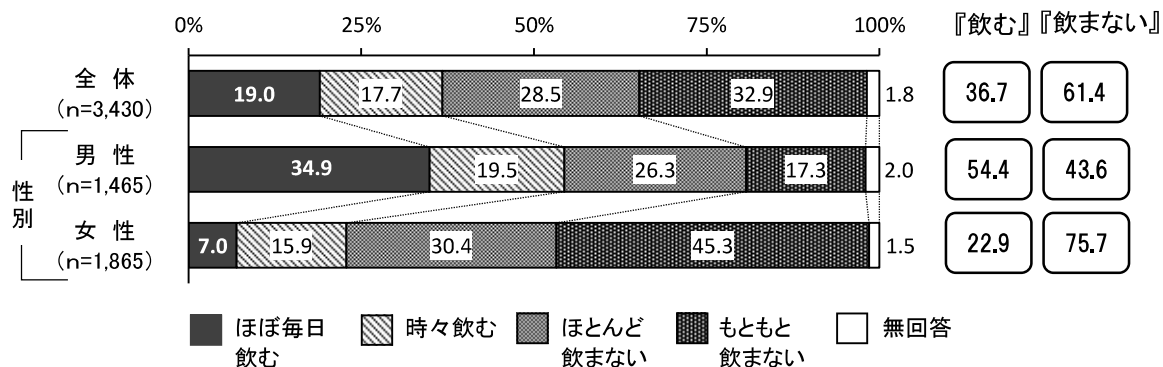
		(%)			
		標本数	はい	いいえ	無回答
全 体		3,430 100.0	790 23.0	2,484 72.4	156 4.5
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	16.9	81.1	2.0
	男性:70～74歳	296	22.3	76.0	1.7
	男性:75～79歳	374	21.7	73.5	4.8
	男性:80～84歳	217	24.0	70.0	6.0
	男性:85歳以上	326	28.5	64.4	7.1
	女性:65～69歳	302	16.2	81.5	2.3
	女性:70～74歳	322	20.2	77.6	2.2
	女性:75～79歳	457	22.8	73.3	3.9
	女性:80～84歳	250	24.0	70.4	5.6
	女性:85歳以上	526	28.5	64.8	6.7
回答しない・無回答		111	25.2	64.9	9.9
家族構成別	1人暮らし	686	27.3	68.2	4.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	20.6	75.2	4.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	19.4	75.8	4.8
	息子・娘との2世帯	534	22.3	73.6	4.1
	その他	571	26.4	68.5	5.1
	無回答	51	15.7	72.5	11.8

(5) お酒は飲むか

問8. (5)お酒は飲みますか

お酒を飲むことについて、「もともと飲まない」が32.9%、「ほとんど飲まない」が28.5%でこれらを合わせた『飲まない』は61.4%である。「ほぼ毎日飲む」は19.0%、「時々飲む」は17.7%でこれらを合わせた『飲む』は36.7%である。

性別にみると、男性は『飲む』が54.4%と『飲まない』(43.6%)の割合を上回っている。

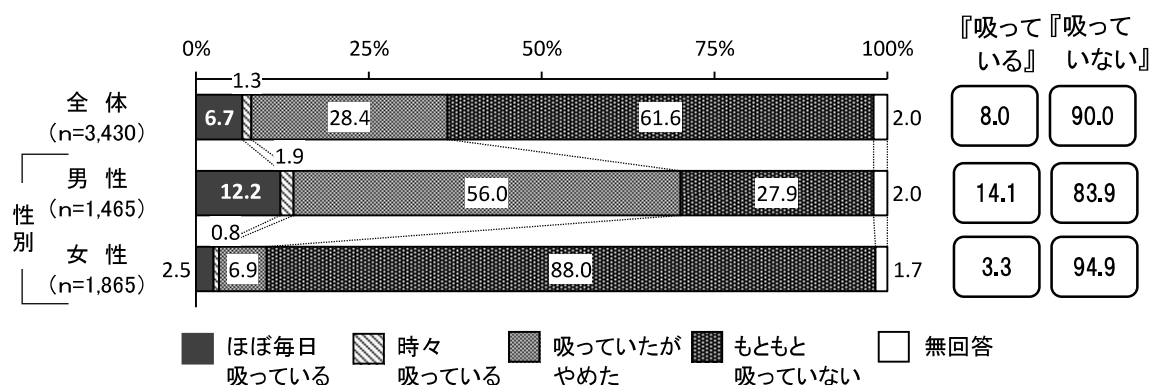


(6) タバコは吸うか

問8. (6)タバコは吸っていますか

タバコを吸うことについて、「もともと吸っていない」が61.6%、「吸っていたがやめた」が28.4%でこれらを合わせた『吸っていない』は90.0%である。「ほぼ毎日吸っている」は6.7%、「時々吸っている」は1.3%でこれらを合わせた『吸っている』は8.0%である。

性別にみると、男性は『吸っている』が14.1%と女性(3.3%)より10.8ポイント高い。

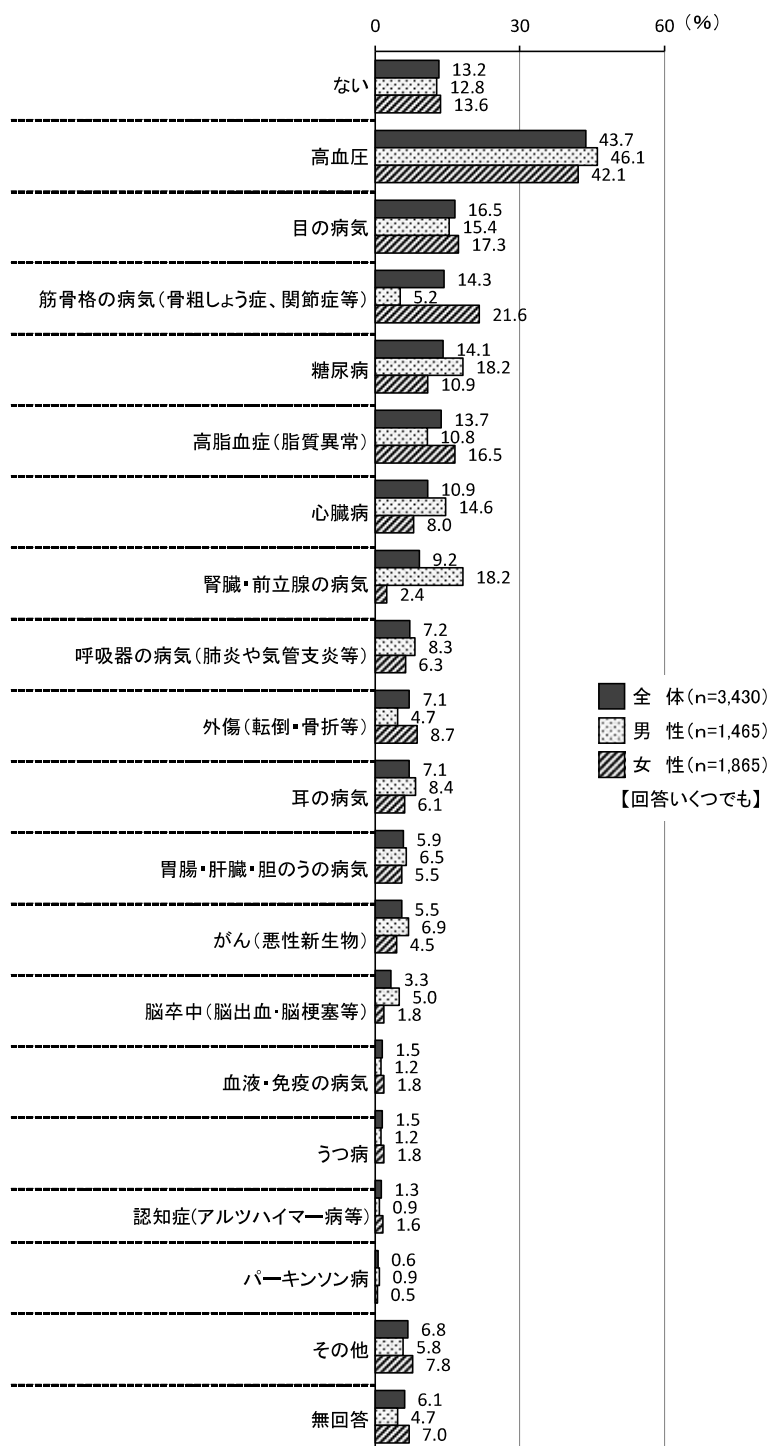


(7) 現在治療中、後遺症のある病気

問8. (7)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

現在治療中、後遺症のある病気について、「高血圧」が43.7%と最も高く、次いで「目の病気」が16.5%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が14.3%、「糖尿病」が14.1%、「高脂血症(脂質異常)」が13.7%である。「ない」は13.2%である。

性別にみると、男性は「糖尿病」や「腎臓・前立腺の病気」(同率 18.2%)、「心臓病」(14.6%)が女性より 6.6~15.8 ポイント高い。女性は「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(21.6%)や「高脂血症(脂質異常)」(16.5%)が男性より 5.7~16.4 ポイント高い。



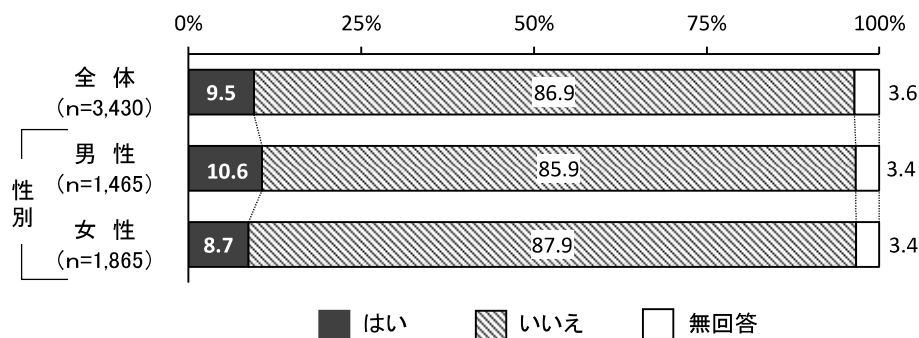
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人の有無

問9. (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人の有無について、「いいえ」が86.9%、「はい」が9.5%である。

性別にみると、「はい」は男性が10.6%、女性が8.7%で男性がやや高い。



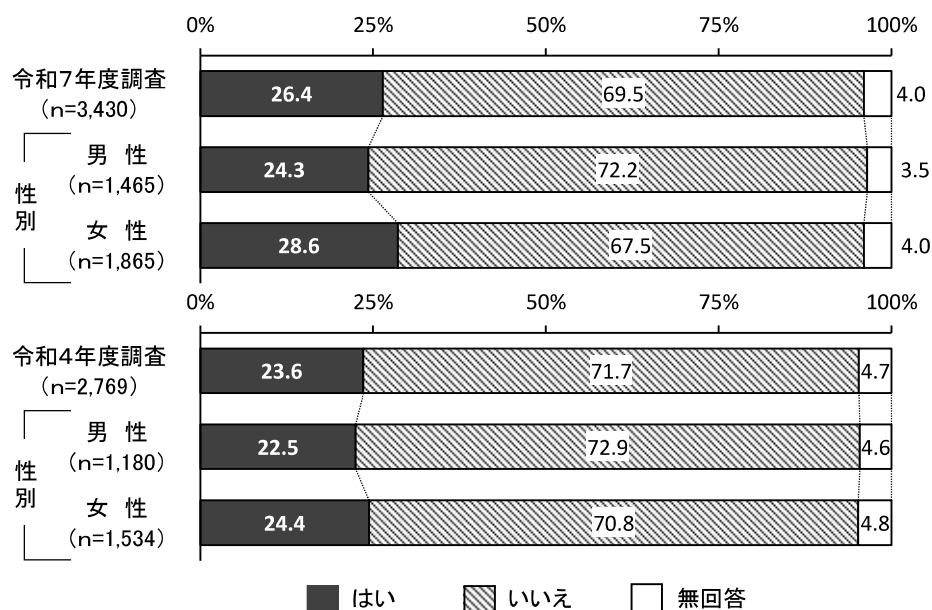
(2) 認知症に関する相談窓口の認知

問9. (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

認知症に関する相談窓口の認知について、「いいえ」が69.5%、「はい」が26.4%である。

性別にみると、「はい」は女性が28.6%と男性(24.3%)より4.3ポイント高い。

古賀市で令和4年12月に実施された「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」(以下、前回調査という)と比べると、「はい」の割合は男性はあまり変わらないが、女性は4.2ポイント高くなっている。



10. 日々の暮らしについて

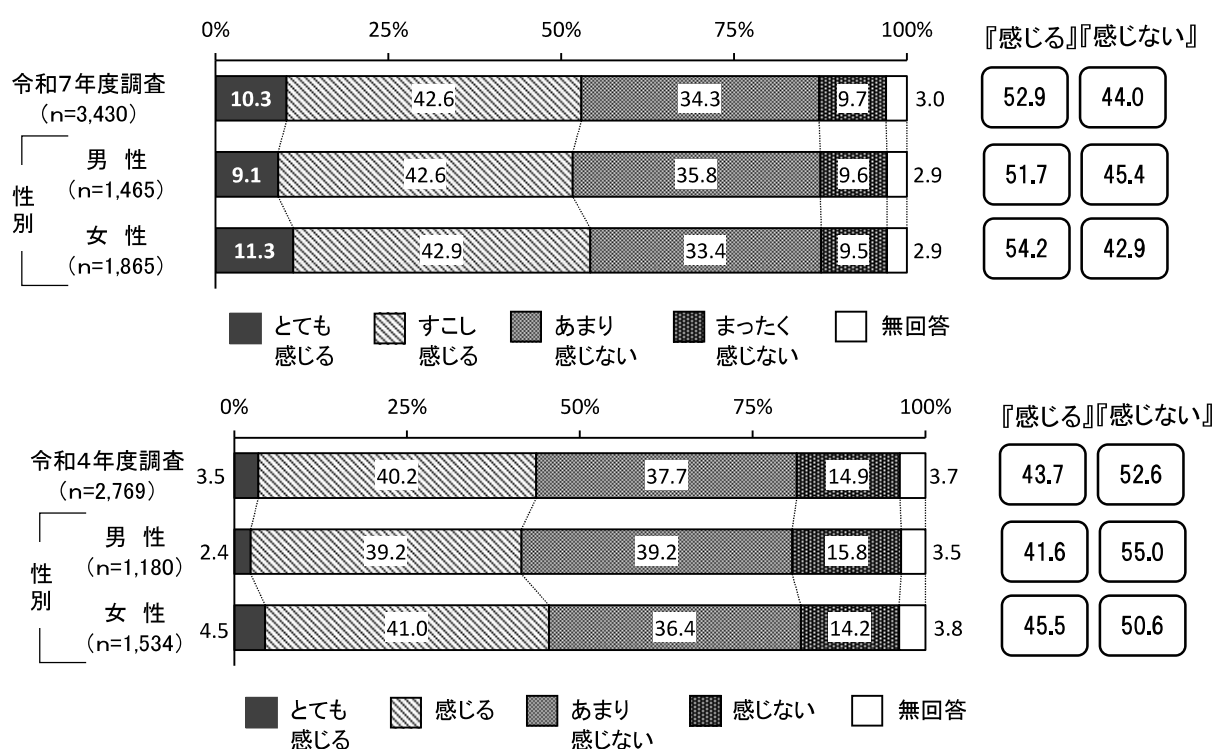
(1) 住んでいる地域の支えあいの実感

問 10. (1)あなたは、お住まいの地域に支えあい、たすけあいがありますか

住んでいる地域の支えあいの実感について、「すこし感じる」が42.6%と最も高く、「とても感じる」が10.3%でこれらを合わせた『感じる』は52.9%である。「あまり感じない」は34.3%、「まったく感じない」は9.7%でこれらを合わせた『感じない』は44.0%である。

性別にみると、女性は『感じる』が54.2%と男性（51.7%）よりやや高い。

前回調査と項目の違いがあることに留意が必要であるが、男女とも『感じる』の割合が8.7～10.1ポイント高くなっている。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男性は「75～79 歳」、女性は「70～74 歳」で『感じる』割合が最も低く、その後は年齢が上がるにつれ割合が概ね高くなる傾向がみられる。

小学校区別にみると、「小野小学校区」を除く小学校区で『感じる』は5割台で、「花鶴小学校区」では 58.1%と最も高い。

(%)

		標 本 数	と と も 感 じ る	す こ し 感 じ る	い あ ま り 感 じ な い	ま つ た く 感 じ な い	無 回 答	感 じ る	感 じ な い
全 体		3,430 100.0	355 10.3	1,462 42.6	1,177 34.3	332 9.7	104 3.0	1,817 52.9	1,509 44.0
性 別 ・ 年 齢 別	男性:65～69歳	249	6.4	44.6	39.0	8.4	1.6	51.0	47.4
	男性:70～74歳	296	7.4	43.2	37.5	10.5	1.4	50.6	48.0
	男性:75～79歳	374	9.1	38.8	38.5	10.4	3.2	47.9	48.9
	男性:80～84歳	217	8.3	43.3	33.6	11.5	3.2	51.6	45.1
	男性:85歳以上	326	13.2	44.5	30.1	7.4	4.9	57.7	37.5
	女性:65～69歳	302	7.0	46.4	36.1	8.9	1.7	53.4	45.0
	女性:70～74歳	322	8.7	41.3	38.5	10.2	1.2	50.0	48.7
	女性:75～79歳	457	8.8	44.9	34.1	9.2	3.1	53.7	43.3
	女性:80～84歳	250	14.4	38.0	34.0	10.8	2.8	52.4	44.8
	女性:85歳以上	526	15.8	42.8	27.8	9.1	4.6	58.6	36.9
	回答しない・無回答	111	12.6	36.9	30.6	13.5	6.3	49.5	44.1
小 学 校 区 別	青柳小学校区	412	7.5	44.7	31.6	13.1	3.2	52.2	44.7
	小野小学校区	377	12.2	36.3	38.2	10.6	2.7	48.5	48.8
	古賀東小学校区	431	9.7	42.7	34.6	10.7	2.3	52.4	45.3
	古賀西小学校区	446	9.0	43.7	31.4	11.0	4.9	52.7	42.4
	花鶴小学校区	432	14.8	43.3	31.0	8.3	2.5	58.1	39.3
	千鳥小学校区	434	10.4	43.8	33.9	7.6	4.4	54.2	41.5
	花見小学校区	424	11.6	41.5	35.6	8.3	3.1	53.1	43.9
	舞の里小学校区	474	8.0	44.1	38.4	8.2	1.3	52.1	46.6

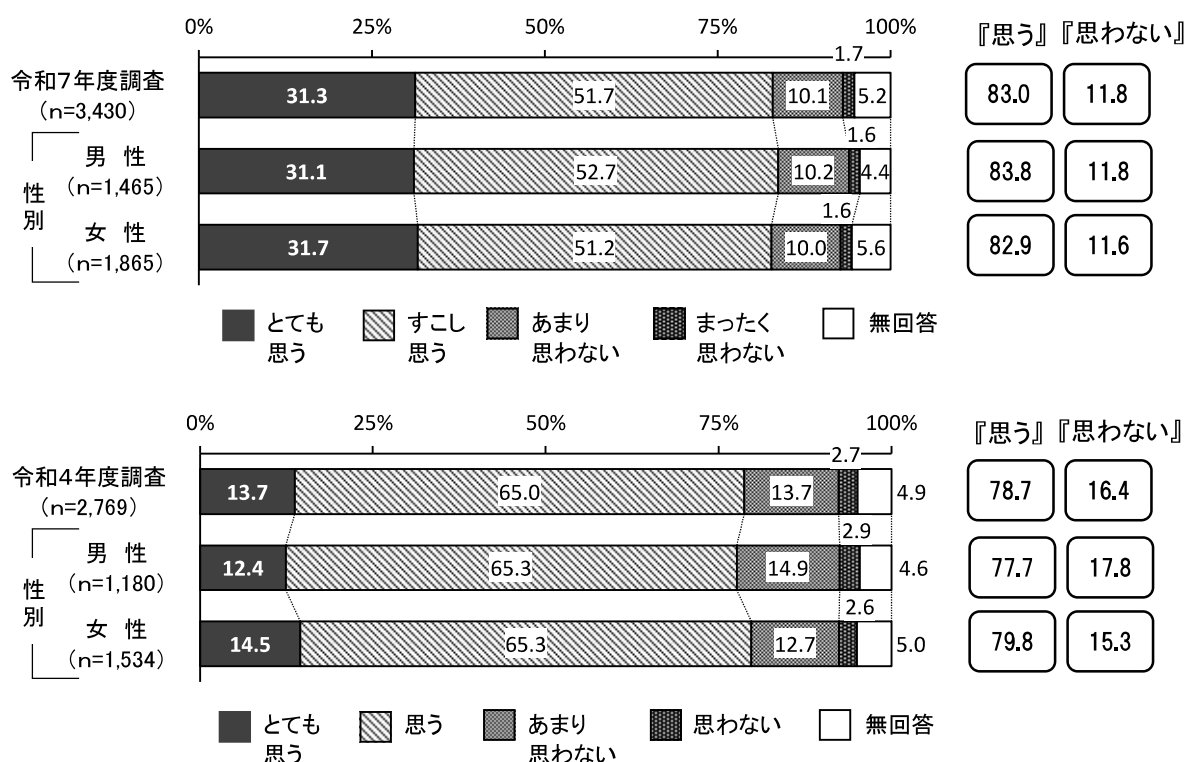
(2) 住民同士の支えあい、助け合いの必要性

問 10. (2) 高齢者福祉の推進に住民同士の支えあい、たすけあいが必要だと思いますか

住民同士の支えあい、助け合いの必要性について、「すこし思う」が51.7%と最も高く、「とても思う」が31.3%でこれらを合わせた『思う』は83.0%である。「あまり思わない」は10.1%、「まったく思わない」は1.7%でこれらを合わせた『思わない』は11.8%である。

性別にみると、男女とも全体結果と同様の結果となっており、差はみられない。

前回調査と項目の違いがあることに留意が必要であるが、男女とも『思う』の割合が3.1～6.1ポイント高くなっている。



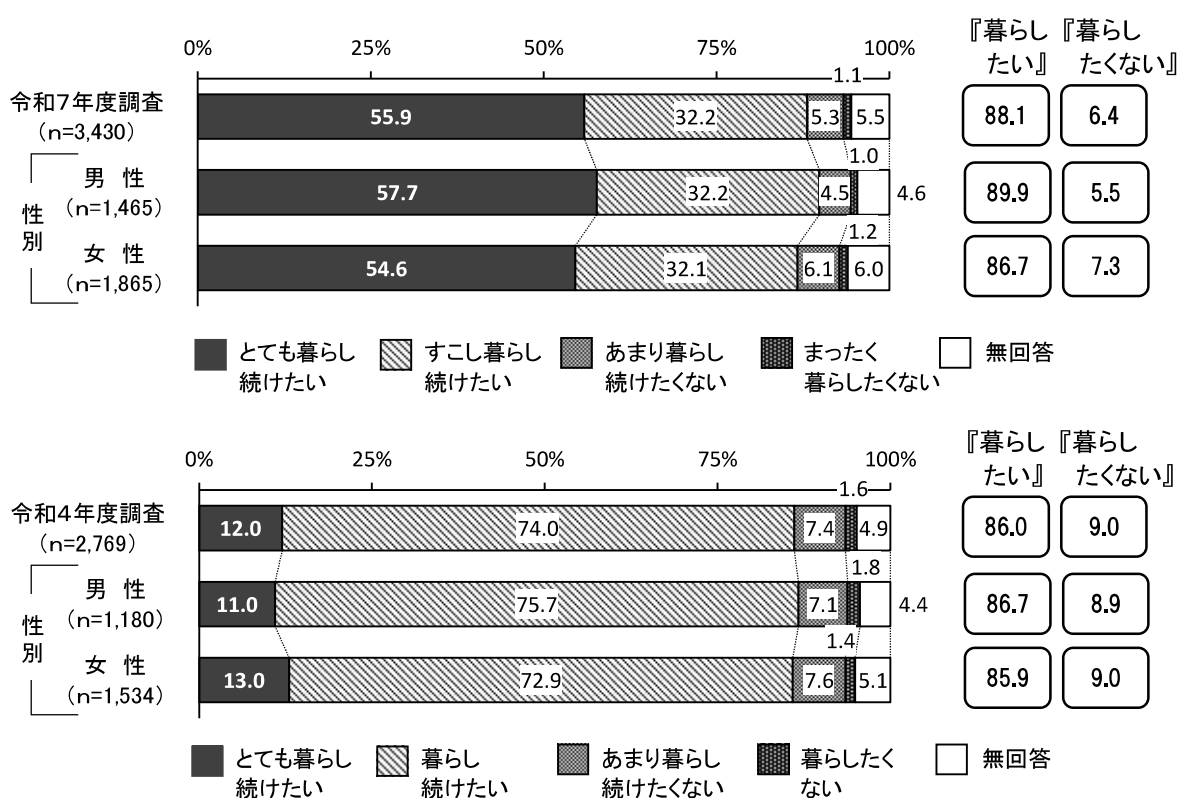
(3) 将来も、いまの地域に暮らし続けたいか

問 10. (3)あなたは、将来も、いまの地域(古賀市)に暮らし続けたいと思いますか

将来も、いまの地域（古賀市）に暮らし続けたいかについて、「とても暮らし続けたい」が 55.9%と最も高く、「すこし暮らし続けたい」が 32.2%でこれらを合わせた『暮らしたい』は 88.1%である。「あまり暮らし続けたくない」は 5.3%、「まったく暮らし続けたくない」は 1.1%でこれらを合わせた『暮らしたくない』は 6.4%である。

性別にみると、男性の『暮らしたい』は 89.9%と女性（86.7%）より 3.2 ポイント高い。

前回調査と項目の違いがあることに留意が必要であるが、男性は『暮らしたい』が 3.2 ポイント高くなっている。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が上がるにつれ「とても暮らし続けたい」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

小学校区別にみると、「古賀東小学校区」と「花見小学校区」で「とても暮らし続けたい」が6割台と高い。

									(%)
		標本数	とても暮らし続けたい	すこし暮らし続けたい	あまり暮らし続けたくない	まったく暮らし続けたくない	無回答	暮らし続けたい	暮らし続けたくない
全 体		3,430 100.0	1,918 55.9	1,104 32.2	182 5.3	37 1.1	189 5.5	3,022 88.1	219 6.4
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	54.6	34.9	8.0	0.8	1.6	89.5	8.8
	男性:70～74歳	296	51.7	39.5	4.1	1.4	3.4	91.2	5.5
	男性:75～79歳	374	57.2	31.8	4.3	1.9	4.8	89.0	6.2
	男性:80～84歳	217	58.1	33.6	2.3	—	6.0	91.7	2.3
	男性:85歳以上	326	66.0	23.0	4.0	0.6	6.4	89.0	4.6
	女性:65～69歳	302	44.7	43.4	8.3	0.7	3.0	88.1	9.0
	女性:70～74歳	322	48.1	39.4	7.1	1.2	4.0	87.5	8.3
	女性:75～79歳	457	53.2	30.6	7.7	0.9	7.7	83.8	8.6
	女性:80～84歳	250	59.6	28.4	4.4	1.6	6.0	88.0	6.0
	女性:85歳以上	526	63.3	24.1	3.4	1.5	7.6	87.4	4.9
	回答しない・無回答	111	53.2	33.3	3.6	—	9.9	86.5	3.6
小学校区別	青柳小学校区	412	45.1	36.4	9.2	1.7	7.5	81.5	10.9
	小野小学校区	377	53.8	32.1	6.4	1.6	6.1	85.9	8.0
	古賀東小学校区	431	60.8	27.8	4.6	0.9	5.8	88.6	5.5
	古賀西小学校区	446	58.3	31.2	4.7	1.8	4.0	89.5	6.5
	花鶴小学校区	432	56.7	31.7	5.6	0.2	5.8	88.4	5.8
	千鳥小学校区	434	56.5	32.9	3.0	0.7	6.9	89.4	3.7
	花見小学校区	424	62.0	30.0	4.0	0.5	3.5	92.0	4.5
	舞の里小学校区	474	53.6	35.2	5.3	1.3	4.6	88.8	6.6

11. 安心して暮らし続けることができるまちづくりについて

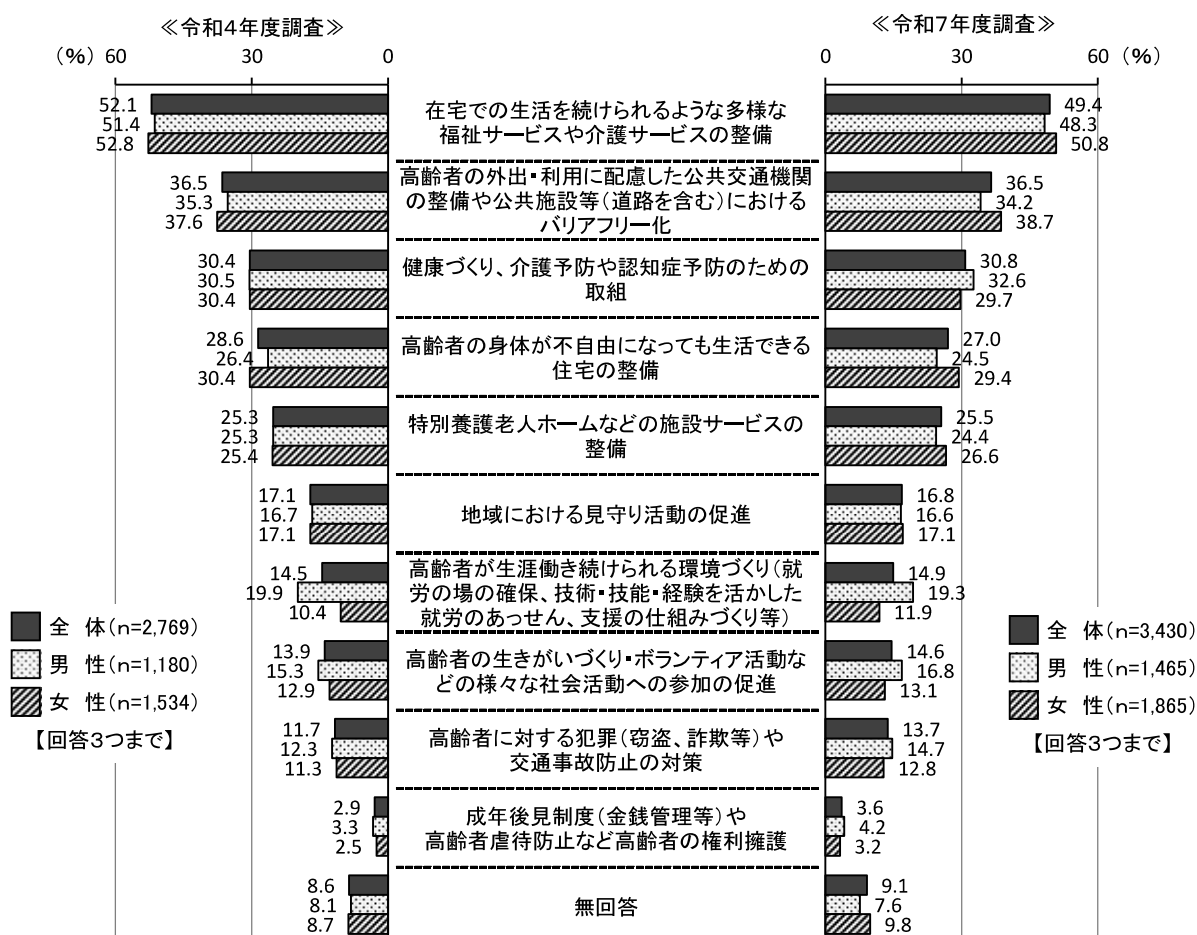
(1) 安心して暮らしていける地域づくりに必要なこと

問 11. (1)高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか(3つまで選択可)

安心して暮らしていける地域づくりに必要なことは「在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が49.4%で最も高い。次いで「高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化」が36.5%、「健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」が30.8%である。

性別にみると、男性は「高齢者が生涯働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)」(男性19.3%、女性11.9%)や「高齢者の生きがいがづくり・ボランティア活動などの様々な社会活動への参加の促進」(同16.8%、13.1%)が3.7~7.4ポイント女性より高い。女性は「高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備」(同24.5%、29.4%)や「高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化」(同34.2%、38.7%)が4.5~4.9ポイント男性よりも高い。その他の項目に男女差はあまりみられない。

前回調査と比べると、「在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」は男女とも割合がやや減り、「高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺等)や交通事故防止の対策」はやや増えている。また、男性は「健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」がやや増えている。その他の項目の割合はあまり変わらない。



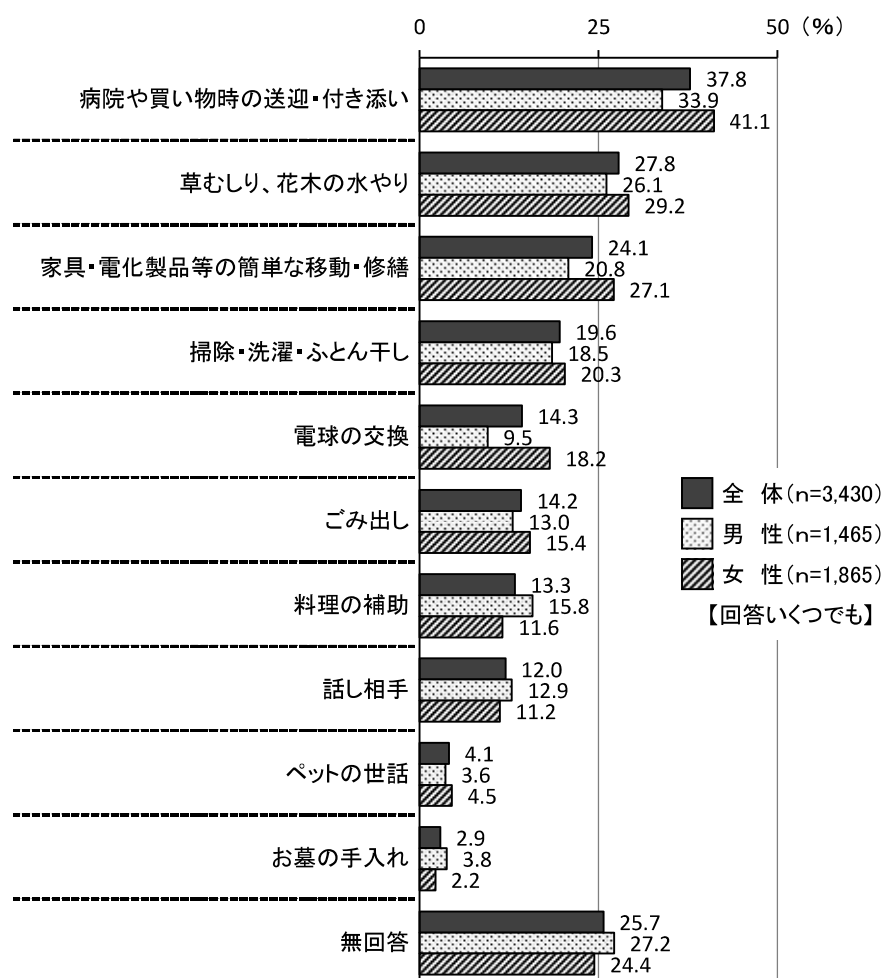
12. 生活支援サービスについて

(1) 困った時に助けてほしいと思うこと

問 12. (1) 次のうち、あなたが困った時に助けてほしいと思うことは何ですか(いくつでも)

困った時に助けてほしいと思うことは「病院や買い物時の送迎・付き添い」が37.8%と最も高く、次いで「草むしり、花木の水やり」が27.8%、「家具・電化製品等の簡単な移動・修繕」が24.1%、「掃除・洗濯・ふとん干し」が19.6%である。

性別にみると、「料理の補助」は男性が15.8%で女性(11.6%)より4.2ポイント高いが、その他のほとんどの項目は女性の割合が男性より高くなっている。

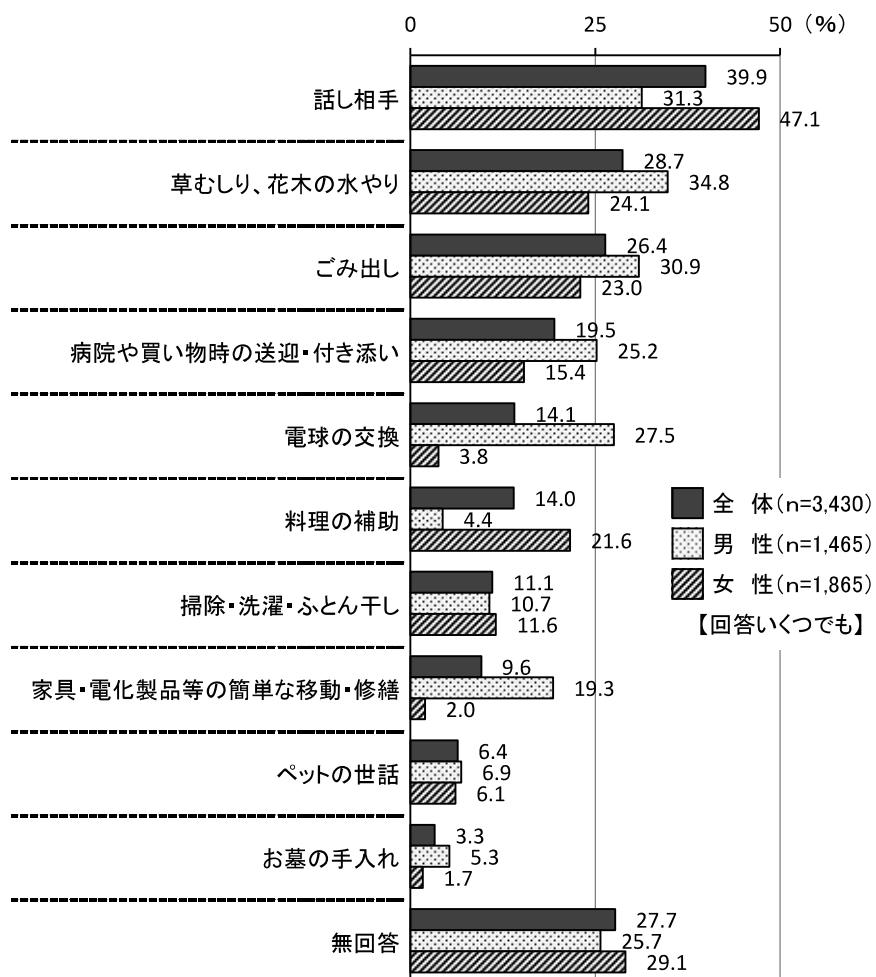


(2) 困っている人を助けられると思うこと

問 12. (2) 次のうち、あなたが困っている人を助けられると思うことは何ですか
(いくつでも)

困っている人を助けられると思うことは「話し相手」が 39.9% と最も高く、次いで「草むしり、花木の水やり」が 28.7%、「ごみ出し」が 26.4%、「病院や買い物時の送迎・付き添い」が 19.5% である。

性別にみると、女性は「話し相手」(男性 31.3%、女性 47.1%) や「料理の補助」(同 4.4%、21.6%) が男性より 15.8～17.2 ポイント高く、その他のほとんどの項目は男性の割合が高い。特に「電球の交換」(同 27.5%、3.8%) や「家具・電化製品等の簡単な移動・修繕」(同 19.3%、2.0%)、「草むしり、花木の水やり」(同 34.8%、24.1%) は女性より 10.7～23.7 ポイント高い。



13. 在宅医療・介護について

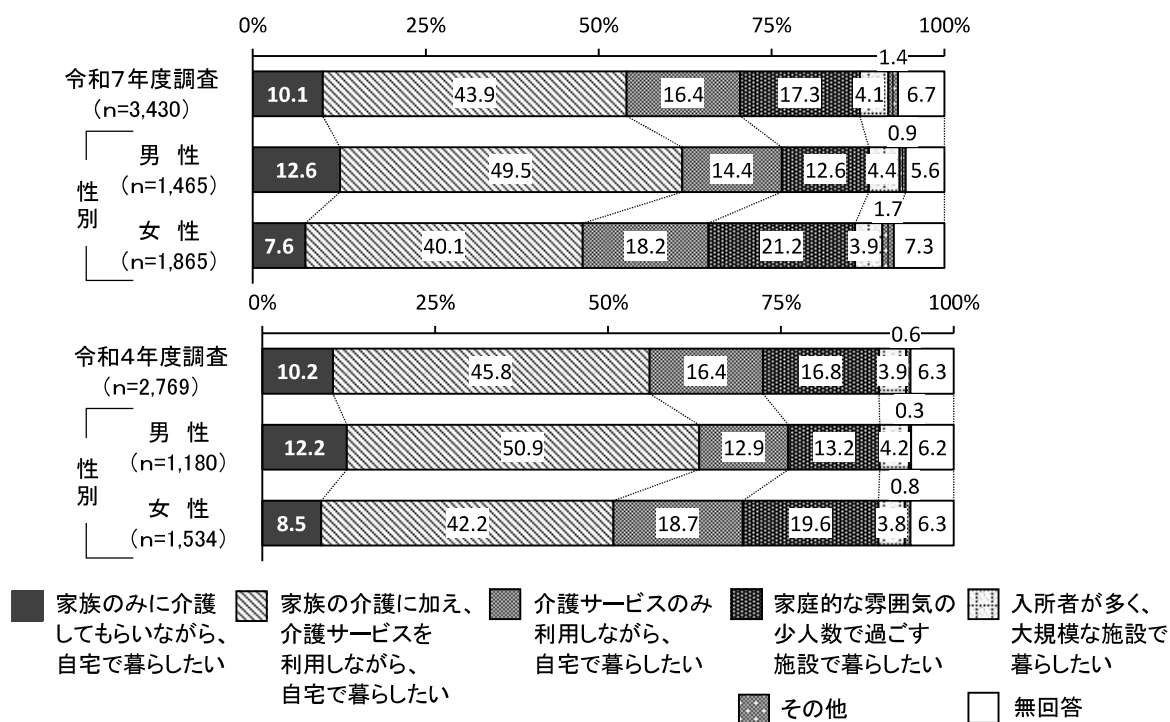
(1) 介護が必要になったときの暮らし方

問 13. (1)将来、仮に介護が必要になったときに、どのように暮らしたいと思いますか
(1つを選択)

将来、仮に介護が必要になったときの暮らし方について、「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい」が43.9%と最も高い。次いで「家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい」が17.3%、「介護サービスのみ利用しながら、自宅で暮らしたい」が16.4%、「家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい」が10.1%である。

性別にみると、男性は「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい」が49.5%で女性（40.1%）より9.4ポイント高く、また「家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい」（男性12.6%、女性7.6%）も5.0ポイント高い。女性は「家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい」（同12.6%、21.2%）や「介護サービスのみ利用しながら、自宅で暮らしたい」（同14.4%、18.2%）が男性より3.8～8.6ポイント高い。

前回調査と比べても、男女ともあまり大きな変化はみられない。



家族構成別にみると、「1人暮らし」では「介護サービスのみ利用しながら、自宅で暮らしたい」(29.6%)や「家庭的な雰囲気のある施設で暮らしたい」(23.8%)が他の家族構成に比べて高くなっている。「息子・娘との2世帯」では「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい」が57.1%と高く、また配偶者が64歳以下、65歳以上の「夫婦2人暮らし」でも約5割ある。

		(%)						
		標本数	家族のみ在宅で暮らしたい	家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい	介護サービスのみ利用しながら、自宅で暮らしたい	家庭的な雰囲気のある施設で暮らしたい	入所者が多く、大規模な施設で暮らしたい	その他
全 体		3,430 100.0	347 10.1	1,506 43.9	564 16.4	594 17.3	141 4.1	49 1.4
家族構成別	1人暮らし	686	5.4	24.3	29.6	23.8	5.5	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	10.9	47.5	14.4	16.7	4.0	0.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	16.1	50.8	11.3	12.9	2.4	2.4
	息子・娘との2世帯	534	9.9	57.1	9.0	13.7	3.4	0.9
	その他	571	12.3	44.8	13.3	16.1	3.9	1.9
	無回答	51	13.7	37.3	23.5	11.8	2.0	3.9

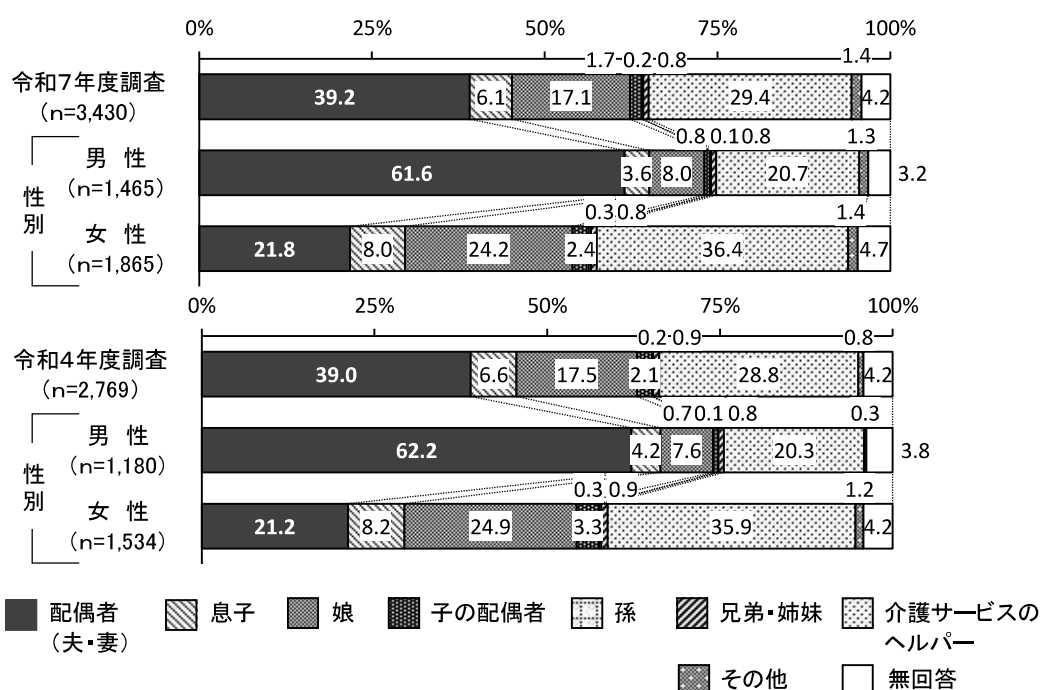
(2) 介護が必要になった場合に介護を頼みたい人

問 13. (2) 今後、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか
(1 つを選択)

今後、仮に自宅で介護が必要になった場合に介護を頼みたい人は「配偶者（夫・妻）」が 39.2%と最も高い。次いで「介護サービスのヘルパー」が 29.4%、「娘」が 17.1%である。

性別にみると、男性は「配偶者（夫・妻）」が 61.6%で最も高く、女性（21.8%）より 39.8 ポイント高い。女性は「介護サービスのヘルパー」が 36.4%と最も高く、男性（20.7%）より 15.7 ポイント高い。また女性は「娘」が 24.2%で男性（8.0%）より 16.2 ポイント高い。

前回調査と比べても、男女ともあまり大きな変化はみられない。



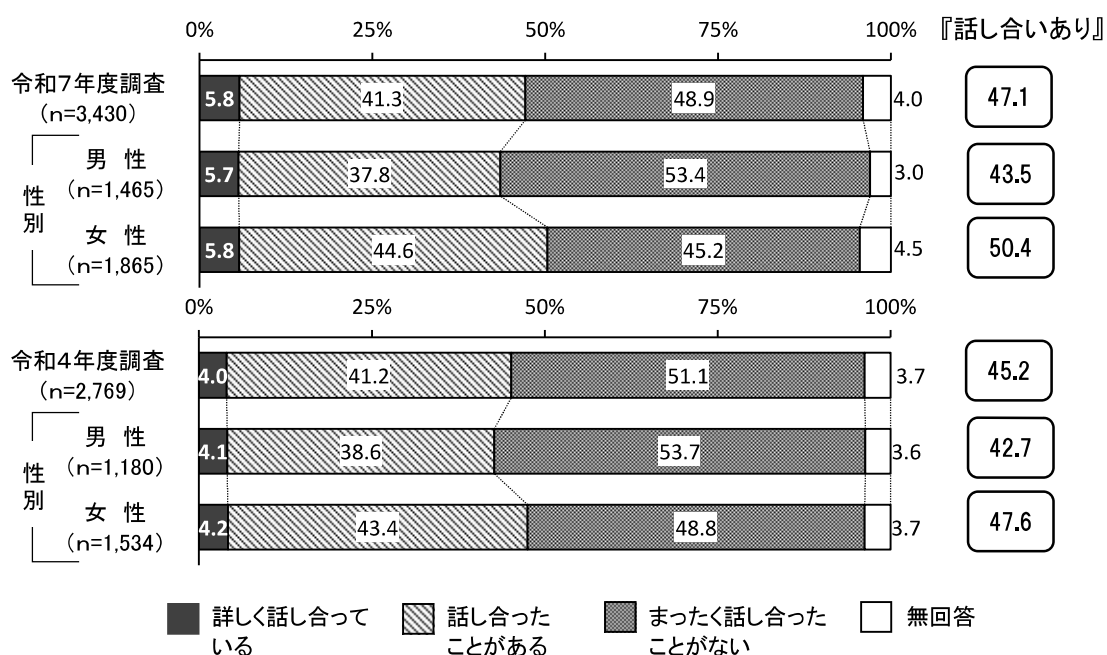
(3) 終末期に受たい医療の話し合いの有無

問 13. (3)あなたは、ご自身が終末期に受たい医療や受たくない医療について、家族と話し合ったことがありますか

終末期に受たい医療の話し合いについて、「まったく話し合ったことがない」が48.9%と最も高い。次いで「話し合ったことがある」が41.3%、「詳しく話し合っている」が5.8%で、これらを合わせた『話し合いあり』は47.1%である。

性別にみると、男性は「まったく話し合ったことがない」が53.4%と女性（45.2%）より8.2ポイント高い。

前回調査と比べると、『話し合いあり』がわずかではあるが全体的に高くなっている。



年齢別にみると、一部に逆転がみられるものの、男女とも年齢が下がるにつれ「まったく話し合ったことがない」の割合が概ね高くなる傾向がみられる。

家族構成別にみると、配偶者が65歳以上の「夫婦2人暮らし」と「息子・娘との2世帯」で『話し合いあり』が約5割と他の家族構成に比べて高くなっている。

							(%)
		標本数	詳しく話し合っている	ある話し合ったことがある	まったく話し合ったことがない	無回答	話し合いあり
全 体		3,430 100.0	200 5.8	1,415 41.3	1,677 48.9	138 4.0	1,615 47.1
性別・年齢別	男性:65～69歳	249	4.8	34.9	58.2	2.0	39.7
	男性:70～74歳	296	5.1	33.4	60.1	1.4	38.5
	男性:75～79歳	374	4.0	41.7	52.4	1.9	45.7
	男性:80～84歳	217	6.9	38.7	49.8	4.6	45.6
	男性:85歳以上	326	8.3	39.0	47.2	5.5	47.3
	女性:65～69歳	302	4.3	42.1	51.7	2.0	46.4
	女性:70～74歳	322	4.3	46.6	47.2	1.9	50.9
	女性:75～79歳	457	5.0	47.3	44.0	3.7	52.3
	女性:80～84歳	250	7.6	44.4	42.0	6.0	52.0
	女性:85歳以上	526	7.4	42.2	43.2	7.2	49.6
	回答しない・無回答	111	7.2	32.4	49.5	10.8	39.6
	1人暮らし	686	6.1	37.2	51.9	4.8	43.3
家族構成別	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	5.6	44.9	46.2	3.3	50.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	4.0	41.1	50.0	4.8	45.1
	息子・娘との2世帯	534	6.4	42.9	47.4	3.4	49.3
	その他	571	5.6	36.6	53.1	4.7	42.2
	無回答	51	9.8	25.5	52.9	11.8	35.3

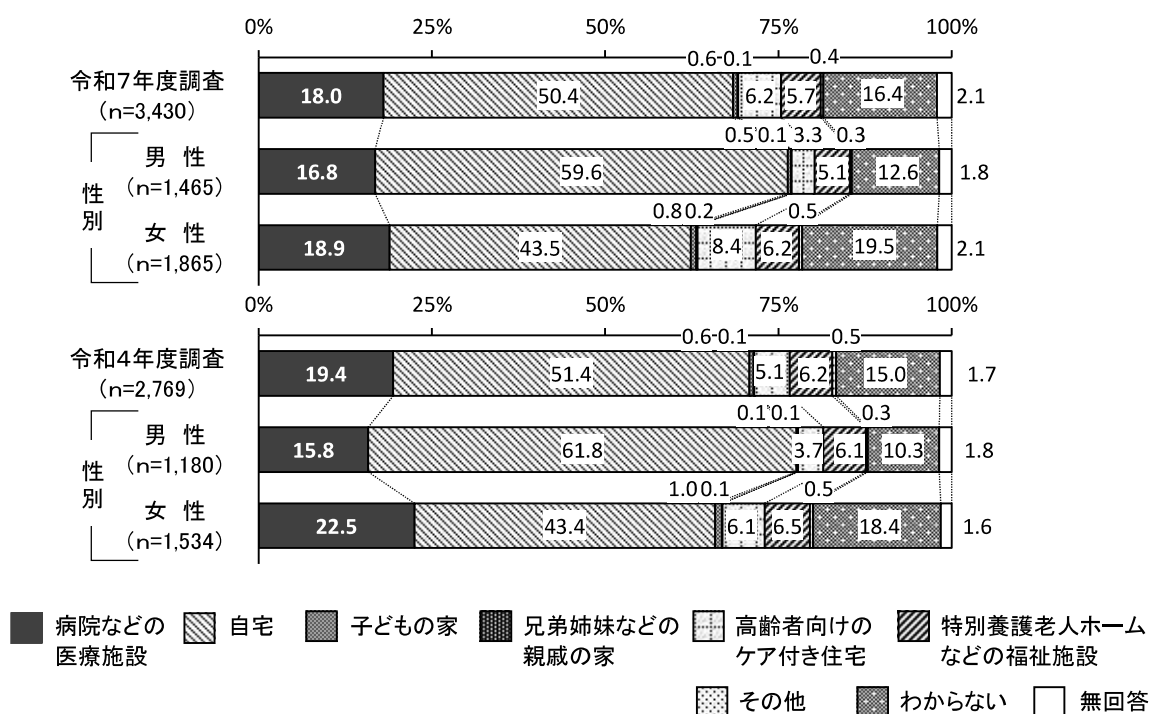
(4) 最期を過ごしたい場所

問 13. (4)あなたが最期を過ごしたいと思う場所はどこですか (1つを選択)

最期を過ごしたいと思う場所は「自宅」が50.4%と最も高く、次いで「病院などの医療施設」が18.0%である。「わからない」は16.4%である。

性別にみると、男性は「自宅」が59.6%と女性(43.5%)より16.1ポイント高い。女性は「病院などの医療施設」や「高齢者向けのケア付き住宅」が男性よりやや高く、また「わからない」も6.9ポイント高い。

前回調査と比べると、女性で「病院などの医療施設」が3.6ポイント減り、「高齢者向けのケア付き住宅」がやや増えている。



年齢別にみると、男性の『75歳以上』で「自宅」が6割台と高い。

家族構成別にみると、「1人暮らし」では「病院などの医療施設」が20.8%と他の家族構成に比べて高い。「1人暮らし」を除く世帯では「自宅」が5割台で高く、特に配偶者が64歳以下の「夫婦2人暮らし」で58.9%と最も高い。

(%)

		標 本 数	病 院 な ど の 医 療 施 設	自 宅	子 ど も の 家	兄 弟 姉 妹 な ど の 親 戚 の 家	高 齢 者 向 け の ケ ア 付 き 住 宅	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム な ど の 福 祉 施 設	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		3,430 100.0	618 18.0	1,730 50.4	22 0.6	5 0.1	212 6.2	195 5.7	13 0.4	563 16.4	72 2.1
性 別 ・ 年 齢 別	男性:65～69歳	249	14.1	57.8	－	－	5.6	3.6	0.4	16.5	2.0
	男性:70～74歳	296	16.9	52.4	－	－	2.0	8.4	0.7	18.6	1.0
	男性:75～79歳	374	14.7	64.4	－	0.3	3.2	6.4	0.3	9.6	1.1
	男性:80～84歳	217	17.5	62.2	0.9	－	2.3	4.1	－	10.1	2.8
	男性:85歳以上	326	20.6	60.1	1.5	－	3.7	2.1	－	9.5	2.5
	女性:65～69歳	302	13.9	38.7	－	－	13.2	5.3	0.7	26.5	1.7
	女性:70～74歳	322	15.2	41.9	0.6	0.6	7.8	5.3	－	26.4	2.2
	女性:75～79歳	457	16.8	44.9	0.4	－	8.1	6.3	0.7	21.2	1.5
	女性:80～84歳	250	21.6	42.8	1.2	－	8.0	8.8	－	15.2	2.4
	女性:85歳以上	526	24.1	46.6	1.5	0.2	6.3	5.9	0.8	12.0	2.7
	回答しない・無回答	111	21.6	45.0	－	0.9	7.2	5.4	－	13.5	6.3
家 族 構 成 別	1人暮らし	686	20.8	34.5	1.3	0.4	11.1	9.5	0.6	19.7	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,464	17.3	54.8	0.2	－	6.3	5.1	0.3	14.2	1.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	124	16.1	58.9	－	－	3.2	4.8	－	14.5	2.4
	息子・娘との2世帯	534	17.4	53.7	0.9	0.4	3.0	5.1	－	17.6	1.9
	その他	571	17.5	52.9	0.9	－	4.0	3.7	0.7	17.7	2.6
	無回答	51	15.7	56.9	－	－	2.0	3.9	－	13.7	7.8

第2章 各種評価項目の該当状況

<基本チェックリスト判定の設問>

生活機能	設 問 内 容		選 択 肢		判定基準
運動器機能の低下	問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		3設問以上該当
	問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
	問2(3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
	問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない		
	問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない		
閉じこもり	問2(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上		設問に該当
栄養機能	問3(1)	身長・体重(BMI算出)	BMI 18.5以下 BMI 18.5より大きい		2設問とも該当
	問3(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ		
口腔機能の低下	問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ		2設問以上該当
	問3(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ		
	問3(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ		
認知機能の低下	問4(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ		設問に該当
IADL	問4(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		1問該当で1点とし、5点＝「高い」 4点＝「やや低い」 3点以下＝「低い」 4点以下がリスク者とする
	問4(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
	問4(6)	自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
	問4(7)	自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
	問4(8)	自分で預貯金のおし入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		
うつ傾向	問7(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ		いずれか1つでも該当
	問7(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ		

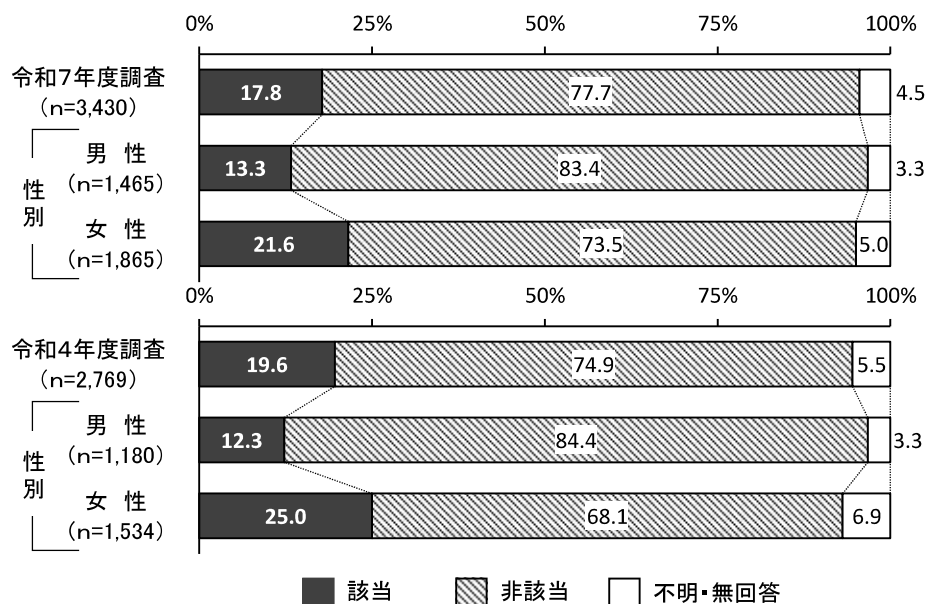
※生活機能別に該当の設問数などの判定基準があり、あてはまる方をその機能にリスクがある「該当者」としている。

※判定用の設問でいずれかに無回答があった場合、判定結果が「不明」となる。

1. 運動器機能評価

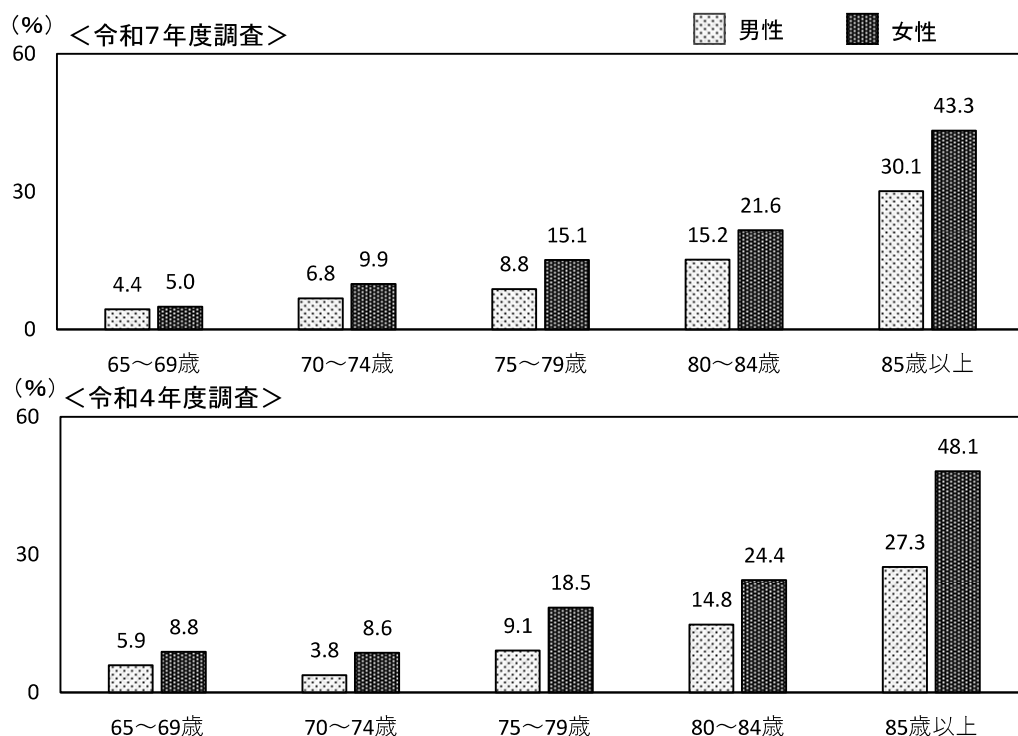
基本チェックリストに基づく運動器機能の評価をみると、男性の13.3%、女性の21.6%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男性の該当者はあまり変わらないが、女性は3.4ポイント減っている。

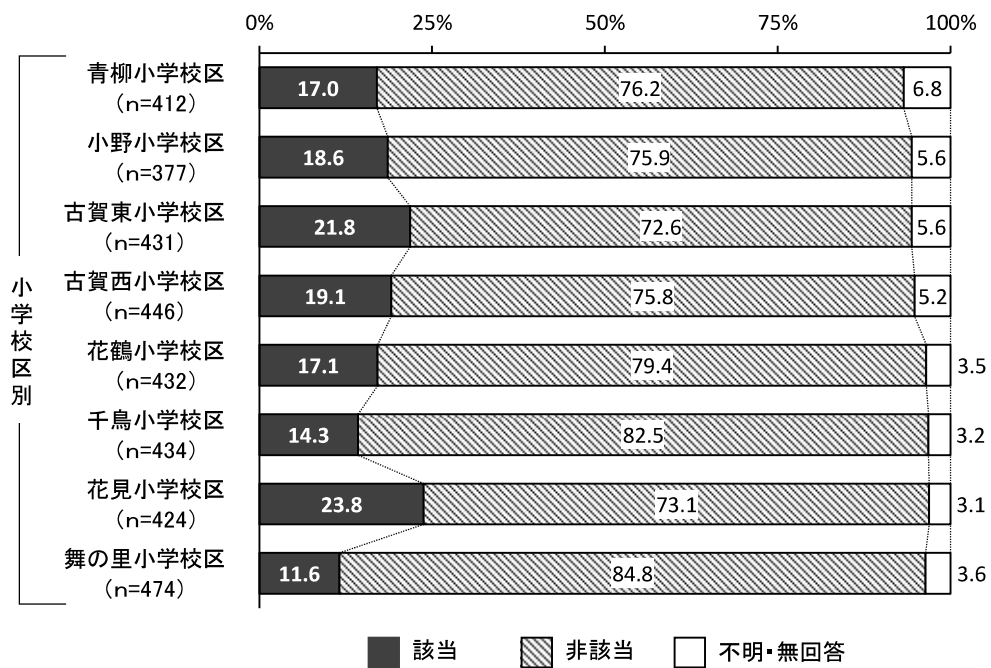


年齢別に該当者をみると、いずれの年代も男性よりも女性の割合が高く、特に「85歳以上」では女性は43.3%と男性（30.1%）より13.2ポイント高い。

前回調査と比べると、男女とも「70～74歳」と男性の『80歳以上』で前回調査よりも該当者の割合が増えているが、その他の年代では該当者は減っている。特に女性の「85歳以上」は4.8ポイントの減少である。



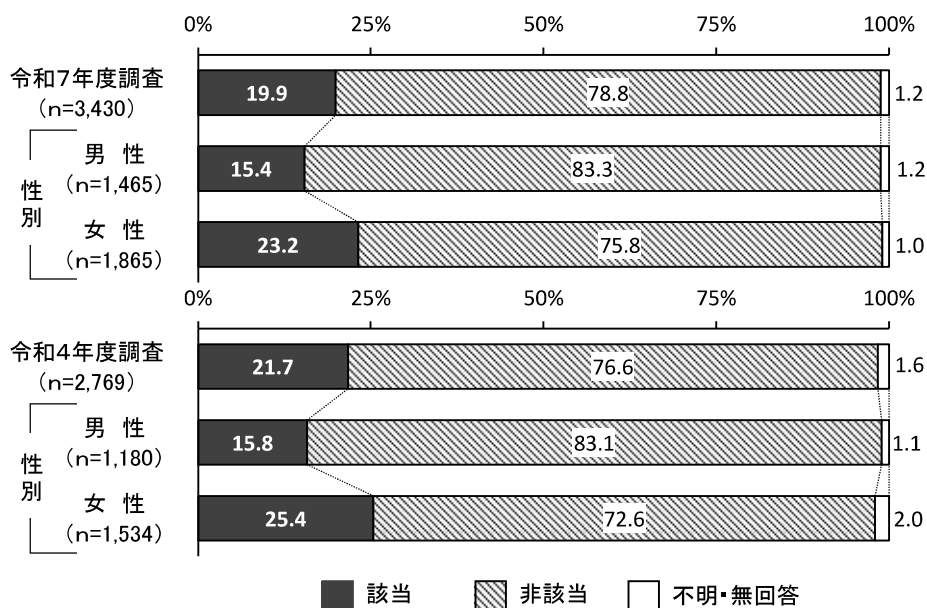
住んでいる小学校区別にみると、「花見小学校区」の該当者が23.8%と最も高い。「舞の里小学校区」は11.6%と最も低く、「千鳥小学校区」は14.3%、その他の小学校区は約2割となっている。



2. 閉じこもり評価

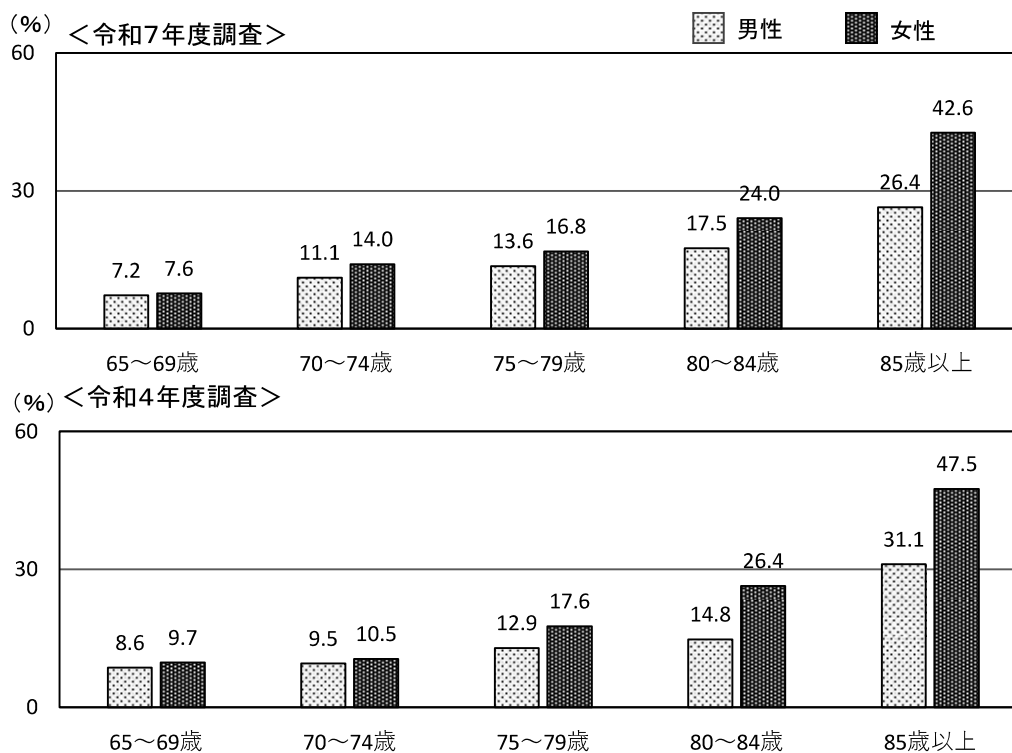
基本チェックリストに基づく閉じこもりの評価をみると、男性の15.4%、女性の23.2%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男性の該当者は同程度と変わらず、女性はやや減っている。

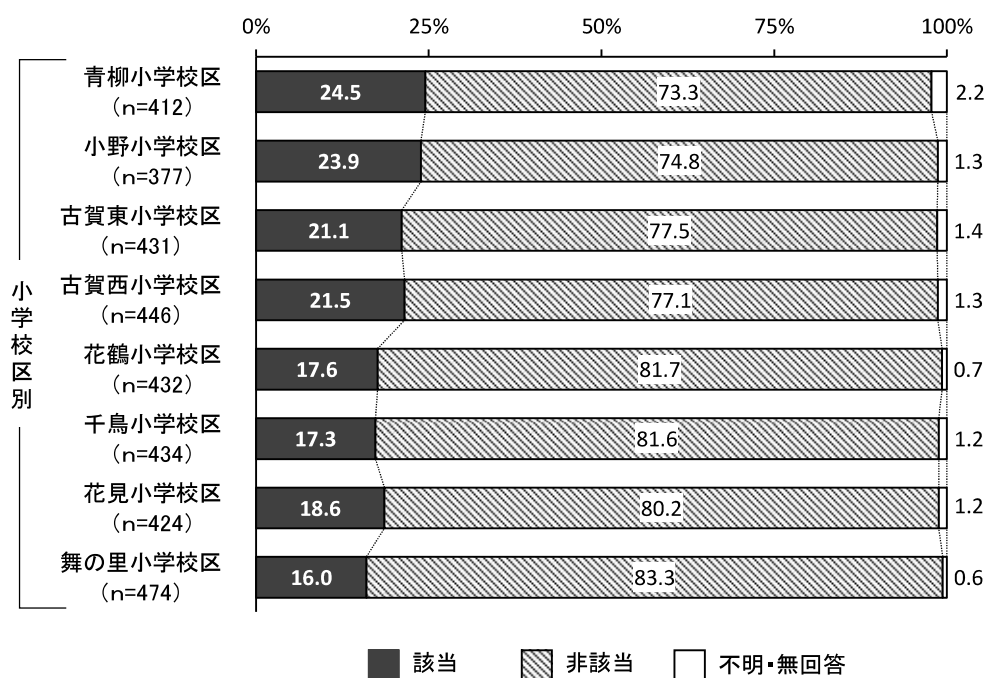


年齢別に該当者をみると、いずれの年代も男性よりも女性の割合が高い。特に「85歳以上」では女性は42.6%と男性（26.4%）より16.2ポイント高い。

前回調査と比べると、男女とも「70～74歳」で前回調査よりも該当者の割合が増えている。その他の年代では、女性は該当者が減っているが、男性は「75～84歳」でやや増えている。



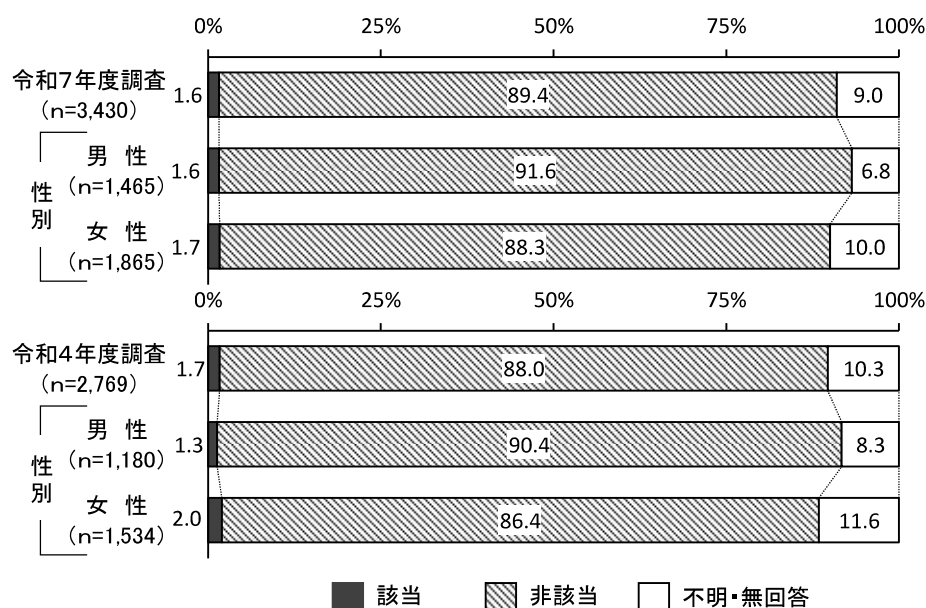
住んでいる小学校区別にみると、「青柳小学校区」と「小野小学校区」の該当者が約 24%と高く、「舞の里小学校区」は 16.0%と最も低い。



3. 栄養機能評価

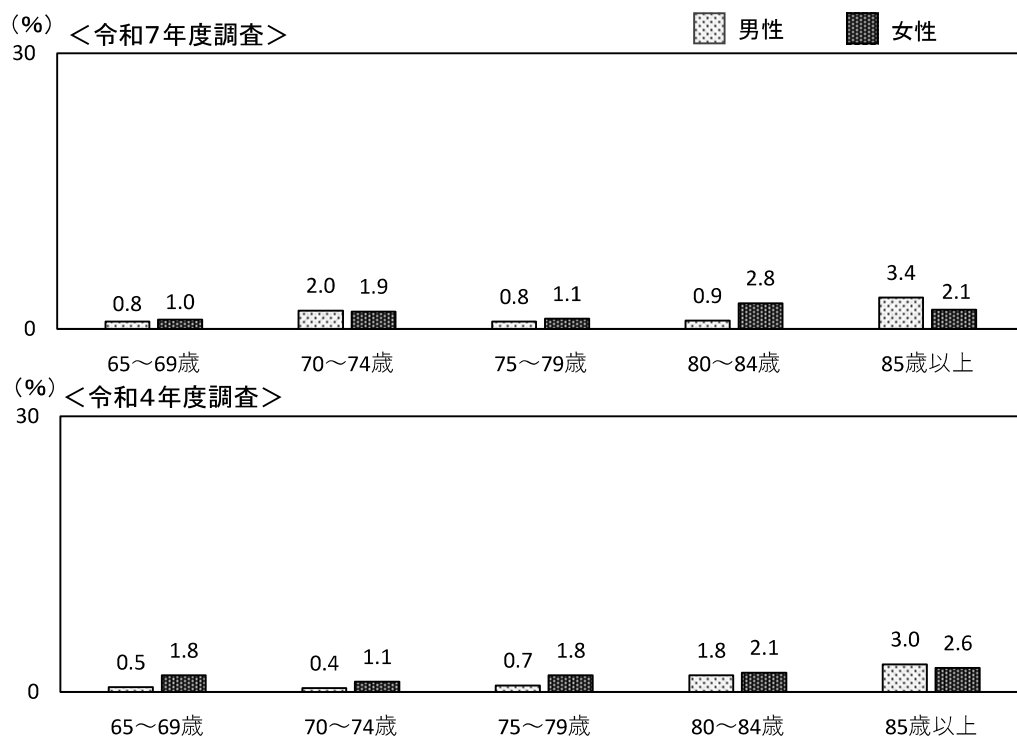
基本チェックリストに基づく栄養機能の評価をみると、男性の1.6%、女性の1.7%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男女ともあまり大きな差はみられない。

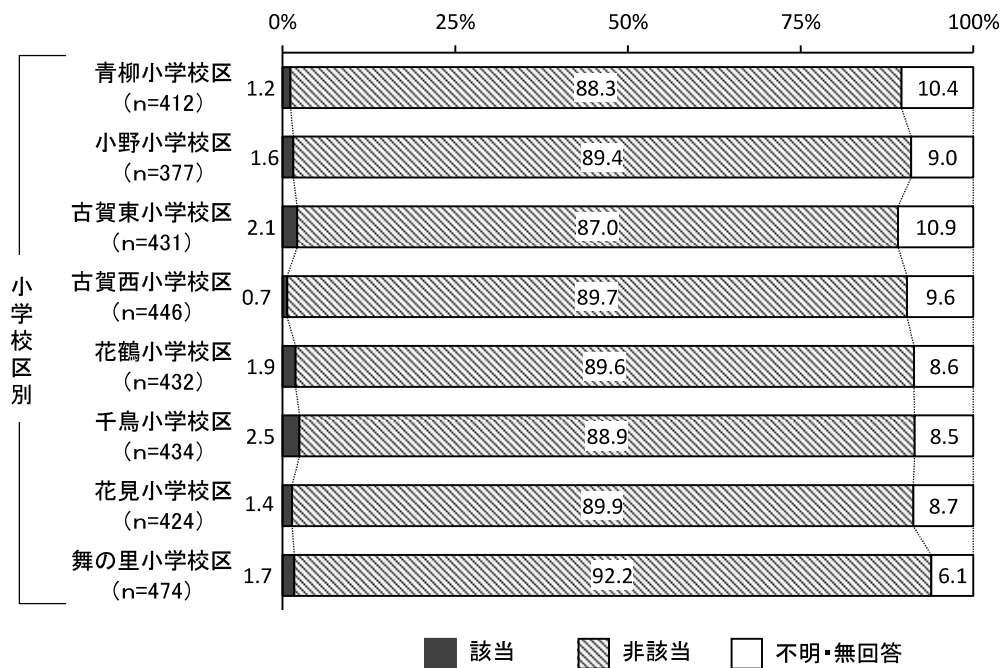


年齢別に該当者をみると、男性は「70～74歳」で増えその後は減っているが、「85歳以上」で再び増え、女性よりも多くなっている。

前回調査と比べると、男女とも「70～74歳」と女性の「80～84歳」、男性の「85歳以上」で該当者が増えている。



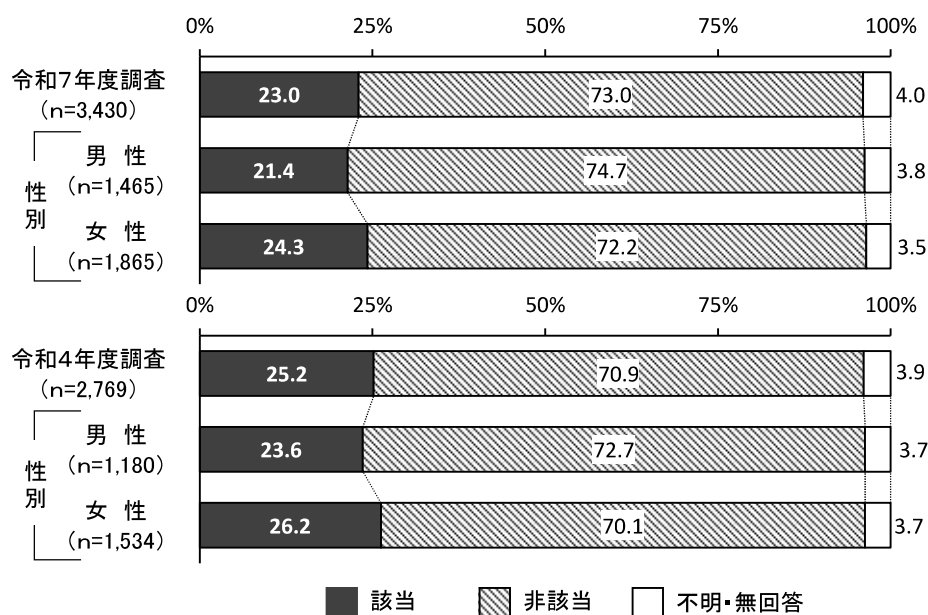
住んでいる小学校区別にみると、「千鳥小学校区」の該当者が2.5%、「古賀東小学校区」が2.1%、「花鶴小学校区」が1.9%とやや高い。「古賀西小学校区」では該当者が0.7%と低い。



4. 口腔機能評価

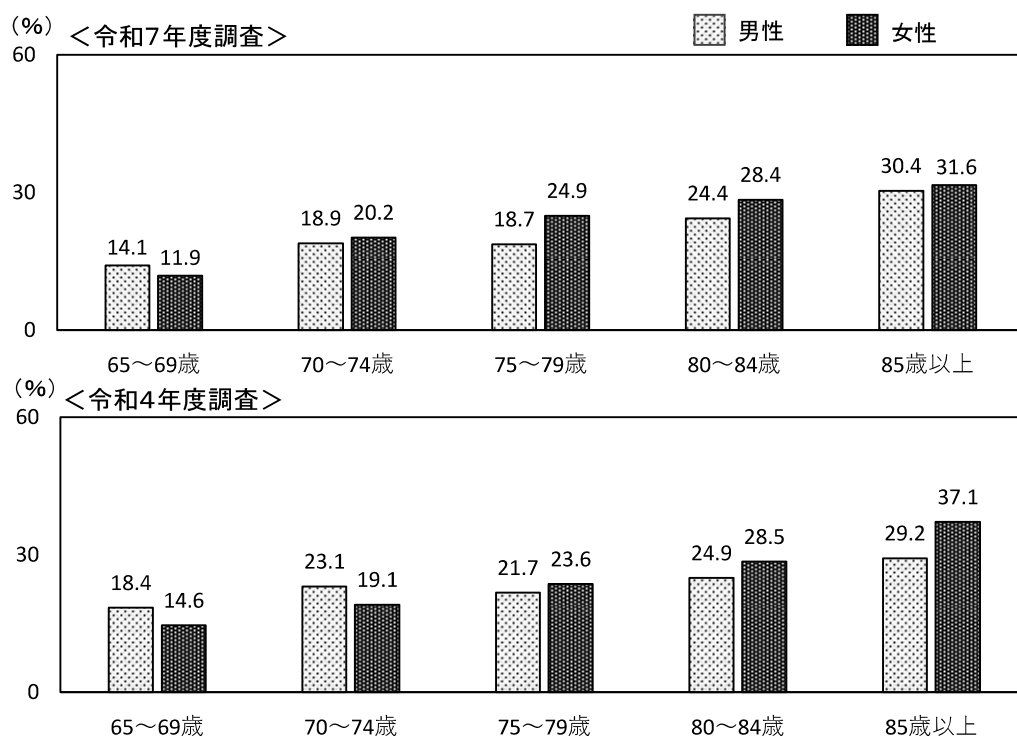
基本チェックリストに基づく口腔機能の評価をみると、男性の21.4%、女性の24.3%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男女とも該当者がやや減っている。

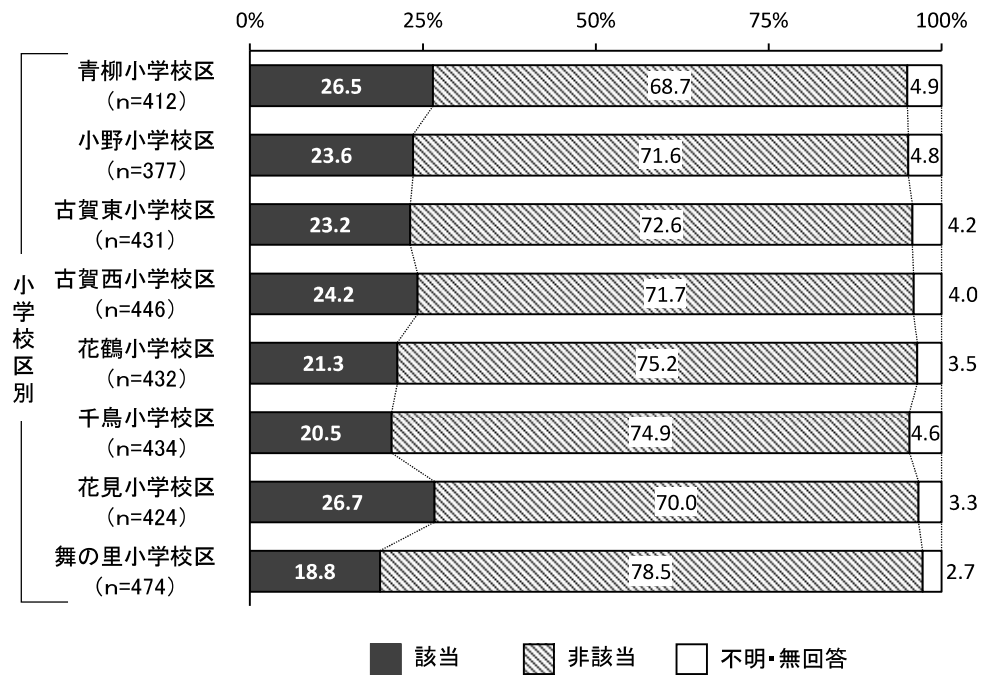


年齢別に該当者をみると、「65～69歳」は男性の割合が女性よりも高いが、それ以降は女性の割合が高くなっている。

前回調査と比べると、男性は『65～79歳』で該当者が前回調査よりも減り、その後は同程度となっている。女性は「65～69歳」と「85歳以上」の該当者が減り、その他の年代は同程度となっている。



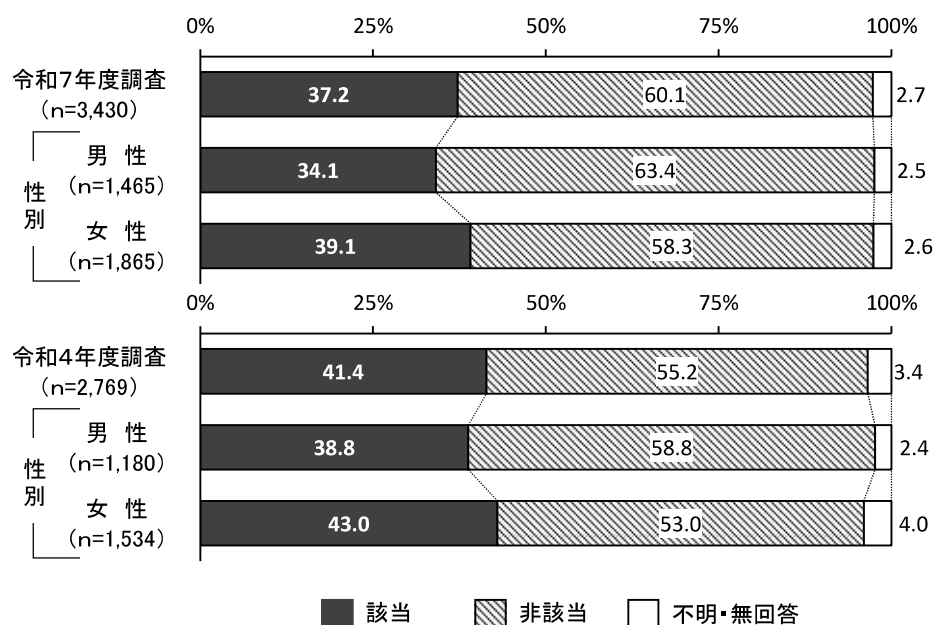
住んでいる小学校区別にみると、「青柳小学校区」と「花見小学校区」の該当者が約 27% と高い。「舞の里小学校区」は該当者が 18.8% と低い。



5. 認知機能評価

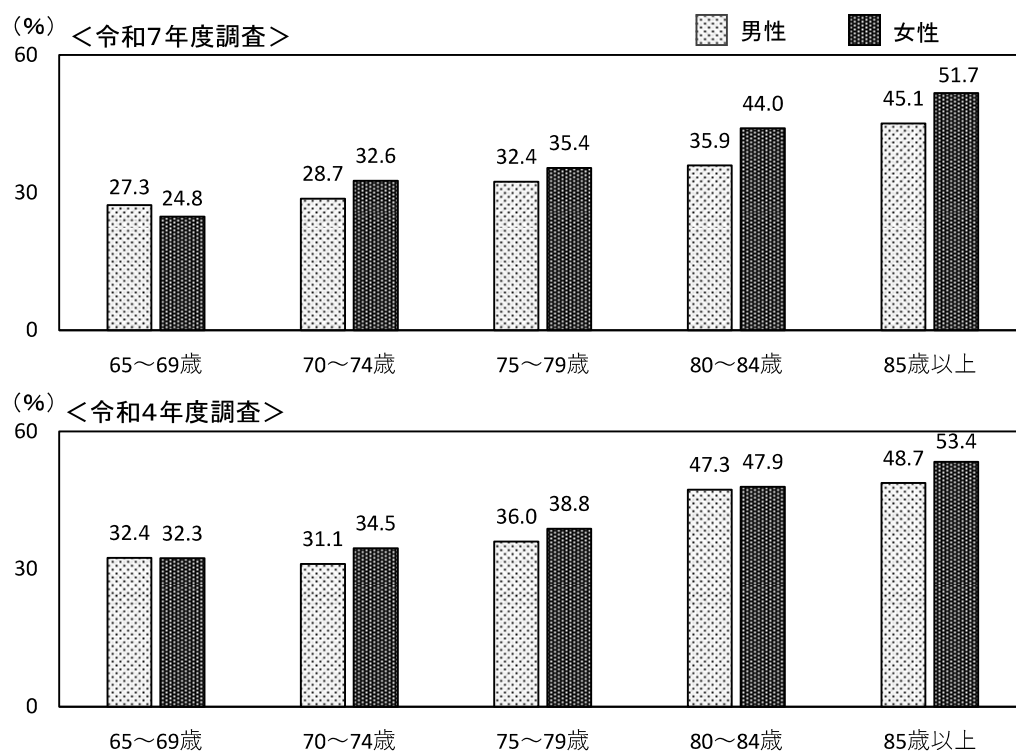
基本チェックリストに基づく認知機能の評価をみると、男性の34.1%、女性の39.1%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男女とも該当者は3.9～4.7ポイント減っている。

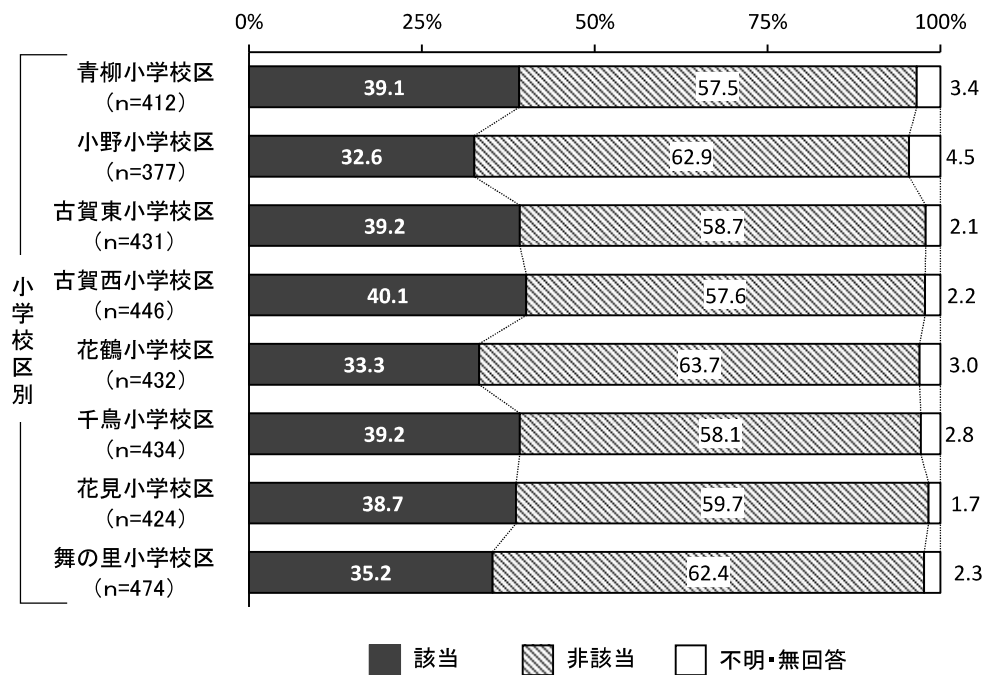


年齢別に該当者をみると、男女とも年齢が上がるにつれ、該当者は増えている。「65～69歳」では男性の方が該当者は多いが、『70歳以上』になると女性の方が多くなっている。

前回調査と比べると、男女とも各年代の該当者は減っており、特に男性の「80～84歳」は11.4ポイント減っている。



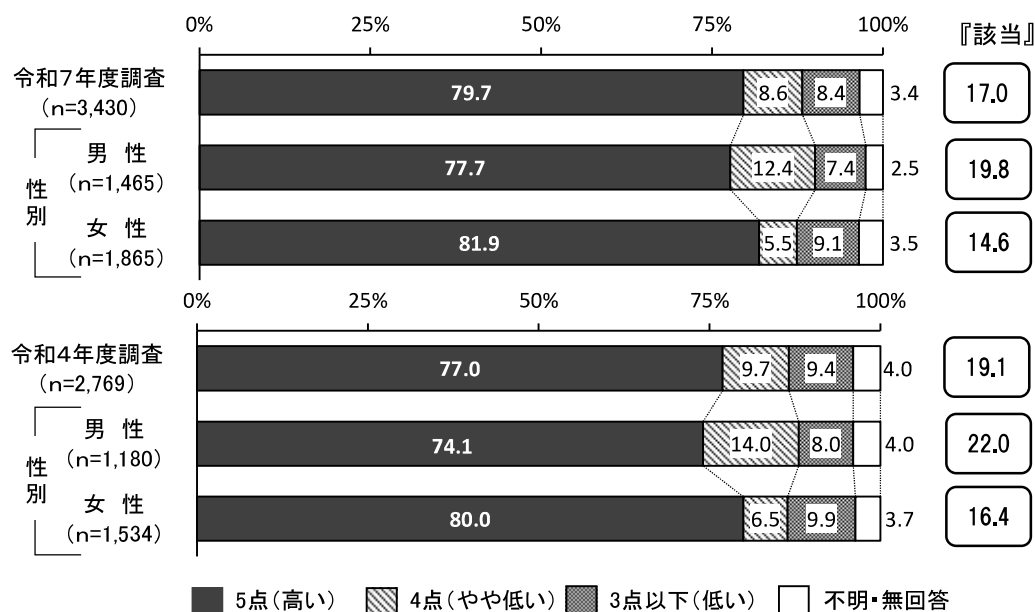
住んでいる小学校区別にみると、「古賀西小学校区」と「青柳小学校区」「古賀東小学校区」「千鳥小学校区」「花見小学校区」では該当者が約4割と高い。「小野小学校区」と「花鶴小学校区」では該当者は約33%と低い。



6. IADL 評価

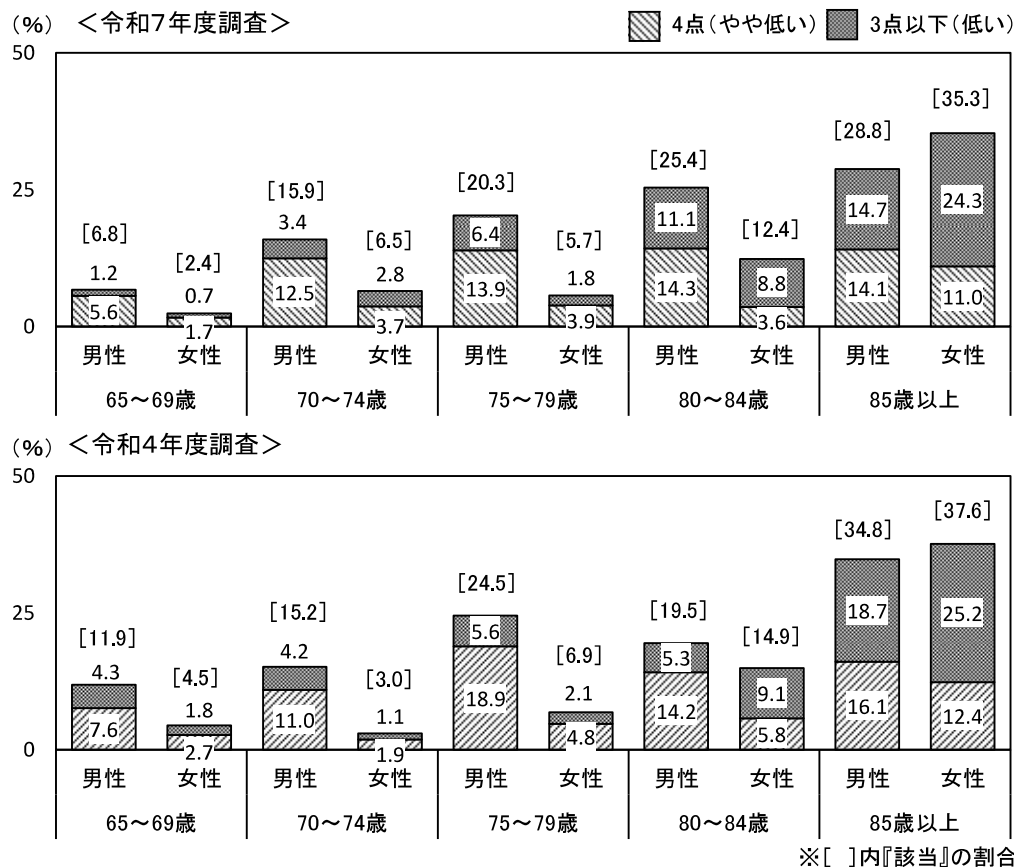
基本チェックリストに基づく IADL の評価をみると、『4 点以下』の該当者は男性が 19.8%、女性が 14.6% となっている。

前回調査と比べると、男女とも該当者はやや減っている。

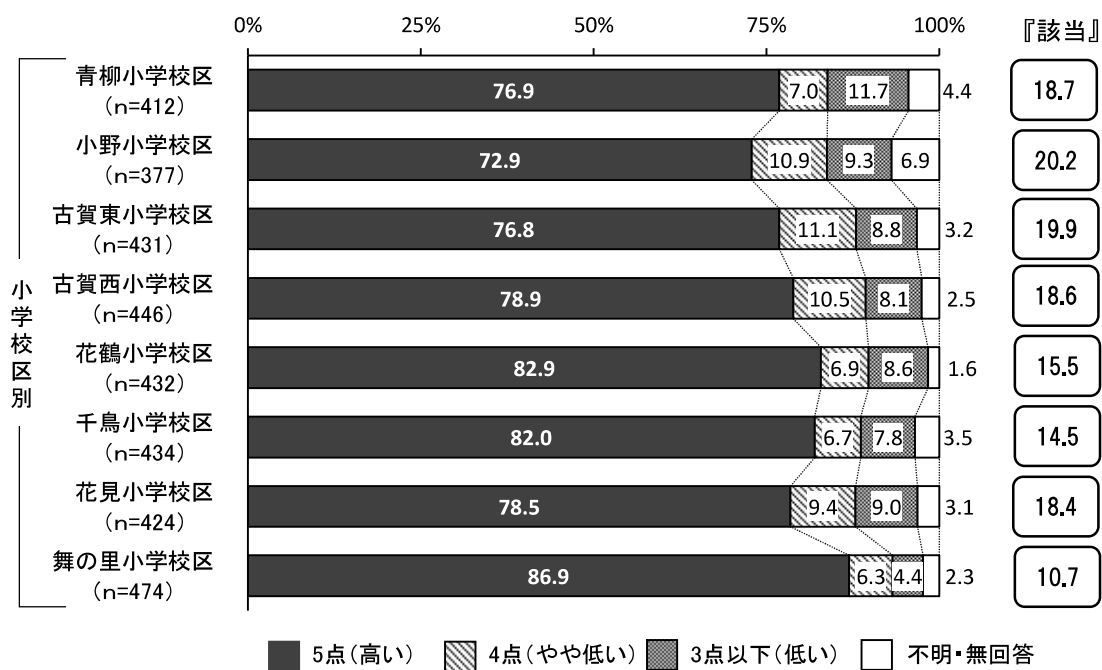


年齢別に該当者をみると、『65 歳～84 歳』までは男性の方が多いが、「85 歳以上」では女性の方が多くなっている。

前回調査と比べると、男性の「80～84 歳」で該当者が 5.9 ポイント増え、男女の「70～74 歳」でも該当者がやや増えている。その他の年代では該当者は減っており、特に男性の「85 歳以上」では 6.0 ポイント減っている。



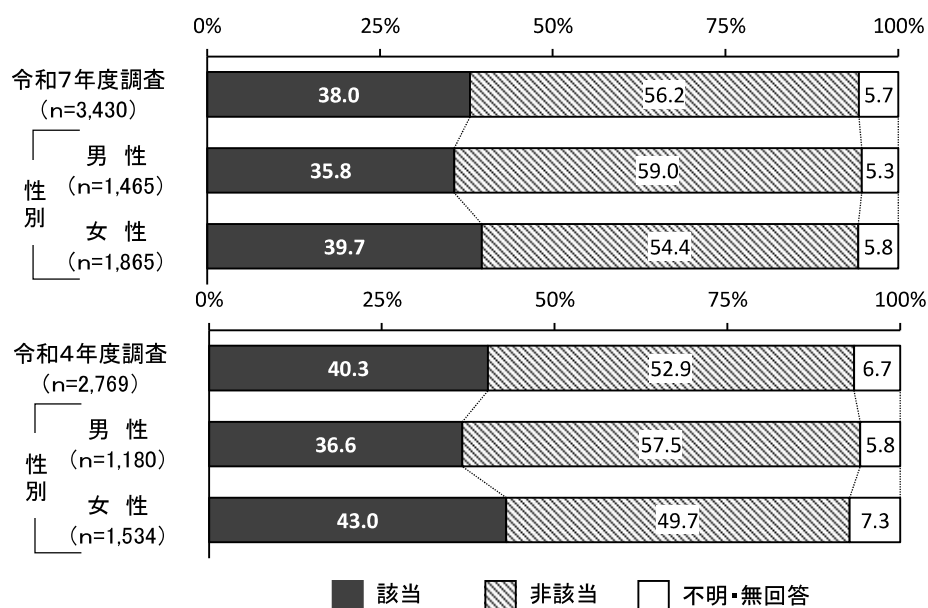
住んでいる小学校区別にみると、「小野小学校区」「古賀東小学校区」で該当者が約 2 割と高い。「舞の里小学校区」では該当者が 10.7%と最も低い。



7. うつリスク評価

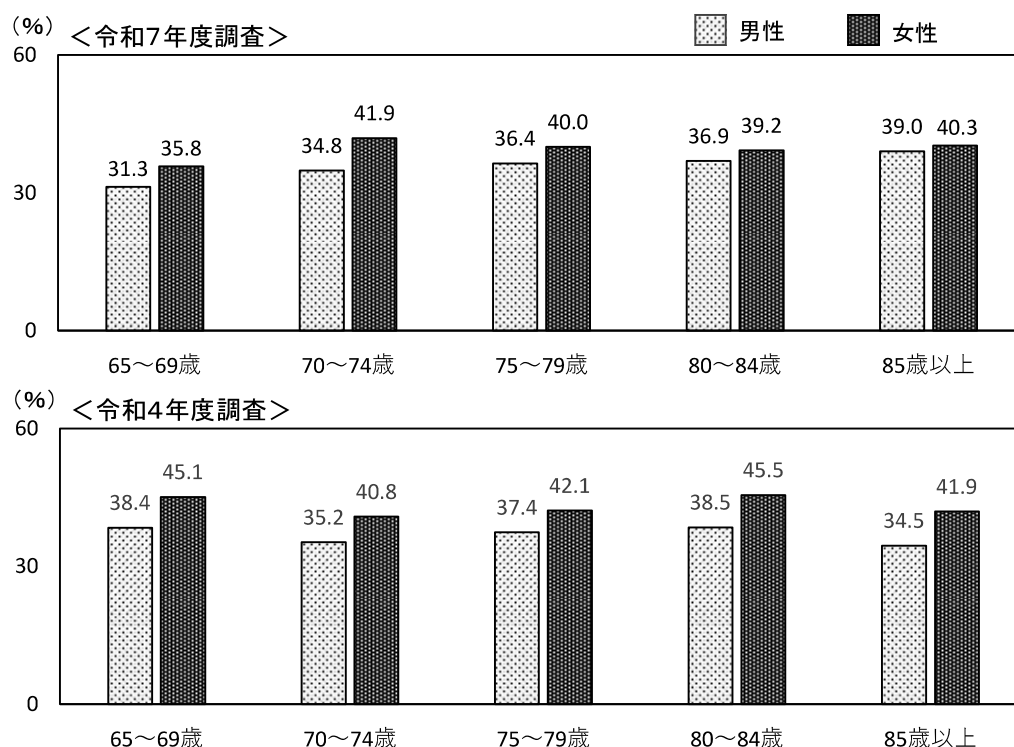
基本チェックリストに基づくうつリスクの評価をみると、男性の35.8%、女性の39.7%が該当者となっている。

前回調査と比べると、男性の該当者は同程度で、女性は3.3ポイント減っている。

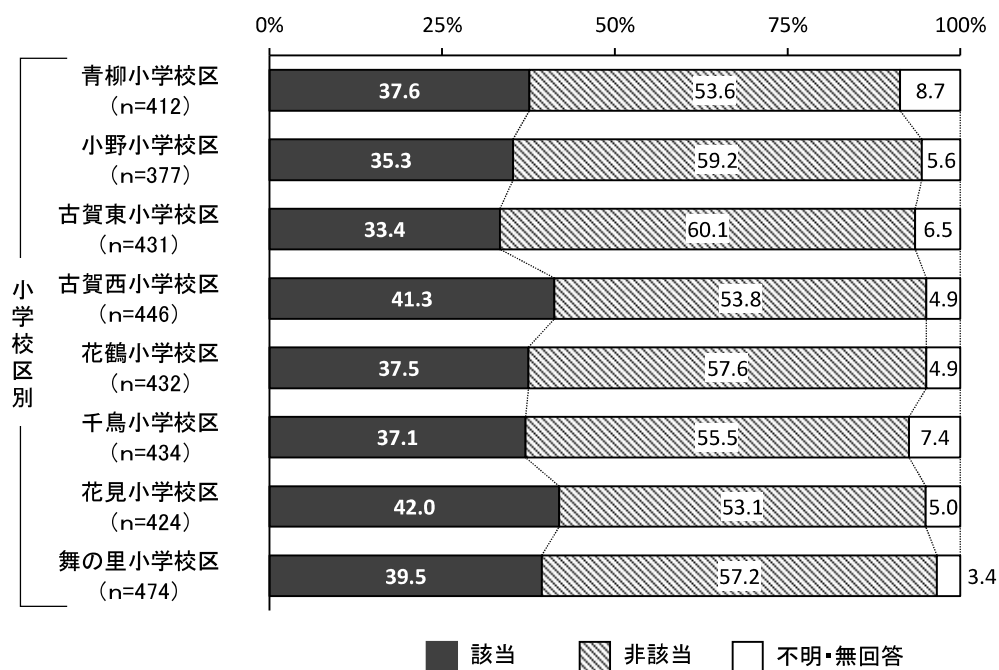


年齢別に該当者をみると、各年代とも女性の方が割合は高い。

前回調査と比べると、女性は「70～74歳」で該当者がやや増えているが、その他の年代は減っており、特に「65～69歳」は9.3ポイント、「80～84歳」は6.3ポイント減っている。男性は「65～69歳」で7.1ポイント減り、その他の年代でもやや減っているが、「85歳以上」では4.5ポイント増えている。



住んでいる小学校区別にみると、「花見小学校区」と「古賀西小学校区」「舞の里小学校区」の該当者が約４割で高い。「古賀東小学校区」は該当者が３３.４％と低い。



◎ 使用した調査票

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 【調査票】

日頃から、古賀市行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では令和 8 年度末を目途に「介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」を策定予定です。この計画策定にあたり、皆様の心身の状態や生活状況、今後の生活に関するニーズ等をお聞かせいただくために、65 歳以上の方を対象に無作為抽出にてアンケート調査を実施します。

皆様からのご回答は貴重な資料となりますので、ご多忙中とは存じますが、本調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和 7 年 12 月
古賀市健康介護課 介護保険係

調査票記入の際のご注意

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3 つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、

1 月 9 日(金) までに投函してください。

調査に関してのお問い合わせ先

古賀市 健康介護課 介護保険係

〒811-3116 福岡県古賀市庄 205 番地 (サンコスモ古賀)

☎ 092-942-1144

FAX 092-942-1154

個人情報取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、「介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」の策定のために行うものです。当該情報については、古賀市で適切に管理いたします。
- ただし、厚生労働省が管理する全国のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

記入日	令和年 月 日
※下記より各項目の該当するものに○、または記入をお願いします。	
お住まいの 小学校区 (調査対象者)	1. 青柳小学校区 ・ 2. 小野小学校区 3. 古賀東小学校区 ・ 4. 古賀西小学校区 5. 花鶴小学校区 ・ 6. 千鳥小学校区 7. 花見小学校区 ・ 8. 舞の里小学校区 ※小学校区がわからない方は行政区名を下記に記入願います (区)
年代(調査対象者)	65歳～69歳 ・ 70歳～74歳 75歳～79歳 ・ 80歳～84歳 85歳以上
性別(調査対象者)	男性 ・ 女性 ・ 回答しない
調査票記入者	1. 調査対象者ご本人が記入 2. ご家族が記入（調査対象者からみた続柄 ） 3. その他

問 1

あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

1. 1 人暮らし
2. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)
3. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)
4. 息子・娘との 2 世帯
5. その他

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか (いくつでも)

1. のうそっちゅう 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (はいきしゅ 肺気腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. にんちしょう 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. どうようびょう 糖尿病
9. じんしっかん 腎疾患 (透析)
10. しかく 視覚・ちようかくしょう 聴覚障がい
11. こっせつ 骨折・てんとう 転倒
12. せきついそんしょう 脊椎損傷
13. 高齢による すいじゃく 衰弱
14. その他 ()
15. 不明

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか (いくつでも)

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ()

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

- | | |
|--|--|
| 1. 持家（一戸建て） | 2. 持家（集合住宅） |
| 3. <small>こうえいちんたいじゅうたく</small> 公営賃貸住宅 | 4. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅（一戸建て） |
| 5. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅（集合住宅） | 6. 借家 |
| 7. その他 | |

※（一般的な賃貸借契約がある場合は、「4. 5. 民間賃貸住宅」を選択し、個人的な賃貸借は借間も含めて「6. 借家」を選択してください。）

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である | 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |
|-------------|------------|-------------|----------|

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

1. 病気 2. 障がい(脳卒^{のうそっちゅう}中の後遺症^{こういしょう}など)
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障がい(聞こえの問題など) 6. 目の障がい
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない 10. その他()

(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク
4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう) 6. 電車
7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす
10. 電動車いす(カート) 11. 歩行器・シルバーカー
12. タクシー 13. その他()

問3

食べることについて

(1) 身長・体重

身長 cm

体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい

2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい

2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか

1. はい

2. いいえ

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

1. はい

2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

※ 成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。
インプラントは、自分の歯・入れ歯の本数に含めません。

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用

2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし

3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用

4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

① 噛み合わせは良いですか

1. はい

2. いいえ

② 【(6) で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい

2. いいえ

(7) 6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか

1. はい

2. いいえ

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

問4

毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(6) 自分で食事の用意をしていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(8) 自分で預貯金のおし入れをしていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(10) 新聞を読んでいますか	
1. はい	2. いいえ
(11) 本や雑誌を読んでいますか	
1. はい	2. いいえ
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	
1. はい	2. いいえ
(13) 友人の家を訪ねていますか	
1. はい	2. いいえ
(14) 家族や友人の相談にのっていますか	
1. はい	2. いいえ
(15) 病人を見舞うことができますか	
1. はい	2. いいえ
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	
1. はい	2. いいえ
(17) 趣味はありますか	
1. 趣味あり	→ ()
2. 思いつかない	
(18) 生きがいがありますか	
1. 生きがいあり	→ ()
2. 思いつかない	

問5

地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアの グループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係の グループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場 ヘルス・ステーション、福祉会、シニアクラブ、企業(フィットネスクラブや社会福祉法人)が行うつどいの場、認知症カフェ、ご近所カフェ、地域のサークル活動、地域活動サポートセンターゆい など	1	2	3	4	5	6
⑥ シニアクラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも)

- | | | |
|---------------------|---------|---------------|
| 1. 職に就いたことがない | 2. 引退した | 3. 常勤 (フルタイム) |
| 4. 非常勤 (パート・アルバイト等) | 5. 自営業 | 6. 求職中 |
| 7. その他 | | |

【(1) において「2. 引退した」の方のみ】

① あなたはいつ引退しましたか

- | | | | | | | | | | | | |
|-------|----------------------|----------------------|---|-------|----------------------|----------------------|---|-------|----------------------|----------------------|---|
| 1. 昭和 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 年 | 2. 平成 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 年 | 3. 令和 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 年 |
|-------|----------------------|----------------------|---|-------|----------------------|----------------------|---|-------|----------------------|----------------------|---|

問7

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも)

- | | | |
|-----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・シニアクラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・役所 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

- | | | |
|-------------------|---------------|------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 5. 趣味や関心が同じ友人 | |
| 6. ボランティア等の活動での友人 | | |
| 7. その他 | 8. いない | |

問 8

健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても
不幸

とても
幸せ

0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

※治療中だけでなく、治療後の影響が今も残っている場合も含みます。

たとえば脳卒中後にしびれが今もある場合は「脳卒中」、心臓病後に息切れが今も続く場合は「心臓病」、骨折後に関節の動かしにくさが今も残る場合は「外傷」を選んでください。

- | | | |
|--|--|--|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中 (<small>のうしゅけつ・のうこうそくなど</small> 脳出血・脳梗塞等) |
| 4. 心臓病 | 5. <small>とうようびょう</small> 糖尿病 | 6. <small>こうしけっしょう</small> 高脂血症 (<small>ししついじょう</small> 脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | |
| 9. <small>じんぞう</small> 腎臓・ <small>ぜんりつせん</small> 前立腺の病気 | 10. <small>きんこっかく</small> 筋骨格の病気 (<small>こつそ</small> 骨粗しょう症、 <small>しょう</small> 関節症等) | |
| 11. <small>がいしょう</small> 外傷 (<small>てんとう</small> 転倒・ <small>こっせつなど</small> 骨折等) | 12. がん (悪性新生物) | 13. 血液・ <small>めんえき</small> 免疫の病気 |
| 14. うつ病 | 15. <small>にんちしょう</small> 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. その他 () |

問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問10 日々の暮らしについて

(1) あなたは、お住まいの地域に支えあい、たすけあいがありますか

- | | |
|------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. 少し感じる |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

(2) 高齢者福祉の推進に住民同士の支えあい、たすけあいが必要だと思いますか

- | | |
|------------|-------------|
| 1. とても思う | 2. すこし思う |
| 3. あまり思わない | 4. まったく思わない |

(3) あなたは、将来も、いまの地域（古賀市）に暮らし続けたいと思いますか

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. とても暮らし続けたい | 2. すこし暮らし続けたい |
| 3. あまり暮らし続けたくない | 4. まったく暮らしたくない |

問 11 安心して暮らし続けることができるまちづくりについて

(1) 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか（3つまで選択可）

1. 高齢者の生きがいづくり・ボランティア活動などの様々な社会活動への参加の促進
2. 高齢者が生涯働き続けられる環境づくり（就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等）
3. 健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組
4. 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備
5. 特別養護老人ホームなどの施設サービスの整備
6. 地域における見守り活動の促進
7. 成年後見制度（金銭管理等）や高齢者虐待防止など高齢者の権利擁護
8. 高齢者に対する犯罪（窃盗、詐欺等）や交通事故防止の対策
9. 高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備
10. 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等（道路を含む）におけるバリアフリー化

問 12 生活支援サービスについて

(1) 次のうち、あなたが困った時に助けてほしいと思うことは何ですか (いくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 草むしり、花木の水やり | 2. ペットの世話 |
| 3. 病院や買い物時の送迎・付き添い | 4. 家具・電化製品等の簡単な移動・修繕 |
| 5. 話し相手 | 6. 料理の補助 |
| 7. 掃除・洗濯・ふとん干し | 8. お墓の手入れ |
| 9. ごみ出し | 10. 電球の交換 |

(2) 次のうち、あなたが困っている人を助けられると思うことは何ですか (いくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 草むしり、花木の水やり | 2. ペットの世話 |
| 3. 病院や買い物時の送迎・付き添い | 4. 家具・電化製品等の簡単な移動・修繕 |
| 5. 話し相手 | 6. 料理の補助 |
| 7. 掃除・洗濯・ふとん干し | 8. お墓の手入れ |
| 9. ごみ出し | 10. 電球の交換 |

問 13 在宅医療・介護について

(1) 将来、仮に介護が必要になったときに、どのように暮らしたいと思いますか
(1つを選択)

1. 家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
2. 家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
3. 介護サービスのみ利用しながら、自宅で暮らしたい
4. 家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい
5. 入所者が多く、大規模な施設で暮らしたい
6. その他 ()

(2) 今後、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか (1つを選択)		
1. 配偶者 (夫・妻)	2. 息子	3. 娘
4. 子の配偶者	5. 孫	6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他 ()	
(3) あなたは、ご自身が終末期に受けたい医療や受けたくない医療について、家族と話し合ったことがありますか		
1. 詳しく話し合っている	2. 話し合ったことがある	
3. まったく話し合ったことがない		
(4) あなたが最期を過ごしたいと思う場所はどこですか (1つを選択)		
1. 病院などの医療施設	2. 自宅	
3. 子どもの家	4. 兄弟姉妹などの親戚の家	
5. 高齢者向けのケア付き住宅	6. 特別養護老人ホームなどの福祉施設	
7. その他	8. わからない	

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書

令和8年 3月

**編集・発行／古賀市 健康介護課
古賀市庄 205 番地(サンコスモ古賀)**

TEL 092-942-1144

FAX 092-942-1154
